夕刊 滿洲日報 七月十日



# ロンドン條約反對派が秘密文書決議案を提出
## 戰術的大論戰漸やく白熱化す
## 米特別議會第三日

【ワシントン九日發電通】アメリカ上院特別議會第三日は僅かに定員數に達して開會、外交官席には依然スチムソン夫人が傍聽してゐた、劈頭民主黨

**ブラック氏** はマツケラー案に關し

國務長官は問題の關係文書につき議會に對し責任を負ふべきものではない、而して秘密文書の閲覽を許せばその內容が他に漏れる恐れありと云ふのは上院議員を侮辱するものである

と論難しロンドン會議全權たりし民主黨

**ロビンソン氏** は右文書は何等重要なる性質なき事を力說し

右の秘密文書なるものは主として在ロンドン、アメリカ大使館とワシントン政府間に往復した文書でこれを發表しても何等上院議員を開發する程の事はなく却つて他國に對し紛爭の種を播き條約の批准を困難ならしむるやうな無用の事態を釀成するかも知れない、右文書は主としてロンドン會議中の各國政界事情の報告である

と述ぶ、共和黨

**ノーリス氏** はマツケラー案を支持し

日本の某雜誌に掲載された論文に依ればアメリカは今回のロンドン條約に規定された海軍力までは實際は建造せぬ事に日英米三國間の紳士協約により定まつてゐると書いてある、この報道は公式に否定されてゐるとするも我アメリカ上院は完全なる報道を得るを要すべく以つて將來他國から秘密協約云々の攻擊を受るを惧れて除去せねばならぬ

と力說し全權の一人たりし共和黨のリード氏は右秘密文書につき同氏の住所で相談せん事を提議したが共和黨の

**モーゼス氏** 秘密文書は外交文書保管所に保管さるべきものでそれがリード氏の事務所にあるは間違である

とこれに反對し結局ロビンソン氏から

右文書の發表については大統領の自由裁量に一任す

との決議案を提出し茲にマツケラー案と共に決議案の提出を見たが本日は共に票決に至らず散會した特別議會今までの論議は殆ど條約贊否兩派の戰術的のもので殆ど條約その物に觸れてゐないが議場の反對的空氣は頗る硬化しつゝある形勢である

# 元帥會議を奏請し決定的方針を樹立
## 愈よ肚を決めた政府

【東京十日發電通】政府は岡田參議官の歸京を待ち最後の諒解を求めて尚諒解に達せざる場合は最早已むを得ざるものとして元帥會議を奏請せしめこの結果に依り大體十八日の閣議において諮詢に關する決定的方針を樹てるといふ事に肚を決めた模樣である

## 樞府成行を注目
### 海軍側の形勢に鑑み

【東京十日發電通】樞府では倉富平沼正副議長、二上書記官長等九日の定例參集日時に居殘り軍縮條約に關し海軍部內の形勢に鑑み種々非公式に意見の交換を行つたが元帥府の意嚮日を逐ふて明瞭となり加藤參議官が飽迄その强硬意嚮を代表し矢面に立つてゐると解せられるので海軍巨頭會議の如き非公式會合を幾度開いても政府の所期する如き結果は得られまいとの强硬なる情報もあるので樞府としては政府が軍部の意向を纏めずして條約諮詢奏請の手續きを採ることなきやを嚴重警戒してゐる模樣である

## 元帥會議へ邁進

【東京十日發電通】財部、江木兩相會見の結果海軍としては伏見大將宮、東鄉元帥に對しては飽く迄誠意を披瀝して只管新國防計畫案に對する諒解を求め岡田大將の十四日歸京を待つて直ちに海軍巨頭會議を開き極力諒解を求め一日も速かにその意見を纏め一路元帥會議諮詢の方針に邁進することゝなつた、然し果して完全なる諒解を求め得るや否やは未だ確信がつかざるもその際における海軍部內の處置一切は財部海相の手腕に一任することゝなつた

# 會社法改正方針
## 東京會議所案の內容

【東京九日發電通】東京商工會議所商事關係法規改正準備委員會は昭和三年五月設置以來審議に努めて居たが今回會社編の審議を終了委員總會で可決したので近く臨時議員會議に提出の筈であるが改正趣旨は時勢に適應し會社經營の非道德的弊害を匡正し企業經營の善良な制度の助長を圖るにあつて現行會社法の劃期的變改を來すべきものである、主要な改正點左の如し

一、有限責任會社を認む
二、目論見書主義を參酌し發起人取締役その他關係者の責任を嚴にす
三、他人又は架空の人の名義を以て株式を引受け又は讓受けたるものを罰す
四、取締役監査役は株主たるを要せず
五、保證債券手形裏書による債券その他貸借對照表に記すべき項目を明定す
六、使用人の爲めに積立たる金額の處分の制限及び使用人より受入れたる預金の保護につき相當の規定を設く

## 郵貯利下期
### 十月一日からか

【東京十日發電通】郵便貯金利下げの實施は豫告期間二ケ月を要するので九月一日より實施する事困難となり政府は近く閣議にて附議決定の上多分十月一日より實施する事になるであらう

## 軍制調査總會

【東京九日發電通】陸軍は九日午後一時より軍制調査總會を開き軍各機關及び軍隊の能率增進平戰兩時の備員按排不足策平時より戰時への轉移を簡單迅速ならしむる方法等につき協議した

# 具體的不況對策を一般國民に知らす
## 民政代議士會が進言

【東京十日發電通】財界問題に對する民政黨の有志代議士會は九日午後三時から本部に開き協議の結果政府においてはこの際不景氣對策に關し徒らに沈默を守らず宜しく意の在るところを具體的に發表して國民に知らしむべきであるといふに意見一致しこの意嚮を閣僚一同に進言して考慮を求むることゝなり來る十一日閣議當日午前十一時半二十餘名の實行委員が首相官邸に濱口首相以下各閣僚を訪問進言することゝなつた

# 官民合同の協議機關を設置
## 財界對策講究を進言

【東京九日發電通】鄉男は八日夜濱口首相と會見した際財界不況の現狀を詳細に述べたる外濱口首相の問に對し官民合同の協議機關を設けて現下の財界に對する觀察點の一致を圖つた上具體的對策の攻究をなすべき旨を進言した

## 與黨大遊說

【東京十日發電通】民政黨では財界不況に乘じ政友會が遊說隊を組織して各地に宣傳せる實情に鑑みこれに對抗して演說會を開き時に我財界の眞相及び今後の不景氣打開策を明かにし且つ世界的不況の今日若し政友會が衝に當つてゐたら如何なる事態に立ち至らしめてゐたか等の實情を多數民衆の公平なる批判に訴へることゝなり、十五日の總務會に正式に提議し東京大阪その他大都市始め全國的遊說計畫を具體化せしむる方針である

## 海軍豫算支拂停止問題
### 井上藏相意見

【東京十日發電通】支拂停止の非常手段に依る海軍省の豫算節約は內外の視聽を集めてゐるが大藏省側は之れは決して支拂延期に非ずして純然たる繼續費の繰延に過ぎないとの解釋の下に結局この非常手段を以て押し通し本週中には豫算編成の原案を纏め十五日の閣議で決定する運びとなる模樣である、右につき井上藏相は語る

繼續費の內何程かを明年度に繰延べたからとて仕事を實際上どれだけやるかは海軍省の勝手だ只金は繰延の結果豫算だけしか本年度は拂へぬことになる、かゝる例は屢々有ることで大して問題となるべきことでもあるまい

## 陸軍の節約
### 非常手段實行か

【東京十日發電通】陸軍では今日まで節約した約七百五十萬圓の外非常手段に依つて尚百萬圓の捻出を企圖せるも最大限度の節約をなすとしても累計一千萬圓以上は到底不可能で大藏省の最少限度一千二百萬圓に達せしむるには結局兵卒除隊期繰上げ並びに入營期の繰延べ問題が再燃する事となるであらうと見られてゐる

## 近衛公園公訪問

【興津九日發電通】貴族院議員近衛文麿公は東京より富士號で九日午後一時靜岡着午後二時卅五分西園寺公を訪ひ軍縮問題ならびに政府の經濟政策に對する貴族院方面の情勢を報告し同三時五十五分辭去午後四時五十分興津發歸京した尚西園寺公秘書原田熊雄男は九日午前九時半西園寺公を訪ひ即日歸京

## 宇垣陸相靜養

【東京十日發電通】宇垣陸相は九日午前七時半夫人令孃同伴箱根强羅の諸戶別莊に赴いたが九月一杯靜養する筈

## 印度立法會議々長

【シムラ九日發電通】マウルヴィ、モハメツド、ヤコーブ氏は八日パテル氏の後を襲ひインド立法會議の議長となつた

# 閻氏の主張する北方政府の機構
## 汪精衛氏の黨統論と張學良氏等の態度が見もの

■…閻錫山氏は事實上、政府組織の必要に迫られこれが組織方法について種々の議論が太原における各軍將領の代表間に叫ばれたるも結局、從來の聲明通り「先づ黨部を成立せしめ黨より政府を釀出せしむる」方針を採つた、これに對し黨部を嫌惡する北方各派並びに一黨專政の非を鳴らす人々は勿論黨部の不成立を希望し別途の方法に依りて產出する政府の出現を期待してゐるが、閻錫山氏としては組織すべき政府は「中華民國政府」で全國を統一すべき威容を有つものでなければならぬが故に國民黨多年の組織に因る南方の黨に對する忠實なる同志を全然埒外に措く譯には行かぬ、のみならず假りに北方各將領の代表が叫ぶが如き段祺瑞氏の執政府、張作霖氏の大元帥府の蹈みに倣ふとせばこれ全然國家の政府となりその獨裁を責めらるゝこと現在の蔣介石氏に數倍するや火を見るよりも瞭かなる爲め種々の空氣はあるも毅然として先づ黨治確立を襲用するを聲明な策とし趙丕廉、賈景德氏らをして黨の成立に周旋せしむるに至つた

■…而してこれ等の調停人が左派の陳公博、白雲梯、右派の覃振、茅祖權、謝持、鄒魯、傅汝霖氏らに分別提示したのは傳へらるゝ擴大委員會案で汪精衛氏の六月一日附通電の主張に根據してゐるが先づ黨の團結を圖る爲め左派より擴大委員會を發起し右派これに贊成する雙方の宣言を發表して兩派の立場を明白にする、次で閻、馮側から七名、左派十八名、右派八名の割當にて黨と實力派から二十九名の擴大委員會委員を選出しこれ等の委員は擴大委員會を組織し同時に時勢の要求に應じて中華民國臨時政府の必要を宣言する

といふ段取である、

■…これに對し今日まで傳へらるゝ所にては左右兩派も異議なく目下兩派の宣言を起草中であるといふが、汪精衛氏が果して如何なる回答を與へるか、右派としても亦黨統を論せざれば一切を讓步するが苟くも汪精衛氏にして黨統を論じ廣東第二期委員ゝ黨統ゝ主張するとの從來の自說を擁護した場合でないから左派の宣言及び汪精衛氏のこれに對する態度は好轉を傳へる黨の問題の一難點であり又北方政府產生の陣痛の一つである

■…更に擴大委員會の組織について新しく發生した問題は張學良氏の抱込み問題で閻錫山氏は政府組織に際し飽く迄張學良氏を反蔣側に抱き込むべく右擴大委員會の委員の一人に張學良氏を加ふべきことを力說しつゝあるが左右兩派もこれに對しては時局の拾收に大影響あるが爲め異存なく黨と武力との結台は討蔣革命の第一義であるとて贊成し近く閻錫山氏の代表趙丕廉、左派陳公博、右派覃振の三氏奉天に赴き張學良氏を說得する豫定であると傳へらる、しかし張學良氏が因緣淺き黨の問題に今日の情勢上、從來の態度を改めて參加するかどうか、若し拒絕されてもなほ擴大委員會を組織するかも亦一問題であり而して北方政府產生の陣痛の一つだ

■…假擴大委員會が假りに左右兩派の妥協に因りて成立した場合勿論委員制の政府は釀出され閻錫山氏が事實上主席に推されやうが委員の割當、政府の實質等について相當の問題が發生することは豫測に難きのみならず數年以來國民公私の權利は個人の獨裁と貪慾なる政府の爲め蹂躙され盡したが今や民主の勢力を樹立するには無限の犧牲を拂つてこれ等個人の獨裁と貪慾なる政府を倒さなければならぬが民衆革命には黨の指導を要すると力說する汪精衛氏一派が武力と黨との關係を單に臨時政府なるが故に甘從して指導原理を放棄するか、即ち換言せば擴大委員會を發起した左派がこれに依りて產出すべき政府において武力と黨の結合なる簡單な理由で從來の主張を放棄し閻錫山氏や右派と提携して行けるかどうか、これ等については目下尚協議中であるとは傳へらるゝも早くも相當の曲折が豫測さるゝ

■…これを要するに黨の問題は山西派政客の周旋にて張學良氏を加へるといふ精神的團結の第一步だけは成功したもののゝ如きも愈々中華民國臨時政府の產生までには尚幾多の惱みがあつて閻錫山氏が望むやうに又傳へらるゝが如き容易なものではあるまいと觀測されてゐる＝寫眞は閻氏＝(天津特信)

# 擴大委員會成立で北方政府樹立可能
## 汪精衛氏は北上承諾

【北平特電十日發】黨の問題は趙丕廉氏らの奔走で左右兩派も諒解し擴大委員會を開くことになつたが目下汪精衛氏の六月一日附通電謝持氏の同五日附通電及び近く發表さるべき兩派の宣言の辭句について協議が進められてゐる、汪精衛氏の北上は斯くて再び問題となつたが閻馮兩氏は聯名で至急北上するやう促してゐるも氏は目下病氣で全快次第北上する旨を回答してゐる

て來た、鄭州に馮玉祥氏を訪問した左派の王法勤氏は兩三日內に北平に歸る筈で三ケ月來分裂の狀態にあつた左右兩派も精神的に逐次接近したので擴大委員會の成立は充分の可能性を帶びてゐる、次いで政府組織に移るが馮玉祥氏は一切を閻錫山氏に任せてゐるので擴大委員會さへ成立せば大した問題なく組織されるであらうと見られてゐる

# 委員約二十名の文人政府を組織
## 反蔣各派の妥協成立

【北平九日發電通】昨日懷仁堂における各派連席會議の結果左右兩派の正式妥協成立し波瀾の中心たりし廣東及び上海第二期委員は第二期中央執行委員會の名稱の下に包含さるゝ事となつた、而して山西派は政府委員として五乃至七名說を改め十六名若くは廿四名に增加すべきを提議した改組派代表陳公博氏はこれを是認し約二十名より成る文人政府の組織さるべき旨を言明した、即ち政府委員は西山、改組、山西、西北奉天の各派より三名乃至四名宛公平に割當つることゝなつた

## 擴大會議
## 成立式

【北平十日發電通】北方政府の母體たる中央黨部擴大會議は來る十二三日中に成立式を擧ぐるまでに急速な進展を見た、擴大會議第一日には汪兆銘氏起草の總宣言を可決公表した後全國最高黨務機關常務委員を互選し政府は人材集中主義に依り各方面より約二十名の政府委員を推擧し即時政府樹立の決議を行ふはず

# 張群氏と會見を避ける張學良氏
## 近く北戴河へ赴かん

【奉天特電十日發】張學良氏は葫蘆島築港起工式後北戴河に赴いた如く機關紙新聞をして宣傳せしめてゐたが、事實は今尚葫蘆島に滯在してゐることが判明した、然し家族及び衛隊は既に北戴河に送つてゐるので數日中に一應歸奉して出直すか、もしくは直接行くか北戴河に行くことは確である、張學良氏が斯く行動を曖昧にしてゐるのは蔣介石氏特使張群氏との會見を避けんとするためであるとは明瞭である、張群氏は張學良氏が數日間內に歸奉するものと信じそれまで待つと稱してゐる、なほ孫傳芳氏は八日葫蘆島に張學良氏を訪問し閻氏との連繫問題に關し重要協議を遂げた模樣である

## 韓軍青州移動
### 濟南は物資缺乏

【濟南九日發電通】韓復榘氏は昨[illegible]夜迄二十一個列車五千の兵を青州に輸送し山西軍と決戰の決意を固めてゐる、膠濟鐵道の中斷は尚引く模樣で津浦線は軍隊輸送で貨物[illegible]杜絕し濟南居留民は物資の缺乏を來してゐる

# 滿鐵當面の問題
## 昭和製鋼所敷地は未決定
## 理事に木村氏推薦は事實
### 大平滿鐵副總裁談

製鋼所問題について色々に噂されるがまだ決定してゐないといふのが事實である、一部には仙石總裁の肚では鞍山に決定してゐるかの如くにいはれたが製鋼所を設置するについては

**原則として** 鑛石の出來る所か或は石炭を産する地方が最も適してゐるといふのは明かで總裁もそれをいはれたのだと思ふ、それは何人が考へて見ても當然である、然し又一面からいへば製鐵するには滿鐵にとつて利益があるといふのがプランシプルであるからこの點も考慮せねばならぬ、要するに製鋼所問題については仙石總裁が尚政府側と協議した上でなくては決定しないといふのが眞相である

**補缺理事** の詮衡については佐藤理事が就任したから後二名であるが木村鋭市氏の理事說について新聞に報ぜられたので事實かと思つてゐたがまだ何等確報に接しない所を見るとまだ決定しないものと見える、外務省側から木村氏を候補者の一人に推薦してゐたことは事實であるから有力な候補者ではあるが當時自分の所に來た電報は略新聞の報道と同樣で確定的のものではなかつた、今一人の總員理事については

**社員理事** 說が盛んに流布されたがこれ亦わからないといふのが眞實である、理事の增員については考へてゐないが現在の如き減收狀態の時に總裁が理事增員など考へて居られるかどうか疑問である

## 知事印鑑交附
### 南京政府から

十日入港大連丸にて國民政府の命令を受け東北省駐京辦公處委員武向晨他二名が來連したが一行は吉林省、遼寧省、熱河省(黑龍江省を省く)各縣知事に印鑑を渡す可く來たものであり、全部で五十六個の印鑑を所持してゐる、尚一行は二三日滯連の後北上する筈であるが、南京政府と東北省との間が兎角疎隔せんとする時において一行の來滿は注目に價する

## 反對黨一部が政府支持

【ロンドン九日發電通】勞働黨內閣の難關と目されてゐた自由黨のバーギン氏に依り提出された財政案に對する修正動議「會社がその設備の改善のため費すべき留保資金の所得稅を全廢すべし」は下院において二百七十八票對二百七十五票即ち三票の差で否決され政府は危ふく敗北を免れた、右は自由黨議員の一部が反對投票をなせるためであると、なほバーギン氏の動議はネーザン氏の動議と關聯併行して提出されたものである

## 英海軍の追加豫算發表

【ロンドン九日發電通】英國政府は本日アレキサンダー海相の聲明書と共に本會計年度海軍計畫のため必要とする二十萬八千二百磅の追加豫算を發表した

## 菱刈軍司令官長春巡視

【長春特電九日發】菱刈關東軍司令官は九日午後五時十五分着列車にて來長、驛頭には日支官民多數の外驛前には三十八聯隊、守備隊、憲兵隊が出迎へ軍司令官は直ちに柳屋旅館に入つた、十日は三十八聯隊、守備隊、憲兵隊等を巡視し演習を巡視後午後六時よりヤマトホテルに在留日支官民代表者を招待、新任披露宴を催し十一日午前八時卅分發列車にて南行の豫定

## 長春鮮人大會
### 不逞團對策要望

【長春九日發電通】在長春朝鮮人等は九日夜七時から大會を開き不逞鮮人問題につき協議し當局に對策を要望する事となつた、右は先頃李一味が逮捕されたるに勢ひを得今迄不逞團が屢々當局の目をかすめ附屬地に入り込み金品を强要したるを後難を懼れ被害の屆出でをせなかつたのをこの大會を機として各自その狀況を陳述し當局の對策攻究に資する事とならんと

## 大連小筆

蛇を喰ふ男、けふ法院で實驗する。

◇

富士山に登つて熔岩を嚙つた男があり、世の中が世の中だけに荒つぽい。

◇

銀安金高とあつて在支の外人避暑客、北戴河に集る。

◇

おかげで正金が滿鮮を經由して日本に流れ込む。世界は廣いやうで狹い。

◇

海軍條約、數次の難關を突破し愼重に審議を進む。

◇

國防は絕對なり、財政と調和せしめざるべからず、當局の愼重審議する所以。

◇

北方政府、產出に惱み張學良氏の抱込みに腐心、ただ先決問題は戰勝にあり。

## 天氣豫報

十一日(西の風)晴時々曇

各地溫度

| | 十一時 | 昨日最高 |
|---|---|---|
| 大連 | 二六、一 | 二七、六 |
| 旅順 | 二六、六 | 二八、八 |
| 營口 | 二六、九 | 二六、八 |
| 奉天 | 二五、五 | 二四、四 |
| 長春 | 二四、八 | 二九、三 |

滿潮 午前十時五十分 午後十一時〇分
干潮 午前三時五十五分 午後五時四十分

# 丑満時の街を泳ぐ エロ女給狩立て
## 槍玉に擧げられた不良十數名 けふ殺風景な大連署の廊下に 漂ふ脂粉の香

ヂヤズとカクテルに狂醉した女給達が脂粉地獄から解放される午前二時頃よりホールの媚態から肉の現實へとエロチツクな世界へ泳ぎ出る――そこで近ごろの女給の風紀問題が喧しくなり、所轄大連署では如何に取締るべきかに惱み拔いた揚句、午前一時頃から三時頃にかけ各派出所に命じて風紀狩を行つたところ

**驚くべき** 多數のエロの世界が夜の街に展開されてゐた、これ等不良女給十數名は十日午前十時雇主と共に保安係に召喚、嚴重戒告したが、殺風景な警察の廊下に時ならぬ脂粉の香を漂はせた、このうち主なる不良女給は次の三組である

◇

市内西通カフエー道頓堀の女給小山八重子(二五)渡邊トミ(二七)は八日午前二時ごろ奉天から來連した小林要外一名に電話で誘ひ出され逢坂町大斗に登樓遊興したこと發覺

◇

市内能登町六九番地カフエードクロの女給竹内ツノル(二五)江藤マサコ(一八)の兩者は七日午前二時ごろ若狹町附近徘徊中、大連署員に誰何され信濃町玉突大關倶樂部へ集金に行つた歸りだと申立てたが取調べの結果、春を賣つた疑ひ濃厚となり雇主と共に告發

◇

市内但馬町カフエーモデルの女給繁子こと上田キク子(二二)光子こと白石文子(二〇)政子こと上原マツ子(一八)の三名は去る二日午前三時ごろ自動車内に寢そべつて星ヶ浦方面から電園下に差しかゝつたところ椋園巡査が停車を命じ取調べると星ヶ浦海岸で馴染客と醜態を演じての歸途と判明告發された

この外風紀上とかく噂のある女給等に對しては嚴重戒告を與へて引取らせたが、今後も

**風紀廓清** のため徹底的に檢擧の手を伸ばす方針であると當局では語つてゐる

## 高松宮殿下 兵營を御巡覽

【ロンドン九日發電通】高松宮殿下は本日アルダーショツトの兵營を御巡覽あらせられ午後妃殿下と御同伴にて赤十字社のホーム、スター、アンドガーターに成らせられ其の後リツチモンドを御探勝あらせられた

## 物騷な客車 天津―濟南間 運轉復舊

【天津特電九日發】黄河の鐵橋修理のため徒歩聯絡を取つてゐた天津、濟南間の客車はこの程修理完了し八日から徒歩聯絡の必要がなくなつた、濟南、泰安間には一日一回の客車が運轉されてゐるので津浦線の北段は天津、泰安間が運轉されてゐるわけである、因みに客車は何れも滿員で座席を取損ふと車蓋の上に壽司詰めにされるが鐵板の燒きつくやうな暑氣の爲め墜落死亡する者も四、五人出たといふ物騷千萬な客車だ

## 廣島聯隊に不穩文書

【廣島十日發電通】九日午前五時ごろ廣島歩兵第十一聯隊第十中隊裏洗面所に謄寫版刷不穩文書五十枚撒布せる者あるを發見した、文書は資本家の墮落を叫び軍隊生活や今秋の大演習を呪咀し軍隊の赤化を企てた過激なものである、犯人は在營兵か青年訓練所生らしき形跡があるので憲兵隊の手で取調中である

# 好角家を唸らす 日本大相撲
## 來る廿三日から電園下廣場で 人氣の中心は沖ツ海

好角家の渇望の的となつてゐる横綱宮城山、大關豐國、玉錦一行の大相撲は朝鮮各地及び長春、奉天旅順の各地興行打揚げ後、二十一日着連二十三日から五日間例年の如く電氣遊園下廣場で興行されることになつた、協會では目下着々その準備中ではあるが團體申込もすでに一萬を突破するの盛況を示してゐる、協會では益々角道の大衆化を計るため日々觀衆からお好み相撲の投票を行ひ最高點者から數組の番外相撲を行ふ筈で角界の一新機軸を大連興行で求めやうとしてゐる、力士中で最も期待されてゐるものは大連に特別後援者の多い

**新大關** 玉錦、相撲巧者の豐國において大の里と共に東西の双璧といはれてゐる幡瀬川、元氣溌剌たる清水川などであるが、それ以上に觀衆をうならせるものは東の肥州山とともに未來の大關と目されてゐる若藤部屋の沖ツ海(十兩頭)であらう、身長六尺一分、體量三十二貫、五月場所には九勝二敗の好成績をあげ今や人氣を一身に背負つてゐるかの如き觀あり

その活躍が最も期待されてゐる、何れにしても五日間の興行は必ずや好角家連中を唸らせるであらう

## 『君主なき王國』 ハンガリー國の王位を オツトー殿下が御繼承

【東京特電十日發】プラーグ九日發電によればプラヴオシズ市の報道によれば前ハンガリー王故チヤールス陛下の皇子アークデユーク・オツトー殿下は近くハンガリー王として宣言されることゝなり既にハンガリーと友交條約を締結してゐるイタリー首相ムツソリニ氏の諒解を得たとのことである、因みにハンガリーは歐洲大戰後一九一八年國内に革命勃發しチヤールス王の退位を宣言しオーストリアから分離して

**共和國** となりミカエル、カロリー伯が臨時大統領となつたが、翌年ロシアがその地位を奪つてプロレタリアの獨裁政治を布いた、然し間もなく反對政府出現しルーマニアの援助を得てロシヤの勢力を驅逐し、千九百二十年普選のもとに總選擧を行ひ國會を開いて王政時代の憲法を持續することを決議して以來、ニコラス・オーシー氏を攝政として君主なき王國となつてゐたもので、今回の報導が事實とすれば前王の皇子オツトー殿下の王位繼承は當然の順序であらう

# 對慶應陸上競技 滿洲正選手決る
## けふ體協で顔觸れ發表

慶應競走部の來連をひかへ滿洲陸上競技界は頓に緊張してゐるが、既報滿洲軍四十三名の選手候補者中左記選手を正選手に推薦することになり、十日滿洲體育協會より發表された

▲監督 高橋俊夫、松重秀男 ▲コーチ 岡部平太 ▲主將 小數賀源一郎

△トラックの部 ▲百米 岡健次、今井利武、小數賀源一郎、田中盛一、中村繁、數根爲之助、大久保勇 ▲二百米 岡健次、多田増太郎、今井利武、小數賀源一郎、數根爲之助、大久保勇、川口與四郎 ▲四百米 多田増太郎、濱田常盛、松重秀男、三隅一二三、柏木寶丸、松重芳雄、小林武生、川口與四郎 ▲八百米 濱田常盛、松重秀男、三隅一二三、木田正計、堀鑛一郎、日比滿 ▲千五百米 八重樫榮太郎、濱田常盛、大藪寛一、永谷壽一、花田一彦 ▲五千米 八重樫榮太郎、永谷壽一、大藪寛一、中島保 ▲高障害 鶴岡鶴吉、山田俊雄、久恒木願、星名秦、中村正夫 ▲中障害 浦野勇、鶴岡鶴吉、山田俊雄、中村正夫、柏木寶丸 ▲八百米リレー 岡健次、多田増太郎、今井利武、小數賀源一郎、數根爲之助、大久保勇 ▲千六百米リレー 岡健次、三隅一二三、多田増太郎、濱田常盛、松重秀男、木田正計、小林武生

△フヰルドの部 ▲圓盤投 橫井金次、川野達也、上倉藤一、須藤直章 ▲砲丸投 西村政平、川野達也、上倉藤一、須藤直章、瀬川克巳 ▲槍投 小林武生、峰尾滿久、川野達也、岡田勝義、瀬川克巳 ▲棒高跳 伊藤清八郎、淺阪正一、久恒木願、西田良知、石垣松吉 ▲走高跳 最上義滿、山崎滿夫、湊川捨三、白井喜正、柴田義敏 ▲走巾跳 岡健次、柴田義敏、田中禾、久恒木願、最上義滿 ▲三段跳 柴田義敏、岡健次、最上義滿、田中禾、星名秦

## 獨逸炭坑爆發 死者六十七名

【ノイロド(ドイツ)九日發電通】九日當地炭坑内にて瓦斯爆發の慘事あり、折柄作業中の坑夫多數は坑内に埋められ死者六十七名、救助されし者四十九名、生死不明六十五名で救助された者も瓦斯の爲め重態である

# 奄美大島要塞司令部の 十九の小使 秘密結社に加擔策動す
## 不穩文書を部内で大膽にも印刷 某國と氣脈を通じて

【熊本十日發電通】九州の最南端鹿兒島縣大島郡は我國々防の第一線にあり、同島住民の思想如何は國家に重大關係あるを以つて從來兎角問題を起し勝ちの同島に對し所轄熊本憲兵隊では特に古仁屋憲兵分駐所を設置し同地警察署と協力取締中のところ、先般端なくも秘密結社の存在せること發覺し内偵の結果、奄美大島要塞司令部軍屬小使古河清(一九)がその結社と脈絡を通じて盛に策動しつゝある事實判明せるより、軍事機密漏洩出版法違反容疑者として檢擧身柄は磯脇分駐所主任護送の下に一昨夜熊本着第六師團軍法會議に廻され松下法務部長の取調べが開始されたが近く豫審終結と共に軍法會議に廻される筈である、事件の内容は極秘に附されてゐるが同結社は某國との間に氣脈を通じ種々策動し不穩文書等を古河の手にて要塞司令部内に於て大膽に印刷されたもので、古河は松下法務部長の取調に對し一切の自白をなしたので關係者數名ある事判明之等も直ちに檢擧取調べを行はるべく公判は十月頃となるであらう

紙 山縣通 吉田洋行 電四〇〇〇

# 滿洲見本市 一般公開
## ど偉い賑はひ

第一回滿洲見本市の一般公開(東京府出品物を含ます)は十日午前八時より正午まで行はれたが、本市が宣傳方面においては豫期の如く素晴らしい成功をおさめただけに、一般觀衆は定刻を待ちかねて續々と會場へ押かけた、最も流行の身の廻り品に飽かず眺め入る婦人連や、鄕里色豐な製品にぢつと眺め入る人達でどの部屋も充滿し、婦人の參觀が多いのも目立つた、かくて實物を前に一般教育の趣旨は十分達したわけである、そして時刻移るに從ひ正午を待たで、旅の商内に心せわしき出品者達は見本片附を初め、如何にも大見本市の結末に適はしいあわたゞしさが展開されていつた(寫眞は一般公開會場の賑ひ)

# 蜂屋さんだけに 吹く景氣風
## 天津 失業者救濟に支那人側で 養蜂研究會組織

【天津特電九日發】天津イタリー租界東馬路二四梁重農氏らは今回河北省農鑛廳へ、失業者の救濟は副業の獎勵に俟つべきだが、蜜蜂は農家の副業として古へから研究され年來有志は日本および歐米に法を學び養蜂事業を提唱したので北支那の斯業は長足の進歩を告げてゐる各地の

**養蜂場** は個人の經營の爲め研究と技術に缺くるところあり吾人は茲にかんがみ河北全省の養蜂同志を聯合して研究會を組織し斯業の發展を期することにしたとの難しい理由で河北省養蜂研究會を登記し且つ各縣に通令して之を保護するやう請願するところあつた、昨年來天津港に輸入さるゝ蜜蜂の數は莫大なもので確實な數は海關の統計を俟たなければ不明だが、邦人方面の同業者は二十數軒に達し既にその

**取扱高** は三十餘萬元に上らうと見られてゐる、事實不況のドン底にある天津では蜂屋さんだけに景氣風が吹いてゐる

# 電話の普及率は 遙に内地を凌ぐ
## 滿洲では半民營の必要無し

最近内地では電話事業を半官半民の會社經營に移さんとする特殊の電話擴張案が問題化しつゝある模樣であるが同じく政府事業である滿洲の電話にはどんな影響を來すべきかについて遞信局中尾監理課長の意見を叩けば左の如く語る

内地では電話會社設立について種々調査を進めてゐるさうであるが當局においては

**何等考慮** を拂ふの必要を認めてゐない、元來滿洲の電話施設は諸種の點において著しく内地と事情を異にしてゐる、先づ普及狀況について見ると當局は毎年多額の豫算を計上し相當思ひ切つた増設工事を施行して來てゐるのであつて年々千個以上の増設に昨年度の如きは千八百個の多額によつてゐる、從つて電話の普及率は遙かに内地を凌駕してゐる狀態であるから内地のやうに電話擴張難には迫られてゐないといはねばならない

殊に今回の電話會社案についてはその詳細を知るを得ないが巷間傳ふる處に依れば現在の

**電話市價** には急激な影響を及ぼさない程度の架設料を徴收するとの事であるが、然うすれば現在の當管内の架設狀況と大差ない事となるので會社經營に移す必要は殆んどないといつても好い、次に架設料の如きも内地都市に比較して非常に安價である 内地の架設料が高率なのは大震火災後復舊に多額の經費を要したる關係上、機械線路等直接電話架設に必要なる經費の外建物代、敷地代、等の費用等をも分割割當の方法を採り總ゆる實費を計上した結果であつて當

**管内では** 左樣な間接的經費は一切徴收してゐないのである若しこれを會社の施設に移せば當然これ等の營造物も計算の基礎に置かねばならないから假りに架設料は幾分低下を見るにしても反對に使用料は値上げとなるかも知れない、また滿洲には内地その他において例のない支那電話の施設があつて年々改良擴張に腐心してゐる折柄、わが電話施設を所謂營利會社の手に移すことになると諸種の弊害が伴ふ虞れあるので要するに管内の電話事業は電話擴張を急務とする内地の事情とは全く趣を異にするの外特殊事情があるので内地と同樣に經營方法を變更することは恐らく困難であらうと思ふ

# ジャズの淺草に スポーツ殿堂
## 市來前東京市長の發起で 明年末迄には竣成

【東京特電十日發】前東京市長市來乙彦氏、根津嘉一郎氏、青木子、大河内子、前田子、關原男その他有力者が發起となり、今回モダン淺草の一景物として大プール、アイス・スケートリンク、バスケツトボール、バレーボールのコートなど各種運動場を網羅した五千餘坪の運動なら何でも來いの一大スポーツ殿堂(淺草オリムピア)の新設計畫が起り、スポーツの淺草進出を計畫中であるが今秋九月ごろまでに工事に着手、來年末までに竣成の豫定であると

## 中出三也氏 個人展覽會

中出三也氏の個展が十一、十二兩日滿鐵社員倶樂部で開催される中出氏は一昨年來滿し展覽會を開いたことがあるが今度は昨年の帝展に入選した「臺灣風景」を始め伊豆、老虎灘、星ヶ浦等の風景其他の自作品と共に賛助出品として岡田三郎助「婦人像」片多德郎「雛妓」牧野虎雄「鹽原溫泉風景」「山茶花」熊岡美彦「三味の糸」栗原忠二「初夏のテームス」「池畔」等諸大家の作品を陳列すると【寫眞は昭和四年度帝展に入選した中出氏の臺灣風景】

## 林洋行の 活動寫眞

大山通り林洋行菓子舗にては十二日晩景より十五日の夕まで毎晩ウインドに於て森永菓子の出來上るまでと外に坊ちやんや孃ちやん方に有益なる種々の活動寫眞の映寫をなすとのことである



# 國際水上競技 大會迫る
## エール大學も布哇に到着

【東京特電十日發】九日ホノルルよりの來電によれば東西の水の覇者が鬪合せする國際水上競技大會もいよ〳〵一週間の後に迫つたので、先着の明大チームは必勝を期して火の出るやうな練習を續けてゐるが、相手のエール大學選手の一行十六名も九日午後元氣な顔を揃へて當地に到着した、明大チームはこれを港外まで出迎へ明大水泳部の旗と日本の國旗を贈り、スポーツを通じての美しい

**日米の** 交驩が行はれ一般に非常な好印象を與へたエール大學チームメムバー左の如くである

▲監督 ホツプ・キプス ▲自由型 アール・エル・メイヤー、ゼー・ケー・プラインス、エス・バツトラー、ゼー・ダブリユ・ハート、ゼー・ホーランド(主將)、シー・シーリーデ、エル・ビー・オスボーン、エイ・テイ・ハケ、ユー・エツチ・マンディ ▲背泳 イー・ヂー・カヒル、アール・ヂー・アンダーソン ▲胸泳 シー・ジー・マーサー、エヌ・ミラード、ダブリユ・エス・モーエル、ゼー・エイ・コツチヨー

## 熔鑛爐の空氣管爆破 今曉鞍山の騷ぎ

【鞍山特電十日發】十日午前四時ごろ鞍山製鐵所第三熔鑛爐の空氣管のバルブにガスが混入したため一大音響と共に破裂した、直ちに製管工を招集して應急工事をほどこしたが復舊するまでには二日間を要すべく、損害及び原因取調中であるが幸ひ人畜には別狀ないと

## 台所メモ 公設市場物價

| 品目 | 單位 | 價格 | 價格 |
|---|---|---|---|
| 鯛 | 生百匁 | [illegible] | [illegible] |
| 甲いか | 同 | [illegible] | [illegible] |
| 水いか | 同 | [illegible] | [illegible] |
| たこ | 同 | [illegible] | [illegible] |
| ぐち | 同 | [illegible] | [illegible] |
| かながしら | 同 | [illegible] | [illegible] |
| えび | 同 | [illegible] | [illegible] |
| ひらめ | 同 | [illegible] | [illegible] |
| すゞき | 同 | [illegible] | [illegible] |



## 公告

本年七月一日滿日、大連兩新聞ニ掲載セラレタル本組合ニ關スル業務横領事件云々ハ或者ノ中傷ニテ檢察局ニ於テ公明正大ナル御取調ノ結果七月七日事實無根トシテ不起訴ニ決定シマシタカラ玆ニ紙上ヲ以テ公表致シマス

追テ滿日記事中事務引繼ニ就テ前組合長トノ間ニ綿密ナル引繼ナシトアリタルハ前組合長丸二商會佐志雅雄氏ト現組合長双互間ニ昭和三年十二月二日完全ナル事務引繼ヲ完了シテ居リマスカラ併セテ公表致シマス

昭和五年七月七日

大連運送通關組合長 山崎清吉

外役員一同

# 艶色生膽祕譚 (168)

伊藤松雄作　河原塚龜太郎畫

哀別（三）

「御心配にやア及びませんや、ねえ左近樣、なアにあなた樣が一足先にここを出て下さりやア、あつしがすぐこの裏ばしごを下りて、太夫をひつちよい、そこいらで駕籠をひろふて段取にいたしやせう」

が、左近は首をふつた。

「さうはゆかぬ、それがしが重五郎どのに顏むけがならぬで喃」

「さ、この場合でござんす、義理をたてちや板ばさみになる道理なアに一夜明ければ一切ケリがつくてえもんでさア、ちつたア左近樣、顏ぐれえつぶしたつて、かう見ておくんなせえあつしやア顏を燒いてるんだ、あはゝは、は、はは、……」

相不變三藏は冗口を叩いてゐる

「よし、そんならばすまぬがさうして貰はうか、最後の際でねがへりうつたと罵られては一藏が名折れぢや」

「まつたくさうなんで」

「ぢやア――」

三藏はソロリ立上つた。

左近は何喰はぬ顏で樂屋口を下りると、コツソリ木戸口を出た。

あらむしろの蔭に佇んで樣子如何にとうかゞつてゐる。

三藏は帶ひきしめて、裏口の離はしごスル／＼下りると、檻前へ忽然と現はれ

「そらよ、太夫出て來な」

かねて馴染んだお染が愛猿、檻の口をそつと開いて背を見せるとこれはしたりいつもならば一も二もなくヒヨイと肩口へとびついてくるはづが、何を考へたか、キヤツ／＼と喚いて檻の中をあばれ廻り、どうしても口へ近よつて來ない。

「え、、どうしやアがつた、これ太夫！」

傍らの棒片とつて檻のすみ／＼おどかしに叩き散らして追ひ出さうとしたがその甲斐もない。

「困つたなア、畜生……ホイしまつた、これだ、これだ、人相が變つたかな」

顏の半分白布でぐる／＼まきにしてゐたから、それを恐れてかと、まき殘してある半面をわざ／＼示して、

「俺だよ、おい、三藏だつてえのに……」

併し、猿の太夫なか／＼に應じさうもなく。キヤツ／＼と喚く聲はいよ／＼たかまるばかりだつた

「あゝ、困つたなア」

戸外はいつの間にか白み、やがては陽の光りあか／＼と街には人の往來がきかれた。

「ええ、時刻が遲れりやいよ／＼いけねえ、よし思ひきつて野郎、縛つてもつれてゆくぞ……」

三藏が二の腕ふかくつつこむで、いきなり太夫の脚をグイとつかむや、觀念したのか、急におとなしくなつた。

「なんだ、氣をもませやアがる、はやくおとなしく云ふことウききやアいいものを」

ニツタリ笑つて肩口出すとヒヨイとそれへとびのつた。

「よし／＼いま一度働いてくれよ え？いいか」

立上つて木戸口、コツソリ出やうとすると、

「あッ三藏さん……」

「しまつた……」

お染がそこに見張のやうにつツたツてゐた。

「どこへゆかうてえの、戲談ぢやアない、さつきから見てゐればさ勝手なことを云つて……」

「いつから見てたんだ？」

「なアに太夫が、ほれ、急におとなしくなつたらう、あの時さ」

「あッ、よく仕込みやアがつた、それぢやアおめえがゆけと云つたんだな」

「それやアさうさ……」

「しまつたい！」

さて三藏こゝでお染を巧にあざむく算段を講じなければならない「どうせ嘘言も方便、一刻逃れをすりやアいいんだ」

と、木戸口の荒むしろ、そのかげに佇んでゐた左近、その眼前にホイ／＼とかけ聲も威勢よく朝の街を走つて來た一挺の駕籠ピタリと止まつた。

「や、！」

思ふ間もなく、切髮姿の老婆、ヒヨイと駕籠からおりたつた。

「あ、三藏の生みの母親、こいつアしまつた、手遲れと相成つたか……」

三藏とお染とは何も知らずに云ひ爭つてゐる……

## 大連棋院臨時稽古碁戰

四段　都筑米子女史
五子　鳴尾直人氏

—【4】—

○六一ホの十四　●六二ニの十三　○六三トの十三　●六四チの十三
○六五トの十二　●六六チの十二　○六七トの十一　●六八リの十四
○六九チの十一　●七〇リの十一　○七一チの十五　●七二チの十四
○七三ヲの十四　●七四への十　○七五への十一　●七六ヲの十六
○七七ヲの十七　●七八ルの十五　○七九ヌの十五　●八〇ヌの十四

▲都筑四段講評　黑六四は七五に押し、白六四黑(い)白(ろ)黑(は)白(に)と打つ處でしよう、黑七四は單に(ほ)と鉢ね白(へ)黑(と)と打つがよろしい

## 河部五郎一座は 來る十八日來連

### 同夜から一週間開演し 沿線巡演の日程も決る

映畫ファン及び愛劇家より多大の期待を以て來演が鶴首されてゐる劍戲王河部五郎一座の實演劇は目下神戸にて開演し大好評を博してゐるが、既報の如く村上演藝部の招聘にて來る十七日初日にて歌舞伎座に開演する豫定のところ便船の都合にて來る十八日入港のはるぴん丸にて華々しく來連し初日を一日延ばして愈々十八日より御目見得することに確定した、御目見得狂言は既報の如く映畫によつて河部五郎の當役として推賞されてゐる池田富保原作薬村俊二郎脚色「修羅王」八景を映畫式和洋合奏により新演出を見せ、また映畫にて絕讃を博した「妙法院勘八」九場及び桑村幽川作「旅人權三」三場であるが二の替り狂言も亦素晴らしい狂言を上演することになつてゐる一座の日程は十八日より廿四日まで一週間大連で興行し打揚げ後は廿五日旅順、廿六七日奉天廿八九日長春、卅、卅一日撫順、八月一、二日安東と決定してゐる

## 唐人お吉

近來になくしんみりとした氣持で味はれた作品である、明烏や黑船の小唄によつて宣傳され、小唄の宣傳力に棹さした當込み映畫でない製作態度がこの一篇を映畫的に價値づけてゐる

△物語りは文藝賞を獲得した十一谷義三郎の「時の敗者」を映畫化したもので、原作の狙ひどこは幕末から明治初年へかけての目まぐるしい時代の變遷のうちに一女性が尖端的な時代の波にうたれて淋しく取り殘されて行く姿――唐人お吉――を描き出したものである

△脚色者は畑本秋一で溝口監督がメガホンをとつてゐるが、共に原作の味をカメラによつて描き出さうとして全力を傾注し殊に溝口監督は得意の壇上にあつて「日本橋」以來の熱を示してゐる、溝口監督と梅村蓉子の二重唱か惡からう筈がなく映畫「唐人お吉」をつくり出してゐる。

△溝口監督は終始よき感覺に生きて筋を運び得意の場面を矢繼早にクランクして横田達之のカメラも亦、監督の意圖を扶けていゝ調子に終始してゐる。それに伊豆のロケーションが甚だ効果的であることも見逃せない。たゞ溝口監督の得意の場面が意識的に非難さるべきものであつても低廻趣味に墮してゐても唐人お吉を梅村蓉子によつて描くための手段として靜かに味はゝるべきである、そこに原作の味をカメラで描かうとした一つの映畫手法が認めるべきである。

△キヤストでは何と言つても梅村蓉子と山本嘉一が斷然光つてゐる梅村のお吉は適役として近來稀なその好演技が推賞されてもいゝ。ハリスの許へ行く前後から演技は益々冴えて溝口監督との意氣がぴつたりと合つて間隙のないお吉の姿をスクリーンに寫し出してゐるまた山本嘉一のハリスも板についてその老練な良さは驚くばかりである。島耕二の鶴松、一木禮二のヒユースケン、高木永二の阿部伊勢守、村田宏壽の支那人潔亞は何れもよく演つてゐる。

△そして最後の場面で車夫におちぶれた鶴松と新内流しとなつて放浪するお吉との渡船內の再會は觀客の網膜に深く印象されるであらう【大日活上映】

## 一若改め奈良丸來演

實力を以て東西浪曲界の王座を占め日本一の稱がある一若改め三代目吉田奈良丸の來演は豫て噂されてゐたが、今回愈々恩師吉田大和之亟の勸めにより內地契約を解約して今月末來連し大連を振出しに沿線各地を襲名披露巡演することに決定したので愛浪家から大いに期待されてゐる【寫眞は三代目奈良丸】

來る十三日から大連劇場で公演する筈だつた少女歌劇スズラン座はその後日程が變更され▲靑島を先に打つてそれから來連することになつたから初日は廿日過ぎになるだらうとのこと▲また恒例の大歌舞伎も一つ二つ噂に上つてゐるものがあるが、果してどんな顏觸れが決るか、看板と演物との注文がなか／＼難しいらしい▲大日活に於ける本社の「この母を見よ」のは好評のため今明日の二日間限り日延べした

## 大連 JQAK

七月十一日　自午後七時三十分

▲兒童科學講座（魚類の運動法）大連神明高等女學校前田政次郎
▲ピアノ獨奏（ソナチネ第六番）大連音樂學校選科生徒近藤文子
▲童話（運動會）岸川藤
▲淸元（三千歲）淨瑠璃滿木滿濱、三味線高橋夫人
▲支那劇（別窖）連東俱樂部々員

『この母を見よ』讀者優待割引券
七月三日から大日活で この券持參者に限り 階上七十錢 階下五十錢
主催 滿洲日報社

『この母を見よ』讀者優待割引券
七月三日から大日活で この券持參者に限り 階上七十錢 階下三十錢
主催 滿洲日報社

# 上半期貿易大減退の原因
## 銀塊崩落英印濠洲埃及の關税引上げなどで

【東京九日發電通】商工省調査によれば昭和五年上半期における對外貿易額（臺灣、朝鮮を除く）は輸出概算七億三千二百餘萬圓、輸入概算九億五千五百餘萬圓、合計十六億八千八百餘萬圓、差引入超二億二千三百餘萬圓で、昨年同期に比すれば輸出は二億八千四百萬圓「廿八パーセント」輸入三億四千三百餘萬圓「二十六パーセント」入超額五千八百餘萬圓「二〇八パーセント」を夫々減じて居る斯く貿易減退を來たした原因の主なるものは輸出は銀塊崩落、英領印度、濠洲、エヂプト等の關税引上げ、生糸輸出不振、輸入は内地業界不振、一般緊縮に伴ふ原料品製品の輸入手控へ等と觀られる

## 上旬貿易
### 出超二百九十五萬三千圓

【東京十日發電通】上旬中に於ける對外貿易は左の通りで珍しく二百九十五萬三千圓の出超を見た

| | |
|---|---|
| 輸出 | 三五、三四一、〇〇〇 |
| 輸入 | 三二、三八八、〇〇〇 |
| 出超 | 二、九五三、〇〇〇 |

# 日銀利下げ政府漸く本腰
## 首相、郷男池田氏等と協議 近く問題具體化

【東京十日發電通】八日夜郷男、九日夜は池田成彬氏がいづれも首相の招致を受け財界不況對策につき協議したが、十日午前九時半土方日銀總裁は濱口首相の招きに依り官邸に訪問したが、首相は之等財界巨頭と會見の結果財界不況立直しの一策として日銀利下を行はんとの意漸く固まりつゝあるもの如く近く土方總裁と井上藏相が會見するはずでこの會見には日銀利下問題は具體化するであらうと見られてゐる

# 魚市場の取引減少
## 不漁と共に需要も減退

六月中に於ける大連魚市場の取引高は數量三十三萬七千九百八貫金額十五萬四千六百四十二圓にして前年同期に比し著るしき減少を呈し終始不振狀態を遡つた、入荷激減の原因は近年稀に見る不漁と、内地より臨時出漁船に對する許可制限に伴ふ從業船の減少に依る結果である、本月中操業の發動機底曳網漁船は總數六十九隻此延航海數百六十六回にして前年同月に比し隻數に於て三十一隻延航海數に於て八十二回の減少を示し毎一航海の水揚高も相當多額の減少を來たせり尚其の他の延繩、打瀨漁業等に在りても成績不良にして何れも著るしき減收を示した、需給關係は供給激減と一般消費能力減退と相殺の態にして著るしき入荷の減少も何等需要に支障を來たさず僅かに需給の均衡を保てるに過ぎなかつた、魚價は品種により高低區々の商狀を呈せるも總括せる平均價格は一貫匁に付金四十五錢八厘にして前年同月に比し僅に金二錢六厘の昂騰を示せり、六月中の產地別取引高左の如し

| 產地別 | 數量（貫） | 金額（圓） |
|---|---|---|
| 日本人 | 二四六、四三一 | 一〇四、六四五 |
| 支那人 | 七七、四三五 | 三四、八七七 |
| 内地物 | 一、〇四二 | 一、九六二 |
| 朝鮮物 | 三、五四四 | 七、一一八 |
| 支那物 | 九、一二〇 | 五、七〇四 |
| 製造物 | 一六九 | 三三五 |
| 合計 | 三三七、九〇八 | 一五四、六四一 |

# 國際商品
## 一齊に大暴落
### 歐洲戰前の安値へ
### （下）小麥—砂糖—ゴム—金物

**小麥**

シカゴ小麥（七月限）は遂に一ドルの大關門を割り、次いで九十セント臺も割つて八十八セント二五迄下がつた、これは一九一三年（大正二年）以來の新安値である

| | 高値 | 安値 |
|---|---|---|
| 昨年六月 | 一五五仙六 | 九六仙五 |
| 本年一月 | 一三四・五 | 一二〇・五四 |
| 五月 | 一〇七・八八 | 一〇〇・五 |
| 六月 | 一〇七・五 | 八八・五 |

相場崩落の原因は左の通り

一、株式及び棉花が崩落したこと

一、内外の需要不振の爲滯荷が多いこと、アメリカの昨年の收穫高は一億ブッセルの減收であつたが、それにも拘らず年度末（六月末）の持越高は昨年度末より二千五百萬ブッセル増が見越されてゐる

一、新麥の作柄が良いこと、特にカナダに於て然り、カナダは昨年より一億五千萬ブッセルの増收が見越されてゐる

一、聯邦農事局が放任策をとつてゐること

一方ヨーロッパの作柄は惡くフランス、スペイン、イタリー丈で合計一億ブッセルの減收が見越されてゐる、然し前記の軟材料に押されて一向應へない、今後の市況はアメリカ及びカナダ春小麥の作柄の推移によつて左右されるのであらう

**砂糖**

ニューヨークの砂糖相場は六月に入つて更に低落し、CFニューヨーク相場は一セント二五といふ有史以來の安値を示した、粗糖ではあるが一斤二錢五厘見當迄下がつた譯である

| | 高値 | 安値 |
|---|---|---|
| 昨年六月 | 一仙八八 | 一仙六九 |
| 本年一月 | 二・〇八 | 一・六四 |
| 五月 | 一・五三 | 一・三八 |
| 六月 | 一・三六 | 一・二五 |

相場伸惱み原因は左の通り

一、株式其他商品市場が一齊に暴落したこと

一、消費減退の爲在荷が捌けないこと、ランボーン商會の見積りによれば本年上半ケ年のアメリカ砂糖消費高は昨年同期より四分、即ち十二萬トン減つてゐる、ヨーロッパも約三分の減少を示してゐる

一、アメリカの關税引上が決定せず、市場に不安を與へたこと

然し右關税引上げは六月下旬に至り決定した、その結果商内は大分増加して來た

**ゴム**

ニューヨークのゴム相場は六月中に二セント以上暴落して十一セント六三といふ有史以來の新安値を示した

| | 高値 | 安値 |
|---|---|---|
| 昨年六月 | 二三仙三 | 一九仙八 |
| 本年一月 | 一五・八〇 | 一四・二五 |
| 五月 | 一四・二五 | 一三・〇〇 |
| 六月 | 一三・五五 | 一一・六三 |

相場暴落の原因は左の通り

一、五月中ゴム採收休止を斷行して居たに拘らず、五月中のマレイ・ゴム輸出高が四萬九千噸といふ本年一月以來の多額を示したこと

一、各地の在荷が益々増加して來たこと、世界（シンガポール、イギリス、アメリカ及び同國向輸送中）の在荷は昨年五月末二十八萬三千噸、本年四月末三十五萬二千噸、五月末三十六萬四千噸と毎月激増してゐる

月末に至り相場が幾分落付いて來たのは、ゴム減產問題に就いてイギリス及びオランダ兩國の委員會が開かれた爲である、但しその內容はまだ發表されぬ

**金物**

ニューヨーク電氣銅は六月に入つて更に下落し、一時十一セント七五といふ一九一三年（大正二年）以來の安値を示した、尤も其の後十二セントに引戻してゐる、五月末は十三セント、昨年六月末は十八セントであつた、相場下落の原因は不評判な關税法案が通過した事、株式及び穀物相場が崩落した事、滯荷が益々増加して來たこと等である

其の他の非鐵金屬中、錫は一時百三十二ポンド八分五といふ一九一四年來の安値を示したが、月末には見直してゐる、鉛も月央には一時軟調を呈したが其の後見直し亞鉛は終始低迷し鐵鋼界も一般經濟界の不況に連れて立直らない

# 天津海關事務澁滯なく遂行
## 副稅務司二名任命

【天津特電十日發】閻錫山氏は六日附命令で顧子儀、潘通茹兩氏を天津海關の副稅務司に任命し顧氏は七日から潘氏は十日からそれぞれ事務を執つてゐる、傳へらるゝ所では南京政府は英米各國の重要商業會議所へ向けて天津向けの貨物は先づ上海で納稅すべきことを通告したがシンプソン氏は之に對して桑港、シカゴ及リバプール等の商業會議所へ、天津向けの貨物が上海を經由しなければならぬ等は南京側の政治作用で事實ではない現に天津海關は連日日本汽船其他の入港を迎へて滯りなく稅關事務を執つてゐるとの正式否認の電報を發した問題となつてゐる二重稅に就て閻錫山氏は、目下尚適當の方法はないが外國人に對して決して損失せしめない、將來必ず支那政府は此二重稅を償還すること にするから當分現狀に辛抱されたいとの意見を通告して來た、要するに二重稅は依然外交團の問題となつてゐるが山西側の態度が極めて穩和なので稅關事務は澁滯なく進められてゐる、因みに南京側のベル氏は七日家族同伴上海に引揚げその他の海關員はベル氏の上海からの命令を待つてゐる

# 米價騰貴
## 品薄見越で
### 政府米拂下げか

【東京十日發電通】七月一日現在全國在米高は昨年同期に比し相當減少を見越てゐるのみならず、一般品薄の關係から茲數日前より米價は一般物價に反して騰貴し居るので消費者側より政府所有米拂下げ要望の聲が高まりつゝあり、町田農相も諸種の點を考慮して在米高の如何に依つては十二日の米穀委員會に所有米の一部拂下げを諮るやも知れぬので農務當局に於て準備中である

# 赤塚氏錢鈔取組合長就任

錢鈔取引人組合總會に於て組合長に推選された赤塚彌太郎氏（和盛泰）は明十一日午後三時半より評議員會を組合樓上に開き正式に就任の挨拶をなす筈

# 夥しい金流入で日銀金準備激增
## 滿洲を經由して上海方面から
### 華人の對日輸出增

【東京特電十日發】日本銀行の正貨準備高は最近、毎日平均五十萬圓ぐらゐづつ增加を示し、本月に入つてからも八月までに既に三百三十餘萬圓の激增振りであるが、この調子で行くと七月中には增加一千萬圓を突破するであらうと日銀では觀測してゐるが、このうちに日銀が內地の產金業者から買入れるものは極めて少量で大部分は滿洲、朝鮮經由、目下金輸出を禁止してゐる支那およびシベリヤ方面からの金流入によるもので支那の輸出禁止は上海市場だけに適用されてゐるため支那人は金塊を上海から一時、滿洲方面に持ち出し更に之を日本に輸出するのであつて、支那の對外爲替相場が現在、著るしく低落してゐるので、この位の手數、運賃をかけても引合ふらしく、中には市中銀行あて小包郵便での告知送金も相當あり金流出も金解禁以來一巡したこの頃少額ながら流入の繼續は意を强くするものとされてゐる

# 製油原料取引要件統一
## 協議會けふから
### 午前中檢査下打合せ

製油原料取引條件統一に關する內地の製油業聯合會代表と當地委員との聯合協議會は愈々今十日午後一時より滿鐵社員倶樂部に於て開催されるが、之に先立ち昨日來連した內地側代表者と當地委員は十日午前十時半より滿洲重要物產組合事務所に於て蘇子、大麻子、小麻子等製油原料の挾雜物檢査に關する下打合せを行ふ所あつた、尚右協議會に列席する顏觸れは左の通りである

▲內地總代表

| | |
|---|---|
| 井上豆粕 | 井上寅次郎 |
| 日華製油 | 藤川貞三郎 |
| 吉原製油 | 吉原定次郎 |
| 攝津製油 | 中田豐三郎 |
| 柏原製油 | 岸藤太郎 |

▲當地委員　熊澤製油　熊澤龍太郎　組合長　津久井誠一郎　副組合長　本田兵一　北川（三井）高垣（三菱）西澤（滿洲共益社）石塚（瓜谷）川藤（海江田）臼井（三菱）大野（三井）飯塚（日清）の諸氏の外、滿鐵側並に奧地方面よりの傍聽ある筈、而して會議は今明兩日に亘つて行はれるが、今夕六時より登瀛閣に於て懇親會を開く筈

# 發達せしむべき滿洲の重要工業
## 紡績、製麻、毛織、柞蠶の分
### 經調小委員會答申書

（四）

而して右關東州特惠關稅法が實施せられたる初年度に於ては一ケ年本法に依り輸出せられたる州內製產品は僅に二萬七、八千圓に過ぎざりしに僅々四五年內に最近四百萬圓に達する盛況を呈するに到りたる事實に想到せば州內工業は母國及支那側關稅の爲め如何に其の延び得べき騰足を阻まれ居るや立證して餘ありと云ふを得べし

元來植民地に於ける工業は其の市場として母國を目當とせず母國以外の諸外國に販路を求むべきは至當なりとす、之蓋し植民地工業勃興に依り母國工業に脅威を與ふる如きは植民地政策に反すればなり而して當地工業家も亦平素右の用意を以て經營に當れること勿論なるも滿洲の如く兵變、通貨の暴落不法なる官憲の通商妨害等年中行事の如く繰返さるゝ不安なる市場を對象として事業を經營せむには其の萬一の場合製品銷化市場を他に轉換し得べき安全辨を有するにあらざれば企業家は不慮の損失を被むり、常に市場の恐慌に脅かされ經營の安固を期し難し、之か爲めには現行特惠關稅法を原則主義に改め、其の施行の地域を州外鐵道附屬地に迄擴延し州外滿洲に於ける工業を助成すると同時に、關東州製產品の州外進出を容易ならしむるやう方法を講ずるは獨り邦人の利益たるのみならず州外支那人企業家を利する所極めて大なるものあるを認む

# 工商銀行破產の惧れ
## 爲替思惑による損失で

當地某所に入つた情報によれば工商銀行は爲替の賣思惑で危險に瀕してゐると、これは同銀行は本年三月當初上海に於ける銀輸入課稅問題が擡頭して以來爲替、標金兩市場に對して思惑を策動し、爾來大體に於て賣り方針を以て一貫し而も其の額が實需並にオーダーの量を超え相當の思惑賣越となつてゐるが、銀價は益々慘落を重ねた結果、同行の信用狀態が一般から疑はれ六月六、七日は香港の店は取引銀行と共に取付けの厄に遭ふに至り、やつと他行の援助に依り切り拔けることを得たが、遂に二日より當分休業に決し又上海の支店も最近屢々閉店の止むなきに至る惧れありと噂されてゐる

尚同行の爲替上に於ける實情の損失程度は外部よりは濫りに想像を許されぬが、先月末カバーを急ぎたるも六月三十日に於ても七月デリヴアリーの賣り契約が未だ多少カバー殘りとなつてゐるらしいが根本が思惑的の賣りであるからカバーの如何に拘らず損失は相當に生じてゐるらしい、しかし此の損害が同行をして閉店を餘儀なくせしめるか否かは勿論斷言出來る問題ではない

# 黄塵

◇…株主總會に於いて滿場一致を以て推薦せし田村豆信專務滿石に鋭い切れ味をボツボツひらめかす。

◇…手數料引上問題も組合より正式交涉がないから具體案も考へない、古證文をたてにして引上は高利貸の態度でビジネスマンの採らざる處だと過去二十年間大滿鐵で鍛え上げたお上品なタンカは取引人九十名が拍手喝采先づ以て名專務を迎えたる株主の態度に感謝す。

◇…しかし淸算擔保會社である豆信重役會は既に手數料引上を決議して組合に交涉を開始せしと聞く、もとより組合より引上げを交涉するが如きは餘程の善人揃でない限りなし得ない案件だとして手數料問題に直面する限り貴重なる紳士協約の文獻として問題解決の鍵である覺書も一片の古證文扱されては前々幹部も株主も泣くであらう。

◇…更に又歷代幹部は佛家の社寶とも信ずるが筆者は君が單一部か從價制に據るかツシテ金銀比價變動の對策を如何にするか興味を以て觀る。

◇…據つて思ふに新任田村君は古き慣習と情實を超越し淸算擔保事務の實質を推究して合理的に手數料制度の改正を斷行する者と信ずるが筆者は君が單一部か

# 市況

## 特產
### 豆油軟調
#### 買氣失せて

豆油は買氣失せて軟弱商狀に推移し他の各品は差したる特異の事情もなく平凡なる場面に推移した、今日の油坊生產高は二萬五千枚で操業工場は九軒である

◇定期前場（銀建）

▲大豆（保合）單位厘

| 限月 | 寄付 | 高値 | 安値 | 大引 |
|---|---|---|---|---|
| 七月末 | 八三〇 | 八三〇 | 八二九〇 | 八三〇 |
| 八月末 | 八三九〇 | 八四二〇 | 八三九〇 | 八四二〇 |
| 九月末 | 八四四〇 | 八四四〇 | 八四一〇 | 八四三〇 |
| 十月末 | 八四一〇 | 八四二〇 | 八四一〇 | 八四一〇 |
| 十一月末 | 七七四〇 | 七七四〇 | 七七四〇 | 七七四〇 |
| 出來高 | 百十六車 | | | |

▲普通大豆　出來不申

▲豆粕（強調）單位厘

| 限月 | 寄付 | 高値 | 安値 | 大引 |
|---|---|---|---|---|
| 七月限 | 二六三〇 | 二六五〇 | 二六二五 | 二六五〇 |
| 八月限 | 二六五五 | 二六六〇 | 二六五五 | 二六六〇 |
| 九月限 | 二六八〇 | 二六九〇 | 二六八〇 | 二六九〇 |
| 出來高 | 四萬三千枚 | | | |

▲豆油（軟調）單位錢

| 限月 | 寄付 | 高値 | 安値 | 大引 |
|---|---|---|---|---|
| 七月限 | 二三七五 | 二三七五 | 二三四五 | 二三六五 |
| 八月限 | — | — | — | — |
| 九月限 | — | — | — | — |
| 十月限 | — | — | — | — |
| 十一月限 | 二三〇〇 | 二三〇〇 | 二三〇〇 | 二三〇〇 |
| 出來高 | 四千箱 | | | |

▲高粱（強調）單位厘

| 限月 | 寄付 | 高値 | 寄値 | 大引 |
|---|---|---|---|---|
| 七月末 | 五〇八〇 | 五〇八〇 | 五〇八〇 | 五〇八〇 |
| 八月末 | 五三一〇 | 五三一〇 | 五二八〇 | 五二九〇 |
| 九月末 | 五三一〇 | 五三一〇 | 五二八〇 | 五二九〇 |
| 十月末 | 四九五〇 | 四九五〇 | 四九四〇 | 四九五〇 |
| 出來高 | 四十五車 | | | |

▲包米　出來不申

◇現物前場（銀建）

| | 寄付 | 大引 |
|---|---|---|
| 混保（袋込）大豆（裸物） | 八三一〇 | 八三〇〇 |
| 出來高 | 二十車 | |
| 普通大豆 | 出來不申 | |
| 豆粕 | 二六三五 | 二六四〇 |
| 出來高 | 一萬二千枚 | |
| 豆油 | 二三四〇 | 二三四〇 |
| 出來高 | 五百箱 | |
| 高粱 | 出來不申 | |
| 包米 | 四五五〇 | 四五五〇 |
| 出來高 | 二車 | |

◇定期喰合高（九日限）（前日對比較　△印減）

| | | |
|---|---|---|
| 大豆 | 二一二車 | 一車 |
| 高粱 | 七六六車 | 一五車 |
| 豆粕 | 三八四千枚△ | 五千枚 |
| 豆油 | 九九五百箱△ | 五百箱 |

## 錢鈔
### 標金反撥で鈔票弱氣配

今朝の海外材料としての倫敦銀塊は十五片十六分の十三と（十六分の一高）先物は十五片四分の三と（十六分の一高）紐育は三十四仙八分の一と（四分の一高）孟買は四十六留比十六分の一と（八分の一安）滙兌は七十一兩一五、滙申は七十三兩六五、大洋は九十八圓〇五錢日米は四十九弗八分の三と（同事）米日は四十九弗十六分の七と（同事）米英は八十六仙十六分の三と（八分の三安）米支は三十六弗四分の三と（十六分の一高）上海標金は五百九十九兩丁度と寄り六百四兩五と止め當市の鈔價は弱氣配に推移した

◇定期取引（單位錢）

| | 寄付 | 高値 | 安値 | 大引 |
|---|---|---|---|---|
| 近期 | 五四五 | 五四五 | 五四六〇 | 五四六〇 |
| 遠期 | 五四九〇 | 五四九五 | 五五三〇 | 五五〇〇 |
| 出來高 | 近期二百四十萬圓　遠期三百二萬圓 | | | |

◇現物取引（單位錢）

| | 銀對金 | 銀對洋 | 金對洋 |
|---|---|---|---|
| 九時 | 五四八〇 | 一一七四〇 | 二二四三五 |
| 十時 | 五四五五 | 一一七三五 | 二二三五五 |
| 十一時 | 五四三〇 | 一一七四〇 | 二二三五五 |
| 十二時 | 五四六〇 | 一一七四〇 | 二二四三五 |
| 出來高 | 銀對金　十七萬九千圓　銀對洋　一萬六千圓 | | |

## 商品前場

●麻袋（無關心）產地寄十六分の七安、鐵四分の一安と反落を傳へたるも銀票引縮りと一般不氣乘の折柄無關心に見送る

●綿系（保合）米棉保合、印棉二十錢安、大阪三品前場寄一圓五六十錢高と引け先物騰りを傳へたが當市の定期市場は幾分吹き過ぎの

## 豆

今朝の市場は差したる新規材料もなく各品共に概して平凡なる場面に推移した▲大豆は屢報の如く弗々乍ら歐洲方面の買氣があり又出廻り及び埠頭在庫は減少の一途を辿りつゝあるから目先き強氣配と觀測されてゐる▲現在混保一等品の埠頭在高は約六百車でその內三百車は油坊の所有品で大部分南支向け耳付粕が製造せられる▲殘りの三百車は萬合公五十車、恆協七十車、三井、三菱百車で他はマバラ筋の所有である▲從つて大手輸出筋が歐洲方面に少しでも輸出し又せんとすれば直ちに品薄となり急騰を演ずることになる▲上海方面の耳付粕は今朝は昨日より約七兩方の昂騰を呈したとの入電があつた▲混保豆粕は生產高及び操業工場は漸減しつゝあるが耳付粕はまだ相當の需用がある見込みである

## 銀

地場鈔票は差したる新規材料もなく標金の反撥を眺め概して弱氣配に推移した▲標金も當地の閑散なる場面を眺め概して平凡裡に推移し又銀塊も突發的材料がない限り保合と觀測されてゐるが、地場鈔票も此處一服商狀であらう▲德泰の中村君は既報の如く野村重役を案ね東京、大阪の經濟界を視察し昨日歸連した▲その視察談中に曰く——一年上京しなかつたがその間に內地經濟界の變化は實に驚くべきもので一年間で丁度五年間ぶりの變動があつた▲又舊來內地では銀問題は第三位に考へてゐたがこんど歸京して見ると經濟界では銀が第一位に考へられ經濟人はこちらの銀に關する新聞をスクラップしてゐる程であると內地の經濟界の大激變にすつかり感心してゐた

## 株式
### 內地株釘付 地場も不動

今朝內地主力株は東西兩市場共僅か一二十錢方の小浮動を示し全然無風狀態を報じたので地場も氣配變らず諸株共閑散裡の保合であつた▲財界四圍の環境は飽くまで照く株式界は金解禁止を賣り世界的不況を賣り更に銀安を生糸綿糸安を次ぎから次ぎへと賣つて來た而も尚財界の前途何一つとして光明の認むべきものはない▲しかしながら財界悲觀も茲まで來ると滿與の形で軟材料にも漸次免疫性を生じて來た市場人氣の弱い割合に相場が崩れないのもこれがためである▲如何に軟派と雖も積極的に活動を開始するには更に深刻な別種の材料を見出さなければならないことになつた相場が機會待に保合つてゐるのも之がためである▲けふの上旬貿易の成績こそはこの意味で新らしい強さを以て相場の分岐點を造らしめるであらう▲前場の無氣味な無風狀態は嵐の前の靜けさとみるはひが目か

## 市場電報（十日）
### 銀塊及爲替

| | |
|---|---|
| 倫敦銀塊 | 十五片十六分の十三 |
| 同先物 | 十五片四分の三 |
| 紐育銀塊 | 三十四仙八分の一 |
| 孟買銀塊 | 四十六留比十六分の一 |
| 英米爲替 | 四弗八十六仙十六分の三 |
| 米日爲替 | 四十九弗十六分の七 |
| 米支爲替 | 三十六弗四分の三 |

### 棉花

●米棉（換算不變）

| | |
|---|---|
| 現物 | 十三仙六〇 |
| 七月 | 十三仙二一 |
| 十月 | 十三仙三七 |
| 十二月 | 十三仙六六 |
| 一月 | 十三仙七二 |
| 三月 | 十三仙七七 |

●印棉

| | |
|---|---|
| ベンコール | 二四〇留比 |
| ヴローチ | 二四二留比 |
| オームラ | 一六五留比 |

## 前場

北濱前場寄は大株十錢高同事鐘新二十錢安東京短も二十錢高と全然釘付商たので當市も氣乘薄閑散に呈し五品は同事新豆錢鈔新東も保合であつた出來十枚現物二百九十枚

## 上海爲替情報

【上海十日發電】寄り氣配惡く裕昌源生永込む安値三菱、志賢永る恆興、志賢永買ひに享の賣りに引け下押す井臺灣ボンド七月六片三井朝鮮圓七月百三十ひ、大連筋賣る、英米引續きあり一般動機ま人氣

## 爲替相場（十日正午）

上海標金

| | |
|---|---|
| 寄値 | 五九八兩八 |
| 高値 | 六〇二兩四 |
| 安値 | 五九七兩六 |
| 止値 | 五九八兩〇 |

## 奧地市況（十日前場）

# 滿日地方版

## 哈爾賓

# 歐洲歸りの人々の土產話

七日の歐亞直通連絡には大每、大朝が本社に急送する高松宮殿下の映畫を携行した一行と世界の體育狀態を視察した日本體操學校赤間雅彥、漫然世界を一週したと稱する森田定治郎氏であつた

### ドイツの智能犯　森田氏視察談

ドイツは一番犯罪器具とこれを檢擧する警察官吏の科學的智識の發達を證明する犯罪事項の器具陳列所を參觀して來た、そのうちには二重トランクの構造、洋杖の兇器等あり、性的方面に關する各種の模型等あり、その巧妙に驚いた、又これを檢擧する警察官吏の搜査方法など殊に文化の進步と人間性の犯罪傾向は一刻も停止しない點を見せられたが、日本などでは大に研究する必要はあらう、假令ば四六版式の書籍の箱中に或個所を押すと貴金屬類を竊取した秘密箱が造られてあるなど實に竊盜者の頭のよさを知ることができる

### 夏に必要な發汗運動　赤間氏の土產話

體操といへばスエーデン、ノールエーが世界に發達し各國でこれを採用しないものはない程だが、昔は體操は單に身體を强健にすると云ふ點に重點を置いた傾向があつた、然し現在は心身共にその正調を保つことに留意してゐる、スエーデンでは國民體操デーがありコーペンハーゲンには週に二度老幼男女が一同體操學校に押しかけて修養的運動を行ふといふ風で國民はいづれも元氣な常に潑剌たる氣分で活動してゐた、日本人などは銷夏の方法に避暑地を選ぶがそれもよいとして發汗的運動に修養の體操を奬勵したいと考へる

### 增稅反對罷業成功

滿洲里における客馬車及び荷馬車夫が市政局の增稅でストライキを成し對抗してゐたが、官憲側は交通機關の休止に困り一時增稅することを見合し罷業は落着した、增稅率は從來の十割に當る高率であつたと市政局の面目丸潰れである

## 東鐵の鐵橋改築中止に決定　コ技師が調査の結果

ソウエート交通部鐵橋建設の權威者コローロフ技師は七日ルドウィ局長、デニソフ、其他多數技術者幹部の會合せる席上で第一松花江及ノーニン河の鐵橋改築に關する調査研究の結果について約二時間に亘つて講演を成し多大の參考資料を與へたが、改築を必要とされた同鐵橋は專門的立場から調査した處によると貨物列車を通過せしめるも全然危險ないことが證明されたのであつた、この報告によつて東鐵では鐵橋の改築は見合す方針であると、尚エスイモンド、ペカルスキー兩氏は同鐵橋の改修を絕對必要であると主張し既に某會社に下請負の密約を與へ、多額の收賄をしたこと發覺しモスクワに召喚の上監禁されてゐると

### 機關車賣込

寧天政府から閉鎖を命ぜられたシコタ造船部及各種機械機具類販賣のチエツクスラバツクの代表會社は支那側に飛行機の賣込みを奔走中であるが、北寧、吉海、瀋海、呼海の各鐵道に三十の機關車を賣約することに成功したそのうち三機關車は既に呼海線に送附中

### グランドホテル委任解除

東鐵の附屬事業であるグランドホテルは本月四日からマヘウスキー氏の委任經營を解除し一時的に東鐵旅客科長ラブーザ氏が管理經營することになつた

## ロシヤ國營機關人員を半減　不景氣が影響して

ソウエート國營機關中石油、石炭、織物の組合及び商船隊等では一般財界不況のため人員を半數に減少せんとする方針であると云はれてゐるが、織布組合の如きは亞チウリン商會の家屋一角を全部借受けて店頭を擴張し益々支那市場に活躍せんとする考へで其の準備中である、然し確た利益で信用貸をなし回收不能となつては缺損を免れないので品物は約二百萬圓程度の現物を有してゐるが、賣急ぎをせず一切手控えをしてゐることは事實で果して世上傳へられる人員を減少するかどうか疑問である、尚ダリバンクとしても既にハイラルには支店を開設し上海には二名の代表社員が派遣され開店の準備に着手し將來內蒙の羊毛、牛皮家畜類を取扱ひ海外輸出に積極的金融を行ふ筈であればソウエートの貿易機關は一時二、三のものに淘汰して人員を淘汰しても活動力は決してこれがために減退せしめることはないといはれてゐる

### 哈大洋票交換

特別區行政長官の證明ある五〇、二十、十、五分の小額哈大洋票の印刷が出來上つたので舊紙幣と交換することになつた、引替期間は七月十五日から十月十五日まで、期限を經過した時は流通力を喪ふその交換高は東三省官銀號が百萬、邊業三十萬、廣信四十萬、合計百七十萬元である、尚哈洋の現在發行高は約八千萬元乃至一億元であ

### 考古學研究　兩氏露都へ向ふ

日本考古學協會理事島村孝三郎氏は京大文科教授羽田亨博士と共に七月十一日東京發十五日浦鹽經由アムール線によりモスクワに向ひレーニングラード大學の支那考古學の大家と會見し東洋考古學に關する研究の後九月五日滿洲里通過歸國する旨ハルビン博物館長のもとに通知があつた

### 濱江雜俎

東鐵にては電信、電話線の修繕に着工した、本月中旬から十一、十二月まで工事を續行するが、今日までに三千二百六十本の電柱を取替へたが、各州までに終了せしめると

◇支那の藥學校生徒の一行は東鐵沿線旅行見學のため五割引を要求して來た、東鐵は承認した

◇七日ソウエート政府から派遣された第六區技師ゲ・ヤ・ブチヤツキー電信技師アントーノフ、メリクーモフ、ウラジミルの各氏が着任した

◇上海の東鐵商業部支部長がルブーゾフ氏は上海に赴任した

◇七月九日の支那祭日は東鐵も臨時休業

◇五日午前十時半マツヘーにて汽關車の正面衝突あり列車脫線

## 本溪湖

# 果して不良か　『本溪湖の空氣は臭い惡るい』　滿鐵が專門的の研究

本溪湖の空氣が良いか惡いか又何の程度に惡いか今日まで完全に研究されたことはなく、唯空氣が臭い、惡るいとして從來過ごされて來たものであるが、今回滿鐵では專門家を派遣して研究に着手した

### 本溪漫談

空氣と水とは本溪湖においては公衆衞生上尤も重大なる問題であるが、空氣は煤鐵公司の熔鑛爐が出來てからコークスの露天燒其他に依つて惡くなつて居ることは事實である▲往年當地草分けの某が當時の煤鐵公司某幹部に對し「どうも空氣が惡くなりましたね」と話したら某幹部曰く「滿鐵公司の事業が出來てから皆さんが此土地に來られたのだからね、マアー內地の八幡邊りを見て貰つたらね」▲そこで某氏が「それでは以前から住んで居るものは？」と云ふたら「サア——それは」と大笑ひしたとがあると云ふ▲先年守備隊に齋藤と云ふ軍醫が居つて空氣の研究をすると云ふて居つたけれども間もなく轉職して仕舞つたのでオヂヤン▲水は今日まで相當研究されて居るが一層進んで完璧を期して欲しいものである▲歷代の村長さんは兎角目に付くやうな仕事をしようとする嫌ひがあるから自然目先きの仕事に手が付き易くて、遠い將來の仕事には考へが及ばないやうであるが▲今度の村長さんは後でも先きでもそんな事にはお構ひなしに忠實に土地のためを考慮して居らるゝやうである

菱刈關東軍司令官　八日十八時着列車で公主嶺驛に到着した（寫眞は出迎の守備隊將卒に擧手の禮をする菱刈司令官）

## 四平街

# 吾等の町を語る

# 脅威は支那の鐵道　歷史を回顧し將來を想ふ

取引信託株式會社支配人　木藤格之氏談

東淸鐵道敷設の當時、ロシヤは此地に第五站を設け西方十五支里にある小邑の名をとつて四平街と命名し茲に吾等の街は呱々の聲を擧げた、而して明治三十七八年日露干戈を交へ胡砂吹く地に腥風血雨二ヶ年に亘り、皇軍連戰連捷の結果として旅大及び鐵道の利權は吾手に收められ、滿鐵會社設立と共に其經營に移し植えられた、爾來幾度か春去り秋來つて正に二十五年の星霜は流れたが、春の女神の訪れに天地賑く甦へらんとする當地の郊外に立つて、渺々茫々たる過去を顧みる時、何人か乎たる發展の現狀を驚嘆し、將亦桑田碧海の感なきものがあらう、當時血氣小壯の人々は既に知命不惑を遙かに過ぎた吾が街の中部である、草蘆點々たりし寒村に今は宏壯を誇る建物が軒を並べ、間然するところなき幾多地方行政の施設亦も特產物集散高の年々著るしき增加に伴ふ經濟的異數の發展は、遂に南滿沿線中屈指の市場たらしめた

◇殊に　大正七年四洮鐵道の開通によつて鐵路交通運輸の便は啓け、俗諺にきく灘鉾馬車に搖られつゝ行くや、千里の草枕も今や昔の夢、車窓に展開しゆく曠漠無邊の原野、赤い夕陽に旅愁をそそる事となつた、斯く當地と東蒙各富源地との距離の近接は蒙貿易の促進となり、鐵路の延長と共に天然の寶庫は年々開發せられ、交通の要衝たる當地は其卸賣地として益々樞要の地步を占むに至つた今當地驛勢を一瞥するに

一ヶ年發送高特產物二七六・〇〇〇噸、其他一五・〇〇〇噸
到着二一〇・〇〇〇噸
四洮發連絡通過二五〇・〇〇〇噸

で其數量は到底昔日の比でない、殊に粟及雜穀の取引高にありては各地の市場を凌駕して益々當地の聲價を高からしめた

◇斯く　の如く日進月步異數の發達を來した當地も、その當初に遡つて見ると、其發達の一步を特產物取引に發足して居る事は滿鐵沿線何れの都市とも同一で四平街は東に西豐、西安の豐饒なる農耕地を負ひ、西に遼河支流の沃野を擁いて其附近に八面城、買賣街、鄭家屯等の著名の特產物集散地を控へて居るため、其等の取引に依つて發達の礎が築かれたので、以前遼河の水運を利用して營口に河運送された附近の特產物は、戰後邦人運送業者が當地に來住して特產物の保管、貨車積等の運送業を營むに至つて漸次此地に搬出し鐵道の利便に據るに至つた、然し砲煙未だ消え失せぬ殺伐な雰圍氣にあつた當初は、支那人は容易に鐵道運送の安全を信ぜなかつたが、運送業者の多大の努力と其後滿鐵の附屬地行政及鐵道政策と相俟つて兎も角其發達の緒につかしめたのである

◇其後　各地の錢鈔も追々當地に支店を開設し店舖を構へ、一方他商も之に隨伴して轉住し來り漸く市街を形成するに至つたが、同時に從來輸出のみを主とした特產取引も之等錢鈔又は邦人特產商相互間の取引となり、一方附近農民の如き趨勢の增大するに比例して輸出入共に市況の上に一層の活躍を見、大正三年には朝鮮銀行派出所の開設、其他前後して大小幾多機關も完備され、愈々其基礎を確立するに至つた、爾後幾多の紆餘曲折を經て今日に及んだものであるが、その間取引方法の上にも多大の變遷を重ねた、大正八年には關東廳の取引所設置に依つて當地の特產物取引の上に劃期的先物取引の實買を見た、その後財界の恐慌、四銀の破綻、鮮銀支店の一時的閉鎖等、當地へ多大の衝動を與へた、殊に通貨たる奉天票の暴落に起因する市況の波瀾は少なからぬ恐慌を與へたが幾多の機關に保護撫育せられた當地の特產取引は益堅實を加へ來つて、而も其洋々たる前途に邁進しつゝある

◇然し　ながら昨今支那側鐵道の勃興により其背後を奉海線に脅かされ前面又打通線によつて滿鐵線に對する四洮線の價値を著しく殺がれんとしつゝある而も一面今年國際運輸引込線には例年に見ざる特產物の增加を示してゐるが、四平街の地は前途果して如何に展開さるゝであらう？願はくば吾等の街、益々多幸なれよ！（寫眞は木藤氏）

## 營口

### 小坂次官一行十日來營視察

小坂拓務次官は十日十二時三十分來營官民多數の出迎へを受け、直に遼河の視察をなし領事館に入り地方有志と會見し十五時二十五分發にて離營した

# 滿洲農業革命とわれ等の步むべき道（上）

熊岳城農業實習生　佐藤政雄

**如何なる** 事業も「合理的な組織」のもとに經營することの有益なることは殊更こゝに喋々するまでもないが、しかも產業の合理化運動は日本內地は勿論、米、英、獨、佛、伊等の諸國に於て盛んに示威せられ今や世界的流行ともなつてゐる。先人農法へ追從から追從、單純でそして平面的な滿洲の農業は、われ等若人の手に依つて革命の烽火を揚げねばならぬ時が來た。近時、滿蒙に於ける日本人の進展は「先づ農業から」といふ說が漸時識者間に有力となつて來た。しかも農業的開發の現況は頗る遲々として思はしからぬものがある。

**滿洲邦人** 農業の不振に「母國食糧問題解決は期待し難い」との悲しげな叫びが各處に揚がる これは一面在滿の邦人が工、商を以つて開發の基礎となして軋轢を生じた二十餘年の滿洲の過去が然らしめたのではあらうが、經營組織を根本的に「改革」しない以上は、わが民族將來の運命の轉換は勿論、今後の發展も決して望めぬと思ふ、しかして何故か（支人は兎に角）「農藝科學」を無視せる邦人の農法には依然として大地主的悠長な氣脈が流れ一種の獵奇的雰圍氣に包まれてゐる、そしてそこには何等フレツシユな味と潑剌たる生命の躍動がない。

**われ〳〵** はこの平面的な滿洲の農業をわれ等青年の手によつて「科學と合理と多角」で立體的に組直し、特異性ある新たなる滿洲の農業を「創造」せねばならぬと思ふ。換言すれば滿洲獨特の農業を「基礎」として、生產の設備を「機械」化し、主穀部を改めて「農果畜」の混合部を採ることに依つて始めて食糧問題解決の曙光に步み寄り得ることが出來ると思ふ。設備を機械化することは說明するまでもなく「勞力の節約」と能率を「向上」させる。多角的の混合部、殊に乳牛、豚等の家畜を飼養することは

**廢物利用** に依る利益は勿論、廐肥その他の自給肥料を生み金肥の消費を防止する一方土質の改良に果樹その他の作物をも優秀化せしめる。多角的は毎月收入を揭げて勞力の平均も意味する。機械は生產費を安くし大いに私經濟を助くる。又一面には加工々場の勃興を促し地方經濟開發に貢献する等、所謂滿洲農業の弱點を完全に救ふ理想的な組織であると思ふ 在滿の邦人が一致團結、この時代に適應した農法で戰線に起ち、尚且つ支人に打ち勝つことが出來ぬとしたならば既に彼等支人は世界の經濟を征服してゐねばならぬ筈である。遠く

**太平洋の** 彼方、文化の高潮せるアメリカ洲に於ける邦人農家達が痛快にも全米の園藝界を左右するといふあの偉大な白人對抗史を持つ時、一方世渡の巧いといはれた支人が白人には勿論邦人の前に手も足も出せず悲慘な賭博化した生活にあるといふこの雲泥の對照は何を物語つてゐるものであらうか、今後の世界經濟戰は文化の進むに隨ひ、智力の對戰もそれに平衡し、結局は科學智識の有能無能に依りて民族の盛衰も決せらるゝのではあるまいか

**要するに** 今後の問題は「頭腦」であり、滿洲邦人農業の將來も「頭の使ひ所」に依りては「母國食糧問題の解決」も「國際貸借の改善」も難なくやつてのけると思ふ。われ〳〵の所長は次の如く朝な夕なわれ等を教へる。荷もわが民族の將來の消長を背負つて滿洲の天地を開拓せんとする以上は、須く堅忍不拔の精神をもつて結合し、組織を粗笨から改めて科學的に、原始の殼を破つて合理的に經營し、彼らくとも支人が文明の利器に覺醒して農村經濟建直しに着手する頃は完全に彼等の手足を捕縛する迄にはゆかなくとも何時なりと對抗出來得るまでの基礎を

**加速度的** に築かねばならぬ。然る時は食糧問題も自然的に解決し、伸びりとした空氣のもとに晴耕雨讀の生活が出來得る そして所長の創意になるわが校のシステムこそは指導精神の手本であり、われ等の明日をも豫約する能き見本である。

## 安東

# 近年稀な豪雨で安東市中の洪水　降雨量は坪當り三石二斗　被害は極めて輕微

八日午前二時過ぎから降り出した雨は三時半頃から五時頃に亘り豪雨となり安東市內一、二番通、五番通、六番通其他二三箇所を除く全部及び縣前街約八百戶餘の浸水家屋を出すに至つたが午前八時頃までには一部分の退水を見、同十一時までには全部常態に復したが安東工事區事務所では小味淵所長を始め各員總出動し、午前四時頃より市內各所現場を廻り

**水門を切開** き七時頃から排水ポンプを使用する等應急處置を施し大童となつて水害豫防に努めた、尚地方事務所では前田地方係長を始め係員全部出動し警察署では高山署長、大場保安主任以下各所を廻り被害狀況を視察し取締りを行つた、尚地方事務所調査に依る降雨量は三時間で百七十五ミリで坪當り三石二斗の割合、例年にない多量で、幸ひに鴨綠江が晴天續きで減水してゐたため被害は割合に少なくて濟んだが增水時ならば當然大水害は免れなかつたであらうと（寫眞は濁水大和通路上に溢る）

## 大和校生の活躍　自治會兒童が下級生を保護

別項市內一帶の出水に際し大和小學校の高等科自治會員は期せずして七時頃までに學校に集合し、各自手分けして被害箇所を分擔し其の附近の下級兒童の家庭を訪ねて背負ひ或は手を引き定刻までには全部を學校に收容し一人の遲刻者もなかつた、此の行爲は職員の全然關興せず自治會員の自發に基いたものので職員達も何れも非常に喜んでゐる、尚午後歸宅の際もそれ〴〵送り屆けたと

### 安中暑中家庭訪問

安東中學校では暑休中、教諭をして寄宿舍生の家庭訪問をする事となり奉天以北へは伊賀教諭、奉天以南滿鐵本線各地へは恒成教諭、安奉線その他へは佐藤（淸）教諭が各々手分けして訪問すると

### 臨時競馬の優勝馬　盛況で終了

安東競馬俱樂部の臨時競馬は七日を最終日として無事終了したが六日の馬券總賣上高は十二萬一千四百三十七圓にて春季競馬と殆ど同額の數字を示したが最終日の優勝次の優勝馬に夫々授與された

| 馬名 | 賞品 | 馬主 |
|---|---|---|
| 觀覽山 | 優勝牌 | 原田市松 |
| 放駒 | 時計 | 原田彌三 |
| 丹生 | カツプ | 大原淸造 |
| 三笠 | カツプ | 鈴木粂吉 |
| 明石 | 優勝牌 | 木ノ顯長次郎 |

## 開原

# 兇惡な犯行　逮捕された馬賊頭目　犯行を自白し支那側に引渡さる

既報去月廿七日汽車中で逮捕された原籍遼寧省本溪縣石橋子住所吉林省伊通縣沙河子炭坑賊名劉大居頭又は劉占山事劉海山(三一)は開原署にて嚴重取調べの結果遂に包み切れず未檢擧者佟七、唐小六子、張積生、院寶春、高貴芝、崔鳳亭、王顯店、朱廣林等と共謀し昨年四月二十四日昌圖附屬地福順大街一番地王全有方の强盜事件、十月三日昌圖附屬地內警邏中の前田賢太郎巡査を狙擊傷害事件、十一月二十九日昌圖附屬地昌圖大街四番地竹內新方の强盜傷害事件、十二月十三日滿井附屬地警第二九號何希齊方の

**强盜傷害** 事件本年三月二十三日昌圖附屬地昌圖大街三十二番地鹽本象正方强盜傷害事件五月十三日泉頭驛南方鐵橋附近において南行列車を唐小六子が拳銃を以て狙擊したる事件其他管外强盜事件の數々並びに管外に於て强盜を敢行せるは多數にして詳細記憶し居らざる旨自白したが取調べ終了と共に身柄は同人が兇行に使用せるローヤル十三連發拳銃一挺並びに同彈丸九發を證據品として八日支那官憲に引渡したりと

### 運動會支部　乘馬部新設

滿鐵運動會開原支部にては乘馬部を新設し馬術の練習を爲し技術と體力の向上を圖るべく申請中であつたが此程認可となり役員を左の諸氏に委囑したと

△會長川崎亥之吉△幹事三田泰三、若木眞一△第一班長若木眞一△第二班長楢木萬治△第三班長本岡秀雄△第四班長島田一八△第五班長三田泰三

## 金州

▲細太親吉氏　京城に出張中のところ九日歸鐵
▲中川正氏　九日八時半家族同伴新任地長春に赴任した
▲牧島嘉三郎氏　家族同伴本日十時三十分發列車にて四平街に赴任
▲松崎商議會長　赴連中のところ九日歸鐵

### 川波助役轉任

金州驛助役川波幸右衞門氏は今回販賣部石炭係に榮轉し六日午前十一時半多數官民の見送りを受け出發した尚後任者として開原驛助役竹澤富久次氏七日着任した

### 見事な兒童園

金州小學校では兒童健康增進と趣味の涵養を目的とせる兒童園を設け各學級各個人學生をして自ら蔬菜草花等の栽培に當らしめ居た處昨今の慈雨に惠まれ可憐なる美花時を笑顔に咲き亂れ蔬菜も又立派なる發育を遂げ見事なる一小農園が出來あがつた

### 土地係主任更迭

金州民政支署土地係主任鬼丸末松氏は七日附にて大連民政署土地係に榮轉した、因に後任者は旅順民政支署平戶松一氏が近く着任の筈

## 鳳凰城

### 後藤警部補　九日出發

當地官民有志は鷄冠山へ榮轉の後藤警部補を八日夜驛前豐前屋に招待して送別の宴を張つた宮城驛長の挨拶、後藤警部補の謝辭ありて乾盃盛會を極めた尚後藤氏は九日十八時三分發列車で赴任したが驛頭には姜第一區長、佟縣知事其他日支人の見送り盛であつた

## 熊岳城

### 滿鐵社員發着

滿鐵の大異動も一先づ落ち付いたらしく、其後笹隈助役旅順驛に榮轉後任として奉天鐵道事務所より入江育造氏來任、地方事務所生田淸久氏も八日十五列車にて蓋平派出所主任として赴任、其の後任前田耕氏は海城より來任、農事試驗場米山芳郎氏は十六列車にて北澤增一郎氏は十一列車にてそれ〴〵任地に向つたが驛頭は多數の見送り人で滿たされた

### 入湯客漸增

各地より溫泉場日がけて押し寄る入湯客は日曜毎に增すばかりであるが此等研究を兼ねた團體の來熊も頻繁で滿鐵衞生講習、國際運輸に引つゞき去る四日農大生十七名、五日中日文化協會四十名の外廿一日は拓殖大學十六名、二十六日は大石橋守備隊等より續々來熊の筈

## 鐵嶺

# 四人組の匪賊　昌圖で邦人雜穀商を襲ふ

去る八日午前二時頃昌圖縣下亮中橋居住の雜穀仲買業樋永淸一(三二)方の土塀を乘越え侵入した一名の曲者は、內部から正門を開き外部に待合せた三名の同類を入れ四名一組となつて手に〳〵柳棍の握り太な棍棒を携へ屋內に侵入、熟睡中の主人淸一の頭部に長さ二寸深さ骨膜に達する一擊を喰はせ淸一が抵抗するや總掛りで叩きのめし麻繩で緊縛して同人妻よし(二〇)も同樣毆打して縛し共に中庭に放り出して布團を被せ奉票四萬四千元現大洋九十圓、金票三圓の外指輪時計等を强奪逃走せるを翌朝て使傭の支那人が公安局に訴へ出たが何等の手懸りも得なかつた、急報に接し昌圖城內派出所の後藤巡査は現場に急行し實地檢證をなすと共に支那側に押收中であつた兇器の棍棒三本及び麻繩を押收目下支那側と協力犯人搜査中である

### 緊縮映畫會　今夕開催

滿洲公私經濟緊縮委員會では今十一日晚當地において緊縮節約宣傳の活動寫眞を無料公開する由、上映フキルムは「聖上御巡幸の復興帝都」二卷「聖上御臨幸の帝都復興式典」一卷「日出づる國」三卷「覺めよ國民」三卷「二つの世界」二卷、其他過般滿洲各地を御巡視遊ばされた秩父宮殿下の御動靜を關東廳で謹寫したる數卷を上映する會場は本稿締切りまでに決定を見なかつたが公會堂の「ノアの箱船」が明十二日晚公開と變更したので多分公會堂に決定するであらう

・・鐵嶺ホテル移轉披露　濟れ行く居留地から附屬地に移轉した鐵嶺ホテルは來る十六日午後五時半より公會堂に在鐵後援者多數を招待移轉披露の宴を張ると

### 人事

▲菱刈關東軍司令官　八日當地通過北行せるが明十一日十五時三十分着列車にて來鐵の筈
▲林淸氏（新任鐵嶺憲兵分隊長）家族同伴十日午後五時特急にて着任した

### 御眞影けさ奉迎

新たに衞戍病院に御下賜相成りたる聖上、皇后兩陛下の御眞影は昨日奉天においで傳達され今十一日八時二十分着列車にて鐵嶺に奉迎すると

### 菱刈軍司令官　今夜鐵嶺で歡迎會

初度巡視を兼ね新任挨拶のため今十一日十五時半着列車にて來鐵する菱刈軍司令官を迎へ鐵嶺官民有志は今晚六時から萬安樓において軍司令官の歡迎會を催す由會費三圓

## 四平街

# 時事問題を懇談　三浦地事所長外四氏が發起で　明夜有志者連ご會合

近時當地方に喧傳さるゝ重大なる諸問題に關し三浦地方事務所長、宮內取引所長、宇佐美四洮局、千代野通信社、吉田奉每の五氏發起となり來る十二日午後五時から萬亭鮮本店に地方主なる有志三十八名に會合を求め、時事に關する意見の交換會を催す筈であるが懇談會は一名五分以內にて時事問題に關する意見を隨意に發表するといふ趣旨である、因に當夜五時より七時まで意見の交換終了後、九時まで晚餐會開催、會費は一名三圓五十錢なりと

# 外蒙の現狀 (9)

Y X 生

## 五、呼倫貝爾の獨立運動(中)

抑々內蒙國民黨なるものは昨十四年十月馮玉祥の援助に依りて成立し本部を張家口に置き、北京、綏遠、多倫其他內蒙各地に支部を設け專ら主義の宣傳と會員の募集に努めたる結果二百五十餘名の同志を得、廣東國民黨及び外蒙國民黨とも聯絡し漸く其存在を認めらるゝに至りたるもの、今や國民軍の敗退と共に其影を潜め居れるものにして、國民軍が再び其勢力を恢復せざる限り彼等の出現到底望むべからず、彼等が終局の目的は內蒙國民政府の建設にあり、將來に於て國民軍の再起不可能とすれば赤露乃至外蒙が其武力を以て積極的に援助するにあらずんば單獨にて其目的を達成し得ざるは明かなり、左に其中堅人物及內容を示さん

**白雲梯** 國民黨首領兼內蒙國民代表大會籌備委員長兼廣東國民黨候補中央執行委員（本年一月當選）內蒙喀拉沁出身青年時より蒙古獨立運動に關心し數年前孫文主義に共鳴し中國々民黨に加盟し最近數年孫文と行動を共にしたり本年五十二歲

**金永昌** 喀拉沁出身曾て日本に留學せしことあり現在馮玉祥の幕下にありて其諮議に任ず、

**黄道甫** 內蒙國民代表大會籌備副委員長、呼倫貝爾出身、北京城文法政專門學校を卒業し屢々勞農露國に遊び蒙古に委員制を執行すべしと主張し急進思想者本年三十一、二歲著作二、三あり

**サンボイル** 哲里木盟出身新人間に尊敬せられ同盟に專ら國民黨の主義と王公廢止とを宣傳し居れり

**モルトヒガ** 內蒙國民軍司令官の職にあり

**オングバツト** 察哈爾出身現在民黨中央執行委員たり國民黨系の左傾分子

**トリチブ** 察哈爾牧場左旗總管、管內に人民大會を開き內蒙國民黨の主張を宣傳しあり

**チチバルヒツト** タンツン事件にて庫倫を逃れ來る、本年二十四歲、內蒙國民歌は同人の作なり內蒙國民旬刊主筆其他數名あるも略す

### (一)綱 領

中國を組織せる各民族の人民は各其民族自決權を有す中國人民は外國の横暴と國內の暴虐を取消し眞正民權政府を設立すべく我等內蒙古人も民權革命政府設立に盡力すべし全人民は男女を論ぜず平等に國政に參預することを期す

一、內蒙古人民の現在の艱難を除く爲生命を惜まず努力す
二、民權政府を設立し人民の利益を保護す
三、全蒙古民族と一致し現代の文化を輸入す
四、中華民衆と共に暴虐なる軍閥帝國主義等の行爲を取消す

### (二)事 業（略）

### (三)文化宗教に關する件

一、國庫に依る蒙古語上、中、小三種人民學校を設立することに努む
二、貧民の子弟は費用を免除し修學せしむ
三、人民の健康を保護する爲衞生局を設け又慈善局を設く
四、國立獸醫院を設立し牛疫家畜の病害を除くことに努む
五、宗教は人民の自由とす但し宗教を營利の目的に利用することを取消す（此の項續く）

# サイモン委員會の報告書は大不評

## 英政界でも反對論が出る
## 反英運動更に深刻化

先般公表されたサイモン委員會の第二部報告即ちインドの自治形式に關する勸告案はインドで不評である、インドの政客は勿論、インドの各新聞紙も悉く失望の色を示してゐる、親英協調派と目される新聞紙さへ、同報告は冷淡極まるものだときめつけてゐる、インド激徒の反英的態度に共鳴してゐない回教徒にすら、不滿失望の色がある。

### 穩健派も失望

ガンヂー一派を前衞として反英運動を續けてゐる全印國民會議派はインドの獨立を目的としてゐるのである、イギリスの與へんとする自治の形式が、現在殆ど獨立的な自治領の地位を占めてゐるカナダ、濠洲など〻同じものであるなら、同派も或は妥協的に讓歩するかも知れないが、自治領の地位獲得のみを要望してゐる穩健派や、回教徒派すら失望してゐる右報告の內容に贊同する筈はない、彼等の反英運動は益々火の手を盛んにする事であらう。

### 不滿の深刻化

最近の電報によれば、サイモン委員會の報告發表と共にインド政府に對する全インドの不滿は愈々深刻化するに至つた模樣である、即ち去る二十五日パンヂヤブ州政府が、全印國民會議派の非軍事不服從抗爭委員會、勞働者訓練大學其他の機關に對し、法律及び秩序の維持を妨げ公安を紊す非合法團體であるとの理由で解散を命じたところ、同國民會議派は州政府の命令を無視し斷乎として反英抗爭を續行する旨の決議を行つた程である、此の形勢に對し、各州政府は大々的警戒を開始し、軍隊を增遣して萬一に備へてゐる、尤もインドは目下モンスーンの季節に入つてをり、沛然たる豪雨が強風と共に頻々と襲つて來るので、示威行列其他の戶外運動は兎角妨げられ勝ちである。

### 圓卓會議如何

サイモン委員會の第二部報告はインドの現狀を說明した第一部報告と共に、來る十月二十日ロンドンで開かるゝ「インドに關する圓卓會議」の協議材料となり、いづれはイギリス議會の討議にも上さるべきものであらう、是等の圓卓會議や議會に於いて同報告が如何に取扱はるゝであらうか、圓卓會議にはかねて全印國民會議派を除くほか、インドにおける各派各團體の代表者が出席する事になつてはゐるが、今日では果して是等代表中の幾人が眞に出席するか、この點が多少疑はしくなつて來た、若し一部少數の代表のみが出席するに過ぎないならば、圓卓會議の目的は達せられない事になるであらう。

### 英本國の論調

イギリス本國における各新聞の右報告に關する論調は大體においても贊成に傾いてはゐるが、中には左の如き駁論もある保守黨系の新聞は斯う言つてゐる——

今後數年間引續きインドの軍隊にイギリスの將官及び兵士を勤務せしむることを絕對に必要と認めた點には滿足である、然しサイモン委員會の提案は今後嚴密な檢討を要するものである、殊に各州の法律命令に關する提案に就いては果してこれが賢明な策であるか否かを疑ふ

勞働黨及び勞働組合の機關紙デーリーヘラルドは斯う言つてゐる

サイモン委員會は巧に問題の核心を避けてゐる、その提案は決して自治を目的とするものではない

勞働黨の左翼はかねてより完全な自治をインドに與へるやう主張してをり、政府の微溫的な態度には不滿なのである、一報によればイギリス首相マクドナルド氏は去る二十五日勞働黨大會の席上、總選擧は今秋前に行はれる模樣だと發表したさうである、これは目下勞働黨政府が、炭礦法案の否決、失業問題解決法の不評等で內閣の基礎が動搖し始めたので總てを建直すため國民の總意を聞はんとするものらしい、若し右の總選擧が實現すれば、インドの問題も重要な政戰題目となるであらう。

# 歐洲大戰回望 (8)

## 兩軍の戰術的淸算

K、O、生

### (二)塹壕戰(三)

攻擊の方面に於ては、一九一五年三月ヌーベシヤペルの戰ひに於て英佛軍が準備砲擊と單一點集中突擊法を採用したことが塹壕に對する計畫的作戰の端緒を成すものと言つて可からう。この作戰は一時多少の成功を示したが、複式塹壕線の構築と共に効力を失つた。同年九月英佛軍はルーストとシヤムパニュの兩地に於て集中突擊を試みた。それは敵の豫備隊の自由なる應援を牽制する目的を以て企てられたのであつたが、その目的の爲には此兩地の間隔は餘りに離れ過ぎて居たばかりで無く、又砲兵を伴はざる步兵の突擊は完全に中途で阻止されると言ふ事實を承認させられた。併し「砲兵が掩護して步兵が勝利する」時代は既に過ぎて「砲兵が勝利し、步兵が占領す」べきであると言ふ原則が明白になるまでは尙未だ多くの苦い經驗を經ねばならなかつた。

砲火の徹底的利用はシリイフエンの遺策の一つである。フランダアスの戰の如きに於ても滅茶苦茶な砲彈の使用とその威力とは英軍などの到底豫想し得なかつたほど極端なもので、それが爲に英政界では有名な砲彈事件が起り內閣の基礎を動搖させたほどで有つた。併し惜む所無き砲彈の浪費は永く獨軍のみの獨占では無く、聯合軍も直ちに此れに追隨した。日露戰役當時の日軍に比し一九一八年の佛軍の步兵火力は一定正面に於て三十九倍し、砲兵火力は五十八倍し、日露戰役に於て步兵火力による死傷が八割五分內外を占めたに對し、一九一八年佛軍の死傷中、砲彈創が五割八分を占め小銃機關銃創が二割九分に落ちたと言ふ事實が示す如く、主として威嚇用として使用された砲火が、損傷用として主位を占むるに至つた

塹壕戰においてこの砲兵火力は先づ所謂準備砲擊に使用された。それは攻擊開始に先だち砲彈の猛烈なる雨注により敵軍の士氣を沮喪せしむると共に、鐵條網と塹壕とに步兵の突入し得る破孔を穿つ事を目的とした。それは前にも述べた如く一九一五年より採用せられたものであるが、一九一七年二月ヴエルダンの攻擊に際しては獨軍は長時日の準備砲擊に代るに僅々數時間の狂暴なる砲擊を以てし同年六月ソンム戰は前に述べた如く八日間に二百萬發の砲彈を送る事によつて開かれ、翌一七年四月聯合軍はその進擊に先だちて二百七十萬發の準備砲擊を行ひ、同年六月英軍の攻勢開始には先づ十九萬發の地雷を爆發せしめたる上、十二萬の砲兵により十九日間に四百三十萬發の砲彈を送つた。雨注する砲彈の幕を造つて步兵の進擊を掩護する所謂彈幕は一九一七年以來採用された新戰術の一つであつた。

併しながら此の如き砲兵火力の極端な利用も、塹壕の威力の前には常に失敗した。塹壕の突破は理論的にも殆んど不可能となつたのである。例へば二哩半の間隔を置いた三重の塹壕戰を突破するには、合計七十七個師團より成る四重の突擊隊を約一哩の正面に集中して進ましめねばならぬと計算される。此の如き集中は殆んど不可能事であり而して假りに我れに可能なりとすれば敵にも亦可能であるによつて、結局夫れは無意味の企圖と爲るを免かれない。而して「砲彈による一吋ごとの破壞」は一時吾が步兵をして敵の塹壕を占領せしめ得たとするも、その砲彈によつて破壞せられたる地面は砲兵のこれに追隨して進出する事を妨害し、而して步兵の爲の糧食彈藥の供給にも邪魔を與ふるを以て、結局吾が前進步兵は一定地點で立すくみとなつて敵の砲火の犧牲と爲るか、又はその奪取せるものを捨てゝ撤退するの外は無いのである。

かくの如くにして塹壕の威力は西部戰線の彼我兩軍をして三年半に亘り立ちすくみの狀態に陷らせた。而してこの塹壕に對する最も有效なる威嚇は戰爭末期に至り漸くタンクに於て發見せられたのであつた。（此項終り）

# 探偵小說 女妖 (138)

江戸川亂歩 横溝正史 作
伊藤幾久造 畫

## 黑い棘(三)

蛭田檢事!

彼はどうしてこの隱れ家を見附け出したのだらう。多分、木澤由良子が綾小路浪子の邸を出るところを見て、尾行して來たのに違ひない。執念深い彼は、飽迄も成瀨子爵を罪に落さんものと、あらゆる手懸りを搜索してゐるのだ。

それには成瀨、綾小路浪子が一番手近だつたに違ひない。彼女がこの事件で裏面で何か策動してゐる事は、蛭田檢事にもよく分つてゐた。今のところ、何の證據もないので、殘念乍ら彼女を訊問する事も出來ない。然し、彼女を見張つてさへ居れば、遲かれ早かれ、犯人は網にかゝるものと思はれるのだつた。

「どうしませう」

氣の弱い花子は早眞蒼になつてゐる。彼女はこの事件以來、蛭田檢事の顏を見る事を最も恐れた。相手の自分に對する深い遺恨を知つてゐるだけに、今度彼に捕へられゝば、どんな破目になるかも知れたものぢやないとさへ思はれるのだつた。

「困りましたわ。このまゝ出て行けばきつと取押へられて了ふに違ひありませんわ」

「何とかして逃げ出すわけには行かないでせうか」

「さうです。一刻も早く此處を出て行かなければなりません。浪子さんはあなたを待ちこがれてゐらつしやるのですから……」

暫く由良子は何事かを打案じてゐたが、ふいにハタと兩手を叩いた。

「あゝ、いゝ事がありますわ」

「えゝ?いゝ事つて……?」

「かうなすつちやどう?」

由良子は聲を低くして、何事かを花子の耳に囁いた。

「まア、そんな事が……そんな事がうまく行くでせうか」

「大丈夫、とに角やつて見ませう」

それから半時間程してからの事である。

花子たちの隱れ家から出て來た一人の女があつた。すつぽりと黑い衣服で身を包んで、深いヴエールで面を隱してゐる。彼女はまるで人目を忍ぶかのやうに、きよろきよろと邊りを見廻してゐたが、やがて、待たせてあつた馬車に乘ると、何か合圖めいた事をしたかと思ふと、ふいにその中へ飛乘つた。と思ふと、馬車は早くも矢のやうに驅出して行く。

然し、そんな事でまかれるやうな蛭田檢事ではなかつた。豫めかうした事を豫期してゐたらしい彼はそれを見るより彼自身待たせておいた馬車に飛びのると、直ぐその後を追ひ始めた。

「おい見失はないやうに後をつけてくれ」

かくして、二つの馬車は暫くの間、見えつ隱れつ併行して走つてゐた。

蛭田檢事は然し、さうしてゐるうちに、ふとある疑念を感じてぎよつとした。あの覆面の女、たしかに木澤由良子と思はれる女がたつた一人で、あの怪しい家から出て來たのを見た瞬間、彼はおやと思つたのである。期待を裏切られたやうな苛立たしさを感じてゐたそれが、かうして走つてゐるうちに段々昂じて來たのだ。

「おい構はないから、あの馬車に追ひついてくれ!」

さう叫んだ彼の聲音には、明かにある不安が籠つてゐた。やがて二ツの馬車は摺れ〳〵のところまで進んだ。

「おい!止まれ!」

蛭田檢事は奴鳴りつけた。

馬車は止まる。

「失禮ですが、一寸ヴエールを取つて見て下さい。私は警察の者です」

設下に靜かにヴエールをとつた女、それは由良子には似ても似つかぬ女、あのお粂であつたのだ。

# 家庭

**一九三〇年の海邊ドレス**
此の尖端的なスマートさを御覧なさい

## 游泳の生理 及「衛生上の諸注意」 上

赤十字社滿洲本部診療所長 西堀新次郎

**…人體の比重 は體格に依…** つて差異はありますが、普通成人では安靜呼吸時に於て大約一、〇三五で之に對して海水（太平洋）の比重は一、〇二六であるから人體の比重は海水より僅かに重く深く息を吸へば〇、九四五乃至〇、九八五に輕減し海水より遙かに輕くなります、從つて海水中に全身をつけて居りさへすればじつとして居ても自然に浮ぶことが出來るわけです、頭を水上に持ち上げると頭から以下の

**…身體容積は 比重を増加…** しますから身體は沈み始めます、こゝに於て頭を擧げたまゝ浮いて居やうとすれば四肢を動かして水に抵抗しなければならないことになります、之が即ち游泳です、游泳は陸上の駈足に略匹敵する作業量を要しますから相當激しい運動の部に入ります、駈足は速かに疲勞が現はれて來ますが游泳は直接冷水で身體を冷却しますから激しい運動に拘らず

**…身體の加熱 を防ぐため…** 疲勞を感ずることが少く、知らずく過勞に陷り身體を害する場合がありますから游泳の時間については十分考慮を拂はなければなりません、游泳の人體に及ぼす作用は運動の激しいのと身體の比重を輕くするため呼吸を深くすることに依つて空氣を吸ひ込む量は安靜時の八倍にも達しますから呼吸器の鍛錬としては個人の體質を十分顧量し善用しさへすれば極めて有効なるものであります

**…又入水中は 身體の表面** に水壓が加はりそれと同時に寒冷が加はるため血管が著るしく收縮しますから血壓は上昇し從つて心臓は血壓に打ち勝つて血液を手足の方に送り出さねばなりませんから心臓は數倍の働きをしなければならないことゝなり心臓の鍛錬としても有力なものであります、尚游泳時は頭を擡げ上體を十分に展し

**…胸廓を擴大 して良姿勢…** を保ち運動領域が廣く活潑で調律正しく全身の筋肉は悉く働きますから體育上極めて價値のある運動でありますがそれと同時に實施方法に誤りがあれば健康障害を招くことも少くありません

## アルミの食器と その使ひかた アルミは酸に弱い

▽…**近頃は** アルミニユームの食器類が盛に使用せらるゝやうになりましたが、その取扱上注意すべき點に就いて少しくお話し致しませう、鍋類等は大抵裏底にエナメルで黒く塗つてあります、それを體裁が悪いと云ふのでわざわざ塗つてあるものを取り去つてしまふ人がありますが、然しあれは熱を吸收する爲に塗つてあるのでエナメルがないと熱を吸收するどころか反對に反射してしまひます從つて燃料の經濟上にも馬鹿にならぬ

▽…**影響を** 來し十分で煮えるものが十四五分を要するやうな結果となります、使つてゐる中にエナメルが剝げたならばエナメルを塗り換ることも自宅で結構に出來ます、ニユームの表面は直ぐに酸化しますが此酸化物は人體に害のないものでありますが穢らしいものです、これを拭ひ去るには絶えず磨砂で落して居れば大丈夫です、アルミニユームの食器類中一番いたみ易いのは鍋類ですが、近頃リベツトでこれを充塡することをやつて居りますが

▽…**あれが** 先づ穴を塞げるには一番宜しいでせう、大體ニユーム類は鑞附にすることが出來ませんからリベツトを用ふるが經濟的です、然しこの場合小さな穴でも錐のやうなもので開けてニユームの光のあるところまで抉り取ることが肝要で、穴だけを埋るリベツトを打込むと周圍が目に見えずに腐つてゐるので、リベツトごとボツクリ抜け落ちてしまふことがありますから注意すべきです、又ニユームはビールに對して非常に弱いものでよく賣つてゐるニユームの盃をビール用に使ふことは避けなければなりません、一體

▽…**金屬は** 強烈な酸に弱いのですがニユームは硝酸には比較的強いと云ふ特性をもつて居ります、それから湯沸かしなどの形ですが炭火、瓦斯、電熱とでは形によつて燃料の量が大分違つて來ます、炭火の時は七輪などは平だと置きにくい關係上、底が幾分丸味をおびる心要がありますが瓦斯や電熱には丸味がついてゐるとそこから熱が逃げてしまつて損です、幸ひ底の平なものが

▽…**近頃は** 底の平なものが大分作製されて來ましたから電熱器や瓦斯用としてはこれ等を御選擇なさることをお勸めします、要するにアルミニユームは取扱ひや手入れが非常に大切で著物をした場合には直ぐ陶器類の器などに移してニユームは洗つて乾かして置くこと、鹽氣のものなどを長く入れた儘にして置くと酸化して耐久期間を減じますから用心しなければなりますまい、更に手入れとして磨き砂を用ひて洗つて置けば十分綺麗に長く使用することが出來ます

## テント生活【1】

旅順中學校教諭 早水巖

**…夏のオアシス…** テント生活は夏の生活に於ける吾等のオアシスである。碧空の下、海岸の清澄と雄大の氣の中に憩ひ、枕頭に波のさゝやくを聞きつゝ、星辰に守られてやすむ、自然を愛する生活である。俗塵をしばし離れて景勝の自然に手づから水くみ、調理し、自ら出づる感謝を以て箸をとり、日常の煩瑣焦燥を脱れて自然の懐に入り虚飾の生活を忘れ、愛と力に全身全靈を浸し、心身の健康を彌高く増進する生活である。殖民地の先驅者、滿蒙の開拓者たる吾等日本人の剛毅闊達なる精神、溌溂たる意氣、頑強なる身體は吾等の天幕生活より生まるゝものである。

**…テントの準備…** テント生活に要する第一の準備はテントであつて、行ふ目的—個人的と團體的とによつてテントの大小其他の準備を考へねばならぬ學校として行ふテント生活は勿論團體的共同生活を目的とするものなれば可及的大なるテントを造る方が便利である。移動のためには携帯テントか或は小型のものがよい、然し一夏季間固定するものなれば、風雨に對し抵抗を有するもので、設置に餘り他人手を要しない程度の大いさのものを用意するが理想であらう經費からいつても小型テント多數を用意するより大なるものが安い、それ故吾等はこの計畫に從つて一角テント大型十坪のもの三張を準備することにした、大さは間口二間に奥行三間で一張の收容人員約二十五人のものである、これは例年の參加希望者數によつて七十五人收容を目標としたのである

**…テントの得失…** 一體テントに對しては雨の心配風の警戒と住み心地に關する考察を要するのである。
第一雨に對しては
1、屋根の急勾配なること
2、弛みなく張れたること
3、布質の上等なることで
第二風に對しては
1、支柱の少なきこと
2、高さの低きことを要する
第三居心地は
1、天井の高きこと
2、通風のよきことである

之等に對し三角テントは風雨に對しては都合がよいが居心地になると滿足でない、通風も兩側の窓が少ないため十分でなく、日中など蒸されて長時間の讀書などには不利である。然し實際使用に當つては夜分寢る場合に用ふるので日中は外で運動をする關係から餘り不便は感じない。

屋形テントは最も理想的なものであると思ふが經費がかゝる。尚この大型のものになると設備に相當骨が折れ人手を要する、小型のものは少人數で個人自炊をする場合によい。しかし團體的には分宿せなければならず監督上考へものである、以上通風居心地の點には不便が伴ふけれど雨風に相當耐る面積は廣く多人數を收容し、經費を要さない點では都合がよい。

經費が十分なれば屋形の中型にするがよい、三角テントにすれば之を寢室用にして屋根許りのテントを晝間の休み場にする樣追々設備を整へる事にするがよい、教練の野營などに利用されて居る。

## 男女の行衛 ……七…… 次郎

男は女のために急いで何かしてゐるらしかつた。トン吉はじつと耳をすました。

ふと見ると、トン吉がしやがんでゐる直ぐ鼻先にビールがお盆の上に乘せて置いてあつた。

「留守にお客様があつたんだな……氣の利いた細君様だ」

「トン吉はスピード的ラツパ飲みにその三本のビールを一氣に平げてしまつた。

いゝ氣持ちだつた、そして次の瞬間には醉ひが廻つてグラくと臺所へ寢込んだ。

## 埃箱に捨てられる 夥しい榮養分 反省しなければならぬ在來の料理法

**食品の** 不注意な取扱ひのため、合理的に調攝された筈の成分が臺なしになり、結局必要成分の不足を來たし又は風味を損することは少くない、例へば新鮮な蔬菜類を萎びさせて味とヴイタミンとを損じ、魚類を洗ひ過ぎて可溶性の蛋白を流し去つてしまつたり、また鳥獸肉類殊にその冷藏したものを購入して其のまゝに放置したために

**養分の** 損失風味の減損を來させたりする類です、食物を調理する際繊維藥類を長く茹で必要な無機鹽類を解け出させヴイタミンを破壞してしまふとはよくない豆類を煮るのに重曹を用ひたり、大根おろしの汁を絞り捨てゝヴイタミンを失つたり、蔬類果實類の皮を厚く剝いて皮の下にある大切な養分を捨るなどは注意して避くべきである、總じて

**在來の** 料理店に於て捨て來たやうな部分に大切な養分が多量に含まれてゐるのである、假へば牛其の他の獸の内臟、鳥類の骨、皮、葱の綠部、人參、大根の端等には特に養分が多いのであるが、大概の家庭では惜氣もなく捨てゝ顧みない、それから鰹節であるが、其の煮出汁は風味が主で養分は殆どない寧ろ煮出殼に養分が含まれてゐる、これなども何とか利用を考へて捨てないやうにしたいものである

## 白セルの 漂白法 黄色くなるのは洗濯法が悪いから

▽▽…**白セル** のズボンは洗濯する度にだんくと黄色つぽくなつてしまひます、これは洗濯法が悪いからでセルばかりではなく白のモスリン等、毛織物は兎角洗濯法が悪い爲めに黄色になりやすいものです。そこで次のやうな洗濯法を行ひます。先づ洗濯液として微温湯を布が充分浸せるだけ用意して、マルセル石鹸少量にアンモニア水を十滴位、リスリン四五滴混じたものゝ中に浸してよく振り出し洗ひをし、なほ洗濯板に擱げてブラシをかけて汚れを落します。

▽▽…**そこで** よく水で濯いでから仕上液に浸します。仕上液は水三升に醋酸を盃半杯位、リスリン四五滴加へます。この液に十分間浸して引き上げて乾します。次に漂白の必要があるならば布が充分浸せる位の熱湯に漂白粉をコーヒ匙二杯位入れ、三十分間位布を浸します、それだけでも大概の汚れは漂白されてきれいになります、漂白する場合は仕上液に浸さない前に行はねばなりません。

▽▽…**最後に** よく水洗ひをしてから乾かします。白セルなどにはすべて糊はつけず。乾いてから霧吹きをして後裏からアイロンをかけます。



◇…**童話座談會** 石森延男氏等を中心とする新童話社では來る七月十二日（土曜日）午後五時より大連連鎖街一樂に於て第一回童話座談會を開催する由であるが多數同好者の來會を歡迎すると會費五十錢（夕食費）

# お國自慢

△大連

大連は滿洲の門戸で日本人に依つて建設された近代的都市である、東京から汽車と船で四日又は五日門司から二晝夜、航空機によれば東京から一日半で着く、滿洲物產の大宗たる大豆、高粱、石炭、鹽等の積出港四億四千萬と云ふ巨資を擁する我國第一の大會社たる滿鐵本社の所在地、滿鐵は鐵道の外各種の廣汎な事業の經營に當り滿洲の開發文化の寄與に任じてゐる寫眞は大連埠頭の光景。

△連鎖商店街

大連の新名所は連鎖商店街である昭和三年六月から翌年十二月まで一ケ年半の日子と建築費百九十萬圓を投じた、二百十數戸の商店は最新式輪奐の美を極め演藝館、子供遊園地等に到るまで完備してゐる。

△喇嘛皇寺

蒙古ラマ教奉天の本山とも見るべき皇寺は數十の末寺と數百の僧侶を有し支那佛教中においてわづかに氣を吐いてゐる、同寺の秋の跳踏祭は奉天の一名物で數萬の見物が出る、寫眞は同寺の牌樓。

△星ケ浦

大連市の西南、渺茫たる黃海の波濤を前に、白砂青松の淨境、滿洲唯一の海水浴場であり海邊遊園地である。

△露天掘

撫順炭礦の世界的誇りは露天掘である、第一露天掘は既に終結し、第二露天掘が漸次擴大され、續出炭量の約半額を出してゐる。

▲娘々祭

大石橋迷鎭山の娘々廟の祭禮は滿洲名物の一、陰曆四月半の娘々祭は盛裝した男女の渦と夥しい參詣の馬車は目を瞠らせる。

御國自慢は東京丸の内日本電報通信社主催として全國各地より募集することゝなり吾社に其推薦方を依囑して來たから次の寫眞の通り推薦した。この外全國各地のものを一纏めとし華麗なる畫帖として發行の豫定である。

滿洲日報社推薦

滿洲名所 大連埠頭

滿洲名所 大連連鎖商店街

滿洲名所 喇嘛皇寺

滿洲名所 星ケ浦

滿洲自慢 露天掘



滿洲名物 娘々祭

夕刊 滿洲日報 七月十日



# ロンドン條約反對派が秘密文書決議案を提出

## 戰術的大論戰漸やく白熱化す

### 米特別議會第三日

【ワシントン九日發電通】[illegible]依然スチムソン夫人が傍聽してゐた、劈頭民主黨

**ブラック氏** はマッケラー案に關し

國務長官は問題の關係文書につき議會に對し責任を負ふべきもので大統領に對し責任あるものではない、而して秘密文書の閲覽を許せばその內容が他に漏れる惧れありと云ふのは上院議員を侮辱するものである

と論難しロンドン會議全權たりし民主黨

**ロビンソン氏** は右文書は何等重要なる性質なき事を力說し

右の秘密文書なるものは主として在ロンドン、アメリカ大使館[illegible]政府間に往復した[illegible]發表しても何等上[illegible]する程の事はなく[illegible]紛爭の種を播き條約の批准を困難ならしむるやうな無用の事態を釀成するかも知れない、右文書は主としてロンドン會議中の各國政界事情の報告である

と述ぶ、共和黨

**ノーリス氏** はマッケラー案を支持し

日本の某雜誌に掲載された論文に依ればアメリカは今回のロンドン條約に規定された海軍力までは實際は建造せぬ事に日英米三國間の紳士協約により定まつてゐると書いてある、この報道は公式に否定されてゐるとするも我アメリカ上院は完全なる報道を得るを要すべく以つて將來他國から秘密協約云々の攻擊を受るを惧れて除去せねばならぬ

と力說し全權の一人たりし共和黨のリード氏は右秘密文書につき同氏の住所で相談せん事を提議したが共和黨の

**モーゼス氏** 秘密文書は外交文書保管所に保管さるべきものでそれがリード氏の事務所にあるは間違である

とこれに反對し結局ロビンソン氏から

右文書の發表については大統領の自由裁量に一任す

との決議案を提出し茲にマッケラー案と共に決議案の提出を見たが本日は共に票決に至らず散會した、特別議會今までの論議は殆ど條約贊否兩派の戰術的のもので殆ど條約その物に觸れてゐないが議場の反對的空氣は頗る硬化しつゝある形勢である

# 元帥會議を奏請し決定的方針を樹立

## 愈よ肚を決めた政府

【東京十日發電通】政府は岡田參議官の歸京を待ち最後の諒解を求めて尚諒解に達せざる場合は最早已むを得ざるものとして元帥會議を奏請せしめこの結果に依り大體十八日の閣議において諮詢に關する決定的方針を樹てるといふ事に肚を決めた模樣である

# 樞府成行を注目

## 海軍側の形勢に鑑み

【東京十日發電通】樞府では倉富平沼正副議長、二上書記官長等九日の定例參集日特に居殘り軍縮條約に關し海軍部內の形勢に鑑み種々非公式に意見の交換を行つたが元帥府の意嚮日を逐ふて明瞭となり加藤參議官が獨りその强硬意嚮を代表し矢面に立つてゐると解せられるので海軍巨頭會議の如き非公式會合を幾度開いても政府の所期する如き結果は得られまいとの强硬なる情報もあるので樞府としては政府が軍部の意向を纏めずして條約諮詢奏請の手續きを採ることなきやを嚴重警戒してゐる模樣である

### 元帥會議へ邁進

【東京十日發電通】財部、江木兩相會見の結果海軍としては伏見大將宮、東鄉元帥に對しては飽く迄誠意を披瀝して只管新國防計畫案に對する諒解を求め岡田大將の十四日歸京を待つて直ちに海軍巨頭會議を開き極力諒解を求め一日も速かにその意見を纏め一路元帥會議諮問の方針に邁進することゝなつた、然し果して完全なる諒解を求め得るや否やは未だ確信がつかざるもその際における海軍部內の處置一切は財部海相の手腕に一任することゝなつた

# 閻氏の主張する北方政府の機構

## 汪精衛氏の黨統論と張學良氏等の態度が見もの

■…閻錫山氏は事實上、政府組織の必要に迫られこれが組織方法について種々の議論が太原における各軍將領の代表間に叫ばれたるも結局、屢次の聲明通り「先づ黨部を成立せしめ黨より政府を產出せしむる」方針を採つた、これに對し黨爭を嫌惡する北方各派並びに一黨專政の非を鳴らす人々は勿論、黨部の不成立を希望し別途の方法に依りて產出する政府の出現を期待してゐるが、閻錫山氏としては組織すべき政府は「中華民國政府」で全國を統一すべき威容を有つものでなければならぬが故に國民黨多年の訓練に因る南方の黨に對する忠實なる同志を全然埒外に措く譯には行かぬ、のみならず假りに北方各將領の代表が叫ぶが如き段祺瑞氏の執政府、張作霖氏の大元帥府の顰みに倣ふとせばこれ全然國家の政府となりその獨裁を責めらるゝこと現在の蔣介石氏に數倍するや火を見るよりも瞭かなる爲め種々の空氣はあるも毅然として先づ黨治論を襲用するを賢明な策とし趙丕廉、冀貢泉氏らをして黨の成立に周旋せしむるに至つた

■…而してこれ等の調停人が左派の陳公博、白雲梯、右派の鄒魯、覃振、謝持、傅汝霖氏らに分別提示したのは傳へらるゝ擴大委員會案で汪精衛氏の六月一日附通電の主張に根據してゐるが先づ黨の團結を圖る爲め左派より擴大委員會を發起し右派これに贊成する雙方の宣言を發表して兩派の立場を明白にする、次で閻、馮側から七名、左派十八名、右派八名の割當にて黨と實力派から二十九名の擴大委員會委員を選出しこれ等の委員は擴大委員會を組織し同時に時勢の要求に應じて中華民國臨時政府の必要を宣言するといふ段取である、

■…これに對し今日まで傳へらるゝ所にては左右兩派も異議なく目下兩派の宣言を起草中であるといふが、汪精衛氏が果して如何なる回答を與へるか、右派としても亦黨統を論ぜざれば一切を讓歩するが苟くも汪精衛氏にして黨統を論じ廣東第二次代表大會を主張するとの從來の自說を固執した譯でないから左派の宣言及び汪精衛氏のこれに對する態度は好轉を傳へる黨の問題の一難點であり又北方政府產出の陣痛の一つである

■…更に擴大委員會の組織について新しく發生した問題は張學良氏の抱込み問題で閻錫山氏は政府組織に際し飽く迄張學良氏を反蔣側に抱き込むべく右擴大委員會の委員の一人に張學良氏を加ふべきことを力說しつゝあるが左右兩派もこれに對しては時局の收拾に大影響あるが爲め異存なく黨と武力との結合は討蔣革命の第一義であるとて贊成し近く閻錫山氏の代表趙丕廉、左派陳公博、右派覃振の三氏奉天に赴き張學良氏を說得する豫定であると傳へらる、しかし張學良氏が因襲淺き黨の問題に今日の情勢上、從來の態度を改めて參加するかどうか、若し拒絕されても尚擴大委員會を組織するかも亦一問題であり而して北方政府產生の陣痛の一つだ

■…假擴大委員會が假りに左右兩派の妥協に因りて成立した場合勿論委員會の政府は產出され閻錫山氏が事實上主席に推されやうが委員の割當、政府の實質等について相當の問題が發生することは豫測に難きのみならず數年以來國民公私の權利は個人の獨裁と貪婪なる政府の爲め蹂躙され盡したが今や民主の勢力を樹立するには無限の犧牲を拂つてこれ等個人の獨裁と貪婪なる政府を倒さなければならぬが民衆革明には黨の指導を要すると力說する汪精衛氏一派が武力と黨との關係を單に臨時政府なるが故に甘從して指導原理を放棄するか、即ち換言せば擴大委員會を發起した左派がこれに依りて產出すべき政府において武力と黨の結合なる嚴肅な理由で從來の主張を放棄し閻錫山氏や右派と提攜して行けるかどうか、これ等については目下尚協議中であるとは傳へらるゝも早くも相當の曲折が豫測さるる

■…これを要するに政府組織を前提とする黨の問題は山西派政客の周旋にて擴大委員會を組織しこれに張學良氏を加へるといふ精神的團結の第一歩だけは成功したものゝ如きも愈々中華民國臨時政府の產生までには尚幾多の惱みがあつて閻錫山氏が望むやうに又傳へらるゝが如き容易なものではあるまいと觀測されてゐる=寫眞は閻氏=(天津特信)

# 具體的不況對策を一般國民に知らす

## 民政代議士會が進言

【東京十日發電通】財界問題に對する民政黨の有志代議士會は九日午後三時から本部に開き協議の結果政府においてはこの際不景氣對策に關し徒らに沈默を守らず宜しく意の在るところを具體的に發表して國民に知らしむべきであるといふに意見一致しこの意嚮を閣僚一同に進言して考慮を求むることゝなり來る十一日閣議當日午前十一時半二十餘名の實行委員が首相官邸に濱口首相以下各閣僚を訪問進言することゝなつた

# 官民合同の協議機關を設置

## 財界對策講究を進言

【東京九日發電通】鄉男は八日夜濱口首相と會見した際財界不況の現狀を詳細に述べたる外濱口首相に對し官民合同の協議機關を設けて現下の財界に對する觀察點の一致を圖つた上具體的對策の攻究をなすべき旨を進言した

### 與黨大遊說

【東京十日發電通】民政黨では財界不況に乘じ政友會が遊說隊を組織して各地に宣傳せる實情に鑑みこれに對抗して演說會を開き特に我財界の眞相及び今後の不景氣打開策を明かにし且つ世界的不況の今日若し政友會が衝に當つてゐたら如何なる事態に立ち至らしめてゐたか等の實情を多數民衆の公平なる批判に訴へることゝなり、十五日の總務會に正式に提議し東京大阪その他大都市始め全國的遊說計畫を具體化せしむる方針である

# 海軍豫算支拂停止問題

## 井上藏相意見

【東京十日發電通】支拂停止の非常手段に依る海軍省の豫算節約は內外の視聽を集めてゐるが大藏省側は之れは決して支拂延期に非ずして純然たる繼續費の繰延に過ぎないとの解釋の下に結局この非常手段を以て押し通し本週中には豫算節約原案を纏め十五日の閣議で決定する運びとなる模樣である、右につき井上藏相は語る

繼續費の內何程かを明年度に繰延べたからとて仕事を實際上どれだけやるかは海軍省の勝手だ只金は繰廻の結果豫算だけしかゝる例は屢々有ることで大して問題となるべきことでもあるまい

# 會社法改正方針

## 東京會議所案の內容

【東京九日發電通】東京商工會議所商事關係法規改正準備委員會は昭和三年五月設置以來審議に努めて居たが今回會社編の審議を終了委員總會で可決したので近く臨時常議員會に提出の筈であるが改正趣旨は時勢に適應し會社經營の非道德的弊害を匡正し企業經營の善良な制度の助長を圖るにあつて現行會社法の劃期的變改を來すべきものである、主要な改正點左の如し

一、有限責任會社を認む

二、目論見書主義を參酌し發起人取締役その他關係者の責任を嚴にす

三、他人又は架空の人の名義を以て株式を引受け又は讓受けたるものを罰す

四、取締役監查役は株主たるを要せず

五、保證債券手形裏書による債券その他貸借對照表に記すべき項目を明定す

六、使用人の爲めに積立たる金額の處分の制限及び使用人より受入れたる預金の保護につき相當の規定を設く

# 郵貯利下期

## 十月一日からか

【東京十日發電通】郵便貯金利下げの實施は豫告期間二ケ月を要するので九月一日より實施する事困難となり政府は近く閣議にて附議決定の上多分十月一日より實施する事になるであらう

# 軍制調查總會

【東京九日發電通】陸軍は九日午後一時より軍制調查總會を開き軍各機關及び軍隊の能率增進平戰兩時の備員按排不足策平時より戰時への轉移を簡單迅速ならしむる方法等につき協議した

# 陸軍の節約

## 非常手段實行か

【東京十日發電通】陸軍では今日まで節約した約七百五十萬圓の外非常手段に依つて尚百萬圓の捻出を企圖せるも最大限度の節約をなすとしても累計一千萬圓以上は到底不可能で大藏省の最少限度一千二百萬圓に達せしむるには結局兵卒除隊期繰上げ並びに入營期の繰延べ問題が再燃する事となるであらうと見られてゐる

# 近衞公園公訪問

【興津九日發電通】貴族院議員近衞文麿公は東京より富士號で九日午後一時靜岡着午後二時卅五分西園寺公を訪ひ軍縮問題ならびに政府の經濟政策に對する貴族院方面の情勢を報告し同三時五十五分興津發歸京した、尚西園寺公秘書原田熊雄男は九日午前九時半園公を訪ひ即日歸京

# 宇垣陸相靜養

【東京十日發電通】宇垣陸相は九日午前七時半夫人令孃同伴箱根强羅の諸戶別莊に赴いたが九月一杯靜養する筈

# 印度立法會議々長

【シムラ九日發電通】マウルヴィ、モハメッド、ヤコーブ氏は八日パテル氏の後を襲ひインド立法會議の議長となつた

# 擴大委員會成立で北方政府樹立可能

## 汪精衛氏は北上承諾

【北平特電十日發】黨の問題は趙丕廉氏らの奔走で左右兩派も諒解し擴大委員會を開くことになつたが目下汪精衛氏の同五日附通電及び近く發表さるべき兩派の宣言の辭句について協議が進められてゐる、汪精衛氏の北上は斯くて再び問題となつたが閻馮兩氏は聯名で至急北上するやう促してゐるも氏は目下病氣で全快次第北上する旨を回答して來た、鄭州に馮玉祥氏を訪問した左派の王法勤氏は兩三日內に北平に歸る筈で三ケ月來分裂の狀態にあつた右兩派も精神的に逐次接近したので擴大委員會の成立は充分の可能性を帶びてゐる、次いで政府組織に移るが馮玉祥氏は一切を閻錫山氏に任せてゐるので擴大委員會さへ成立せば大した問題なく組織されるであらうと見られてゐる

# 委員約二十名の文人政府を組織

## 反蔣各派の妥協成立

【北平九日發電通】昨日懷仁堂における各派連席會議の結果左右兩派の正式妥協成立し改組派の中心たりし廣東及び上海第二期委員は第二期中央執行委員會の名稱の下に包含さるゝ事となつた、而して山西派は政府委員として五乃至七名說を改め十六名若くは廿四名に增加すべきを提議した改組派代表陳公博氏はこれを是認し約二十名より成る文人政府の組織さるべき旨を言明した、即ち政府委員は西山改組、山西、西北奉天の各派より三名乃至四名宛公平に割當つることゝなつた

### 擴大會議成立式

【北平十日發電通】北方政府の母體たる中央黨部擴大會議は來る十二三日中に成立式を擧ぐるまでに急速な進展を見た、擴大會議第一日には汪兆銘氏起草の總宣言を可決公表した後全國最高黨務機關常務委員を互選し政府は人材集中主義に依り各方面より約二十名の政府委員を推擧し即時政府樹立の決議を行ふはず

# 張群氏と會見を避ける張學良氏

## 近く北戴河へ赴かん

【奉天特電十日發】張學良氏は葫蘆島築港起工式後北戴河に赴く如く機關紙新聞をして宣傳せしめたが、事實は今尚葫蘆島に滯在してゐることが判明した、然し家族及び衛隊は既に北戴河に送つてゐるので數日中に一應歸奉して北戴河に行くか、もしくは直接行くか北戴河に行くことは確である、張學良氏が斯く行動を曖昧にしてゐるのは蔣介石氏特使張群氏との會見を避けんとするためであるとは明瞭である、張群氏は張學良氏が歸奉するものと信じそれまで待つと稱してゐる、なほ[illegible]は八日葫蘆島に張學良氏を訪問し閻氏との和平問題に關し重要協議を遂げた模樣である

# 韓軍青州移動

## 濟南は物資缺乏

【濟南九日發電通】韓復榘氏は昨夜迄二十一個列車五千の兵を青州に輸送し山西軍と決戰の決意を固めてゐる、膠濟鐵道の中斷は長引く模樣で津浦線は軍隊輸送で貨物杜絕し濟南居留民は物資の缺乏を來してゐる

# 英海軍の追加豫算發表

【ロンドン九日發電通】英國政府は本日アレキサンダー海相の聲明と共に本年度海軍計畫のため必要とする二十萬八千二百磅の追加豫算を發表した

# 反對黨一部が政府支持

【ロンドン九日發電通】勞働黨內閣の難關と目されてゐた自由黨のバーギン氏に依り提出された財政案に對する修正動議『會社がその設備の改善のため費すべき留保資金の所得稅を全廢すべし』は下院において二百七十八票對二百七十五票即ち三票の差で否決され政府は危ふく敗北を免れた、右は自由黨議員の一部が反對投票をなせるためであると、なほバーギン氏の動議はネーザン氏の動議と關聯併行して提出されたものであると

# 知事印鑑交附

## 南京政府から

十日入港大連丸にて國民政府の命令を受け東北省駐京辦公處委員武向嚴他二名が來連したが一行は吉林省、遼寧省、熱河省(黑龍江省を省く)各縣知事に印鑑を渡すべく來たものであり、全部で五十六個の印鑑を所持してゐる、尚一行は二三日滯連の後北上する筈であるが、南京政府と東北省との間が兎角疎隔せんとする時において一行の來滿は注目に價する

# 菱刈軍司令官長春巡視

【長春特電九日發】菱刈關東軍司令官は九日午後五時十五分着列車にて來長、驛頭には日支官民多數の外驛前には三十八聯隊、守備隊憲兵隊が出迎へ軍司令官は直ちに柳屋旅館に入つた、十日は三十八聯隊、守備隊、憲兵隊等を巡視し演習を巡視後午後六時よりヤマトホテルに在留日支官民代表者を招待、新任披露宴を催し十一日午前八時卅分發列車にて南行の豫定

# 長春鮮人大會

## 不逞團對策要望

【長春九日發電通】在長春朝鮮人等は九日夜七時から大會を開き不逞鮮人問題につき協議し當局に對策を要望する事となつた、右は先頃李一味が逮捕されたるに勢ひを得今迄不逞團が屢々當局の目をかすめ附屬地に入り込み金品を强奪したるを後難を恐れ被害の屆出をせなかつたのをこの大會を機として各自その狀況を陳述し當局の對策攻究に資する事とならんと

# 滿鐵當面の問題

## 昭和製鋼所敷地は未決定 理事に木村氏推薦は事實

### 大平滿鐵副總裁談

製鋼所問題について色々に噂されるがまだ決定してゐないといふのが事實である、一部には鞍山といひ或る一部には仙石總裁の肚では鞍山に決定してゐるかの如くにいはれたが製鋼所を設置するについては

**原則として** 鑛石の出來る所か或は石炭を產する地方が最も適してゐるといふのは明かで總裁もそれをいはれたのだと思ふ、それは何人が考へて見ても當然である、然し又一面からいへば製鐵するには滿鐵にとつて利益があるといふのがプランシプルであるからこの點も考慮せねばならぬ、要するに製鋼所問題については仙石總裁が尚政府側と協議した上でなくては決定しないといふのが眞相である

**補缺理事** の詮衡については任常理事が就任したから後二名であるが木村鋭市氏の理事說について新聞に報ぜられたので事實かと思つてゐたがまだ何等公報に接しない所を見るとまだ決定しないものと見える、外務省側から木村氏を候補者の一人に推薦してゐたことは事實であるから有力な候補者ではあるが當時自分の所に來た電報は略新聞の報道と同樣で確定的のものではなかつた、今一人の鮮人理事については

**社員理事** 說が盛んに流布されたがこれ亦わからないといふのが眞實である、理事の增員については考へてゐないが現在の如き減收狀態の時に總裁が理事增員など考へて居られるかどうか疑問である

### 大[illegible]小[illegible]

蛇を喰ふ男、けふ法院で實驗する。

◇

富士山に登つて熔岩を嚙つた男があり、世の中が世の中だけに荒ッぽい。

◇

銀安金高とあつて在安の外人避暑客、北戴河に集る。

◇

おかげで正金が滿鮮を經由して日本に流れ込む。世界は廣いやうで狹い。

◇

海軍條約、數次の難關を突破し愼重に審議を進む。

◇

國防は絕對なり、財政と調和せしめざるべからず、當局の愼重審議する所以。

◇

北方政府、產出に惱み張學良氏の抱込みに腐心、ただ先決問題は戰勝にあり。

### 天氣豫報

十一日(西の風)晴時々曇

各地溫度

| | 十一時 | 昨日最高 |
|---|---|---|
| 大連 | 二六、一 | 二七、六 |
| 旅順 | 二六、六 | 二八、八 |
| 營口 | 二六、九 | 二六、八 |
| 奉天 | 二五、五 | 二四、四 |
| 長春 | 二四、八 | 二九、三 |

滿潮 午前十時五十分 午後十一時〇分

干潮 午前三時五十五分 午後五時四十分

## 丑滿時の街を泳ぐ エロ女給狩立て

### 槍玉に擧げられた不良十數名 けふ殺風景な大連署の廊下に 漂ふ脂粉の香

ヂャズとカクテルに狂醉した女給達が脂粉地獄から解放される午前二時頃よりホールの媚態から肉の現實へとエロチックな世界へ泳ぎ出る――そこで近ごろの女給の風紀問題が喧しくなり、所轄大連署では如何に取締るべきかに惱み抜いた揚句、午前一時頃から三時頃にかけ各派出所に命じて風紀狩を行つたところ

**驚くべき** 多數のエロの世界が夜の街に展開されてゐた、これ等不良女給十數名は十日午前十時雇主と共に保安係に召喚、嚴重戒告したが、殺風景な警察の廊下に時ならぬ脂粉の香を漂はせた、このうち主なる不良女給は次の三組である

◇市内西通カフエー道頓堀の女給小山八重子(二五)渡邊トミ(二七)は八日午前二時ごろ奉天から來連した小林要外一名に電話で誘ひ出され逢坂町大斗に登樓遊興したこと發覺

◇市内能登町六九番地カフエードクロの女給竹内ツノル(三五)江藤マサコ(一八)の兩者は七日午前二時ごろ若狹町附近徘徊中、大連署員に誰何され信濃町玉突大陽倶樂部へ集金に行つた歸りだと申立てたが取調べの結果、春を賣つた疑ひ濃厚となり雇主と共に告諭

◇市内但馬町カフエーモデルの女給繁子こと上田キク子(二一)光子こと白石文子(二〇)政子こと上原マツ子(一八)の三名は去る二日午前三時ごろ自動車内に寢そべつて星ヶ浦方面から電圓下に差しかゝつたところ椋園巡査が停車を命じ取調べると星ヶ浦海岸で馴染客と醜態を演じての歸途と判明告發された

この外風紀上とかく噂のある女給等に對しては嚴重戒告を與へて引取らせたが、今後も **風紀廓清** のため徹底的に檢擧の手を伸ばす方針であると當局では語つてゐる

## 高松宮殿下 兵營を御巡覽

【ロンドン九日發電通】高松宮殿下は本日アルダーショットの兵營を御巡覽あらせられ午後妃殿下と御同伴にて赤十字社のホーム、スター、アンドガーターに成らせられ其の後リッチモンドを御探勝あらせられた

## 物騷な客車 天津―濟南間 運轉復舊

【天津特電九日發】黄河の鐵橋修理のため徒歩聯絡を取つてゐた天津、濟南間の客車はこの程修理完了し八日から徒歩聯絡の必要がなくなつた、濟南、泰安間には一日一回の客車が運轉されてゐるので津浦線の北段は天津、泰安間が運轉されてゐるわけである、因みに客車は何れも滿員で座席を取損ふと車蓋の上に壽司詰めにされるが鐵板の焼きつくやうな暑氣の爲め墜落死亡する者も四、五人出たといふ物騷千萬な客車だ

## 廣島聯隊に 不穩文書

【廣島十日發電通】九日午前五時ごろ廣島步兵第十一聯隊第十中隊裏洗面所に謄寫版刷不穩文書五十枚撒布せる者あるを發見した、文書は資本家の墮落を叫び軍隊生活や今秋の大演習を呪咀し軍隊の赤化を企てた過激なものである、犯人は在營兵か青年訓練所生らしき形跡があるので憲兵隊の手で取調中である

## 好角家を唸らす 日本大相撲

### 來る廿三日から電園下廣場で 人氣の中心は沖ツ海

好角家の渇望の的となつてゐる横綱宮城山、大關豐國、玉錦一行の大相撲は朝鮮各地及び長春、奉天旅順の各地興行打揚げ後、二十一日着連二十三日から五日間例年の如く電氣遊園下廣場で興行されることになつた、協會では目下着々その準備中ではあるが團體申込もすでに一萬を突破するの盛況を示してゐる、協會では益々角道の大衆化を計るため日々觀衆からお好み相撲の投票を行ひ最高點者から數組の番外相撲を行ふ筈で角界の一新機軸を大連興行で求めやうとしてゐる、力士中で最も期待されてゐるものは大連に特別後援者の多い

**新大關** 玉錦、相撲巧者の點において大の里と共に東西の双璧といはれてゐる蟠龍山、元氣潑剌たる清水川などであるが、それ以上に觀衆をうならせるものは東の肥州山とともに未來の大關と目されてゐる若藤部屋の沖ツ海(十兩頭)であらう、身長六尺一分、體量三十二貫、五月場所には九勝二敗の好成績をあげ今や人氣を一身に背負つてゐるかの如き觀あり、その活躍が最も期待されてゐる、何れにしても五日間の興行は必ずや好角家連中を唸らせるであらう

## 「君主なき王國」 ハンガリー國の王位を オットー殿下が御繼承

【東京特電十日發】プラーグ九日發電によればブラヴオシズ市の報道によれば前ハンガリー王故チャールス陛下の皇子アークデユーク・オットー殿下は近くハンガリー王として宣言されることゝなり既にハンガリーと友交條約を締結してゐるイタリー首相ムツソリニ氏の諒解を得たとのことである、因みにハンガリーは歐洲大戰後一九一八年國内に革命勃發しチャールス王の退位を宣言しオーストリアから分離して **共和國** となりミカエル、カロリニ伯が臨時大統領となつたが、翌年ロシアがその地位を奪つてプロレタリアの獨裁政治を布いた、然し間もなく反對政府出現しルーマニアの援助を得てロシアの勢力を驅逐し、千九百二十年普選のもとに總選擧を行ひ國會を開いて王政時代の憲法を持續することを決議して以來、ニコラス・オートシー氏を攝政として君主なき王國となつてゐたもので、今回の報道が事實とすれば前王の皇子オットー殿下の王位繼承は當然の順序であらう

## 對慶應陸上競技 滿洲正選手決る

### けふ體協で顏觸れ發表

慶應競走部の來連をひかへ滿洲陸上競技界は頗に緊張してゐるが、既報滿洲軍四十三名の選手候補者中左記選手を正選手に推薦することになり、十日滿洲體育協會より發表された

▲監督 高橋俊夫、松重秀男 ▲コーチ 岡部平太 ▲主將 小數賀源一郎

△トラックの部▲百米 岡健次、今井利武、小數賀源一郎、田中盛一、中村繁、敷根爲之助、大久保勇▲二百米 岡健次、多田增太郎、今井利武、小數賀源一郎、敷根爲之助、大久保勇、川口與四郎▲四百米 多田增太郎、濱田常盛、松重秀男、三隅一二三、柏木寶丸、松重芳雄、小林武生、川口與四郎▲八百米 濱田常盛、松重秀男、三隅一二三、木田正計、堀鐵一郎、日比滿▲千五百米 八重樫榮太郎、濱田常盛、大藪寛一、永谷壽一、花田一彥▲五千米 八重樫榮太郎、永谷壽一、大藪寛一、中島保▲高障害 鶴岡鶴吉、山田俊雄、久恒木曠、星名秦、中村正夫▲中障害 浦野勇、鶴岡鶴吉、山田俊雄、中村正夫、柏木寶丸▲八百米リレー 岡健次、多田增太郎、今井利武、小數賀源一郎、敷根爲之助、大久保勇▲千六百米リレー 岡健次、三隅一二三、多田增太郎、濱田常盛、松重秀男、木田正計、小林武生

△フヰールドの部▲圓盤投 横井金次、川野達也、上倉藤一、須藤直章▲砲丸投 西村政平、川野達也、上倉藤一、須藤直章、瀬川克巳▲槍投 小林武生、峰尾滿久、川野達也、岡田勝義、瀬川克巳▲棒高跳 伊藤清八郎、淺阪正一、久恒木曠、西田良知、石垣松吉▲走高跳 最上義滿、山崎滿夫、湊川捨三、白井喜正、榮田義敏▲走巾跳 岡健次、柴田義敏、田中禾、久恒木曠、最上義滿▲三段跳 柴田義敏、岡健次、最上義滿、田中禾、星名秦

## 獨逸炭坑爆發 死者六十七名

【ノイロード(ドイツ)九日發電通】九日當地炭坑内にて瓦斯爆發の爲め事あり、折柄作業中の坑夫多數は坑内に埋められ死者六十七名、救助されし者四十九名、生死不明六十五名で救助された者も瓦斯の爲め重態である

## 奄美大島要塞司令部の 十九の小使 秘密結社に加擔策動す

### 不穩文書を部内で大膽にも印刷 某國と氣脈を通じて

【熊本十日發電通】九州の最南端鹿兒島縣大島郡は我國々防の第一線にあり、同島住民の思想如何は國家に重大關係あるを以つて從來兎角問題を起し勝ちの同島に對し所轄熊本憲兵隊では時に古仁屋憲兵分駐所を設置し同地警察署と協力取締中のところ、先般端なくも秘密結社の存在せること發覺し内偵の結果、奄美大島要塞司令部軍屬小使古河濟(一九)がその結社と脈絡を通じて盛に策動しつゝある事實判明せるより、軍事機密漏洩出版法違反容疑者として檢擧身柄は礎臨分駐所主任護送の下に一昨夜熊本着第六師團軍法會議に廻され松下法務部長の取調べが開始されたが近く豫審終結と共に軍法會議に廻される筈である、事件の内容は極秘に附されてゐるが同結社は某國との間に氣脈を通じ種々策動し不穩文書等を古河の手にて要塞司令部内にて十數回に印刷されたもので、古河は松下法務部長の取調に對し一切の自白をなしたので關係者數名ある事判明之等も直ちに檢擧取調べを行はるべく公判は十月頃となるであらう

## 滿洲見本市 一般公開

### ど偉い賑はひ

第一回滿洲見本市の一般公開(東京府出品物を含まず)は十日午前八時より正午まで行はれたが、本市が宣傳方面においては豫期の如く素晴らしい成功をおさめたゞけに、一般觀衆は定刻を待ちかねて續々と會場へ押かけた、最新流行の身の廻り品に飽かず眺め入る婦人連や、郷里色豊な製品にぢつと眺め入る人達でどの部屋も充滿し、婦人の多いのも目立つた、かくて實物を前に一般教育の趣旨は十分達したわけである、そして時刻移るに從ひ正午を待たで、旅の商内に心せわしき出品者達は見本片附を初め、如何にも大見本市の結末に適はしいあわたゞしさが展開されていつた(寫眞は一般公開會場の賑ひ)

## 蜂屋さんだけに 吹く景氣風

### 天津 失業者救濟に支那人側で 養蜂研究會組織

【天津特電九日發】天津イタリー租界東馬路二四梁重農氏らは今回河北省農鑛廳へ、失業者の救濟は副業の獎勵に俟つべきだが、養蜂は農家の副業として古へから研究され年來有志は日本および歐米に法を學び養蜂事業を提したので北支那の斯業は長足の進歩を告げてゐる各地の

**養蜂場** は個人の經營の爲め研究と技術に缺くるところあり吾人は茲にかんがみ河北全省の養蜂同志を聯合して研究會を組織し斯業の發展を期することにしたとの難しい理由で河北省養蜂研究會を登記し且つ各縣に通令して之を保護するやう請願するところあつた、昨年來天津港に輸入さるゝ蜜蜂の數は莫大なもので確實な數は海關の統計を俟たなければ不明だが、邦人方面の同業者は二十數戸に達し既にその

**取扱高** は三十餘萬元に上らうと見られてゐる、事實不況のドン底にある天津では蜂屋さんだけに景氣風が吹いてゐる

## 電話の普及率は 遙に内地を凌ぐ

### 滿洲では半民營の必要無し

最近内地では電話事業を半官半民の會社經營に移さんとする特殊の電話擴張案が問題化しつゝある樣であるが同じく政府事業である滿洲の電話にはどんな影響を來すべきかについて遞信局中尾監理課長の意見を叩けば左の如く語る

内地では電話會社設立について種々調査を進めてゐるさうであるが當局においては **何等考慮** を拂ふの必要を認めてゐない、元來滿洲の電話施設は諸種の點において著しく内地と事情を異にしてゐる、先づ普及状況について見ると當局は毎年多額の豫算を計上し相當思ひ切つた增設工事を施行して來てゐるのであつて年々千個以上の增設に昨年度の如きは千八百個の多額によつてゐる、從つて電話の普及率は遙かに内地を凌駕してゐる狀態であるから内地のやうに電話擴張難には迫られてゐないといはねばならない、殊に今回の電話會社案についてはその詳細を知るを得ないが巷間傳ふる處に依れば現在の

**電話市價** には急激な影響を及ぼさない程度の架設料を徴收するとの事であるが、然うすれば現在の當管内の架設狀況と大差ない事となるので會社經營に移す必要は殆んどないといつても好い、次に架設料の如きも内地都市に比較して非常に安價である、内地の架設料が高率なのは大震火災後復舊に多額の經費を要したる關係上、機械線路等直接電話架設に必要なる經費の外建物代、敷地代、等の費用等をも分擔割當の方法を採り總ゆる實費を計上した結果であつて當

**管内では** 左樣な間接的經費は一切徴收してゐないのである若しこれを會社の施設に移せば當然これ等の營造物も計算の基礎に置かねばならないから假りに架設料は幾分低下を見るとしても反對に使用料は値上げとなるかも知れない、また滿洲には内地その他において例のない支那電話の施設があつて年々改良擴張に腐心してゐる折柄、わが電話施設を所謂營利會社の手に移すことになると諸種の弊害が伴ふ虞れあるので要するに管内の電話事業は電話擴張を急務とする内地の事情とは全く趣を異にするの外特殊事情があるので内地と同樣に經營方法を變更することは恐らく困難であらうと思ふ

## 中出三也氏 個人展覽會

中出三也氏の個展が十一、十二の兩日滿鐵社員倶樂部で開催される中出氏は一昨年來滿し展覽會を開いたことがあるが今度は昨年の帝展に入選した「臺灣風景」を始め伊豆、老虎灘、星ヶ浦等の風景其他の自作品と共に賛助出品として岡田三郎助「婦人像」片多德郎「雛妓」牧野虎雄「鹽原溫泉風景」「山茶花」熊岡美彦「三味の糸」栗原忠二「初夏のテームス」「池畔」等諸大家の作品を陳列すると【寫眞は昭和四年度帝展に入選した中出氏の臺灣風景】

## ジャズの淺草に スポーツ殿堂

### 市來前東京市長の發起で 明年末迄には竣成

【東京特電十日發】前東京市長市來乙彥氏、根津嘉一郎氏、青木子大河内子、前田子、福原男その他有力者が發起となり、今回モダン淺草の一景物として大プール、アイス・スケートリンク、短距離トラック、柔劍道場、バスケットボール、バレーボールのコートなど各種運動場を網羅した五千餘坪の運動なら何でも來いの一大スポーツ殿堂(淺草オリムピア)の新設計畫が起り、スポーツの淺草進出を計畫中であるが今秋九月ごろまでに工事に着手、來年末までに竣成の豫定であると

## 國際水上競技 大會迫る

### エール大學も 布哇に到着

【東京特電十日發】九日ホノルルよりの來電によれば東西の水の覇者が顏合せする國際水上競技大會もいよ〳〵一週間の後に迫つたので、先着の明大チームは必勝を期して火の出るやうな練習を續けてゐるが、相手のエール大學選手の一行十六名も九日午後元氣な顏を揃へて當地に到着した、明大チームはこれを港外まで出迎へ明大水泳部の旗と日本の國旗を贈り、スポーツを通じての美しい **日米の** 交驩が行はれ一般に非常な好印象を與へたエール大學チームメムバー左の如くである

▲監督ホップ・キプス▲自由型 アール・エル・メイヤー、ゼ・ケー・プラインス、エス・バツトラー、ゼー・ダブリユ・ハート、ゼー・ホーランド(主將)、シー・シーリーデ、エル・ビー・オスボーン、エイ・テイ・ハブケ、ユー・エッチ・マンデイ▲背泳、イー・ヂー・カヒル、アール・ヂー・アンダーソン▲胸泳 シー・ジー・マーサー、エヌ・ミラード、ダブリユ・エス・モーエル、ゼー・エイ・コツチヨー

## 熔鑛爐の空氣管爆破

### 今曉鞍山の騷ぎ

【鞍山特電十日發】十日午前四時ごろ鞍山製鐵所第三熔鑛爐の空氣管のバルブにガスが混入したため一大音響と共に破裂した、直ちに製管工を招集して應急工事をほどこしたが復舊するまでには二日間を要すべく、損害及び原因取調中であるが幸ひ人畜には別狀ないと

### 台所メモ 公設市場物價

鯛(生)百匁、甲いか(氷)、たこ、ぐち、かながしら、えび、ひらめ、すゞき 各同 [illegible]

## 林洋行の 活動寫眞

大山通り林洋行菓子舖にては十二日晩景より十五日の夕まで每晩ウインドに於て森永菓子の出來上るまでと外に坊ちゃんや孃ちゃん方に有益なる種々の活動寫眞の映寫をなすとのことである



## 公告

本年七月一日滿日、大連兩新聞ニ掲載セラレタル本組合ニ關スル業務横領事件云々ハ或者ノ中傷ニテ檢察局ニ於テ公明正大ナル御取調ノ結果七月七日事實無根トシテ不起訴ニ決定シマシタカラ茲ニ紙上ヲ以テ公表致シマス

追テ滿日記事中事務引繼ニ就テ前組合長トノ間ニ綿密ナル引繼ナシトアリタルハ前組合長丸二商會佐志雅雄氏ト現組合長双互間ニ昭和三年十二月二日完全ナル事務引繼ヲ完了シテ居リマスカラ併セテ公表致シマス

昭和五年七月七日

大連運送通關組合長 山崎清吉
外役員一同

# 艶色生膽秘譚（168）

伊藤松雄作　河原塚龜太郎畫

哀別（三）

「御心配にやア及びませんや、ね左近様、なアにあなた様が一足先にここを出て下さりやア、あつしがすぐこの裏ばしごを下りて、太夫をひつちよい、そこいらで駕籠をひろふてえ段取にいたしやせう」

が、左近は首をふつた。

「さうはゆかぬ、それがしが重五郎どのに顔むけがならぬで喃」

「さ、この場合でござんす、義理をたてちやア板ばさみになる道理、なアに一夜明ければ一切ケリがつくてえもんでさア、ちつたア左近様、顔ぐれえつぶしたつて、かう見ておくんなせえあつしやア顔を備いてるんだ、あはゝは、は、はは、……」

相不變三藏は冗口を叩いてゐる

「よし、そんならばすまぬがさうして貰はうか、最後の際でねがへりうつたと罵られては三藏が名折れぢや」

「まつたくさうなんで」

「ぢやア――」

三藏はソロリ立上つた。

左近は何喰はぬ顔で樂屋口を下りると、コツソリ木戸口を出た。

あらむしろの蔭に佇んで格子如何にとうかゞつてゐる。

三藏は帶ひきしめて、裏口の離はしごスル〳〵下りると、檻前へ忽然と現はれ

「そらよ、太夫出て來な」

かねて馴染んだお染が愛猿、檻の口をそつと開いて背を見せるとこれはしたりいつもならば一も二もなくヒヨイと肩口へとびついてくるはづが、何を考へたか、キヤツ〳〵と喚いて檻の中をあげれ廻り、どうしても口へ近よつて來ない。

「えゝ、どうしやアがつた、これ太夫！」

傍らの棒片とつて檻のすみ〳〵おどかしに叩き散らして追ひ出さうとしたがその甲斐もない。

「弱つたなア、畜生……ホイしまつた、あ、これだ、これだ、人相が變つたかな」

御幣の半分白布でぐる〳〵まきにしてゐたから、それを恐れてかとまき晒してある手拭をわざ〳〵示して、

「俺だよ、おい、三藏だつてえのに……」

併し、猿の太夫なか〳〵に聽じさうもなく。キヤツ〳〵と喚く聲はいよ〳〵たかまるばかりだつた

「あゝ、困つたなア」

戸外はいつの間にか白み、やがて陽の光りあか〳〵と街には人の往來がきかれた。

「ええ、時刻が遲れりやいよ〳〵いけねえ、よし思ひきつて野郎、縛つてもつれてゆくぞ……」

三藏が二の腕ふかくつつこむでいきなり太夫の脚をグイとつかむや、觀念したのか、急におとなしくなつた。

「なんだ、氣をもませやアがる、はやくおとなしく云ふことウききやアいいものを」

ニツタリ笑つて肩口出すとヒヨイとそれへとびのつた。

「よし〳〵いま一度働いてくれよえ？いいか」

立上つて木戸口、コツソリ出やうとすると、

「あッ三藏さん……」

「しまつた……」

お染がそこに見張のやうにつッたツてゐた。

「どこへゆかうてえの、戯談ぢやアない、さつきから見てゐればさ勝手なことを云つて……」

「いつから見てたんだ？」

「なアに太夫が、ほれ、急におとなしくなつたらう、あの時さ」

「あッ、よく仕込みやアがつた、それぢやアおめえがゆけと云つたんだな」

「それやアさうさ……」

「しまつたい！」

さて三藏こゝでお染を巧にあざむく算段を講じなければならない」どうせ虚言も方便、一刻逃れをすりやアいいんだ」

と、木戸口の荒むしろ、そのかげに佇んでゐた左近、その眼前にホイ〳〵とかけ聲も威勢よく朝の街を走つて來た一挺の駕籠ピタリと止まつた。

「や、！」

思ふ間もなく、切髪姿の老婆、ヒヨイと駕籠からおりたつた。

「あ、三藏の生みの母親、こいつアしまつた、手遲れと相成つたか……」

三藏とお染とは何も知らずに云ひ爭つてゐる……

## 大連棋院臨時稽古碁戰

四段 都筑米子女史　五子 鳴尾直人氏

〇六一ホの十四　●六二ニの十三　〇六三トの十三　●六四チの十三
〇六五トの十二　●六六チの十二　〇六七トの十一　●六八リの十四
〇六九チの十一　●七〇リの十一　〇七一チの十五　●七二チの十四
〇七三ヲの十四　●七四への十　〇七五への十一　●七六ヲの十六
〇七七ヲの十七　●七八ルの十五　〇七九ヌの十五　●八〇ヌの十四

▲都筑四段講評　黒六四は七五に押し、白六四黒（い）白（ろ）黒（は）白（に）と打つ處でしよう、黒七四は單に（ほ）と綽ね白（へ）黒（と）と打つがよろしい

―【4】―

# 河部五郎一座は來る十八日來連

## 同夜から一週間開演し沿線巡演の日程も決る

映畫ファン及び愛劇家より多大の期待を以て來演が鶴首されてゐる劍戟王河部五郎一座の實演團は目下神戸にて開演し大好評を博してゐるが、既報の如く村上演藝部の招聘にて來る十七日初日にて歌舞伎座に開演する豫定のところ便船の都合にて來る十八日入港のはるぴん丸にて華々しく來連し初日を一日延ばして愈々十八日より御目見得することに確定した、御目見得狂言は既報の如く靈によつて河部五郎の當役として推賞されてゐる池田富保原作葉村俊二郎脚色「修羅王」八景を映畫式和洋合奏により新演出を見せ、また映畫にて絶讃を博した「妙法院勘八」九場及び桑村茜川作「旅人權三」三場であるが二の替り狂言も赤素晴らしい狂言を上演することになつてゐる一座の日程は十八日より廿四日まで一週間大連で興行し打揚げ後は廿五日旅順、廿六七日奉天廿八九日長春、卅、卅一日撫順、八月一、二日安東と決定してゐる

## 唐人お吉

近來になくしんみりとした氣持で味はれた作品である、明烏や黒船の小唄によつて宣傳され、小唄の宣傳力に棹さした當込み映畫でない製作態度がこの一篇を映畫的に價値づけてゐる

▲物語りは文藝賞を獲得した十一谷義三郎の「時の敗者」を映畫化したもので、原作の狙ひどころは幕末から明治初年へかけての目まぐるしい時代の變遷のうちに一女性が尖端的な時代の波にうたれて沸しく取り殘されて行く姿――唐人お吉――を描き出したものである

▲脚色者は畑本秋一で溝口監督がメガホンをとつてゐるが、共に原作の味をカメラによつて描き出さうとして全力を傾注し殊に溝口監督は得意の壇上にあつて「日本橋」以來の熱を示してゐる、溝口監督と梅村蓉子の二重唱か悪からう筈がなく映畫「唐人お吉」をつくり出してゐる。

▲溝口監督は終始よき感覺に生きて筋を運び得意の場面を矢繼早にクランクして横田達之のカメラも亦、監督の意圖を扶けていゝ調子に終始してゐる。それに伊豆のロケーションが甚だ効果的であることも見逃せない。たゞ溝口監督の得意の場面が意識的に非難さるべきものであつても低徊趣味に墮してゐても唐人お吉を梅村蓉子によつて描くための手段として靜かに味はゝるべきである、そこに原作の味をカメラで描かうとした一つの映畫手法が認めるべきである。

▲キャストでは何と言つても梅村蓉子と山本嘉一が斷然光つてゐる梅村のお吉は適役として近來稀なその好演技が推賞されてもいゝ。ハリスの許へ行く前後から演技は益々冴えて溝口監督との意氣がぴつたりと合つて間隙のないお吉の姿をスクリーンに寫し出してゐる　また山本嘉一のハリスも板についてその老練な良さは驚くばかりである。島耕二の鶴松、一木禮二のヒユースケン、高木永二の阿部伊勢守、村田宏壽の支那人深亞は何れもよく演つてゐる。

▲そして最後の場面で車夫におちぶれた鶴松と新内流しとなつて放浪するお吉との渡船内の再會は觀客の網膜に深く印象されるであらう【大日活上映】

## 一若改め奈良丸來演

實力を以て東西浪曲界の王座を占め日本一の稱がある一若改め三代目吉田奈良丸の來演は豫て噂されてゐたが、今回愈々恩師吉田大和之亟の勸めにより内地契約を解約して今月末來連し大連を振出しに沿線各地を襲名披露巡演することに決定したので愛浪家から大いに期待されてゐる【寫眞は三代目奈良丸】

來る十三日から大連劇場で公演する筈だつた少女歌劇スズランはその後日程が變更され▲青島を先に打つてそれから來連することになつたから初日は廿日過ぎるだらうとのこと▲また恒例の歌舞伎も一つ二つ噂に上つてゐるのがあるが、果してどんな顏觸れが決るか、看板と演物との注文がなか〳〵難しいらしい▲大日活に於ける本社の「この母を見よ」のは好評のため今明日の二日間限り日延べした

## 大連　JQAK

自午後七時三十分　七月十一日

▲兒童科學講座（魚類の運動法）大連[illegible]高等女學校前田政次郎

▲[illegible]獨奏（ソナチネ第六番）大連[illegible]生徒近藤文子

▲童話「[illegible]」[illegible]川隆

▲清元（三千歳）春増瑞蕭木清濱・三味線高福夫人

▲支那劇（別番）連東倶樂部々員

『この母を見よ』讀者優待割引券

七月三日から大日活で　この券持參者に限り　階上七十錢　階下五十錢

主催　滿洲日報社

『この母を見よ』讀者優待割引券

七月三日から大日活で　この券持參者に限り　階上七十錢　階下[illegible]十錢

主催　滿洲日報社

滿洲日報

## 社説　滿洲の現状を述ぶ

宇佐美資源局長官、小坂拓務省政務次官が相前後して滿洲を視察せられたることは職掌柄とは申せ在滿同胞の共に感謝し意を強くするところである。由來わが滿洲は日本母國と歴史的に地理的に複雜なる特殊の利害關係にあり從つて日支間に交渉案件を惹起すること多くまた日本國家の存立上すこぶる重要性を有するものなりとせねばならぬ。この意味において吾人は小坂次官、宇佐美長官の視察を以て最も有意義と做し大に歡迎せんと欲するものである。

◇

そもそも滿洲の地は支那本部よりすれば關外化外の域であつたともいふことが出來やう。然るに日露戰役後わが日本が滿鐵を經營し關東州及び附屬地の行政に努力するや二十數年にして面目は一新したのである。勿論、大勢ともいふべき一般的の自然開發を認めねばならぬけれどもまた日本の施設に待つところ決して少小なりといふとは出來ぬ。山海關外が關内と異り平和の保障において資源の開發において今日の隆昌を來した所以のものは一般的開發は別として日本の鋭意努力した結果によるものといはねばならぬ。この二十數年の間における滿洲の開發も一伸一縮、種々の時代を經過し來つたことは否認すべからざる事實である併しながら大體から申して今日の如き劃期的なる長足の進展をなし得たといふことは滿洲の開發したばならぬのである。死んだ張作霖氏が一世の雄として關外に存在した所以のものは全く滿洲の特殊事情に孕まれたものといはねばならぬ。

◇

然るに最近、關内は軍閥内亂の巷と化し民に安き心もなく產業は全く荒廢に歸せんとするや對照的に滿洲の價値は彌やがじにも昂騰し來つたのである。一時、山東、河南、直隷方面よりの避難移民が潮の如く滿洲に押し寄せ來つたのも全く右の如き事情に基因するものであつた。併しながら滿洲の地も必ずしも完全なる樂土といふことは出來ぬ。前年、北滿には露支の抗爭あり馬賊は所在に出沒するといふ有樣、安全地帶と申せば先づ滿鐵沿線附屬地ぐらゐのもの而して奉票、銀安の打擊はまた深刻ならんとするものがある。かかる時において孫中山の祖述者を以て自任する若き國民黨員らは徒らに抽象的觀念に囚はれ支那の實情に反省するところなく空理空論を以て排外思想を普及せんとすること腐心しつゝあるのである。吾人もとより支那國民の正當なる希望に對しては大に同情を有するものであるけれども玉石を混淆し時に或ひは事情を無視して觀念論の實行に猪突せんとするが如きことあるに對し遺憾とせざるを得ぬのである。

◇

かくの如き秋に方り在滿邦人の實情如何と顧みんか實に寒心に堪へざるものが存するのである。昭和製鋼所の設置地點に關し各地より陳情委員を派しつゝあるが如きは在滿邦人の窮狀に陥りつゝある一面を實證するものといはねばならぬ。われわれは數において質において、日支の共存共榮を標榜するには少しく心細さを感ぜざるを得ぬのである。もともと民族運動の社會學的心理を考察せば生活程度の下位なるものは上位の方向に滔々として流れるけれども生活程度の低い方向に高いものが動くといふことは背理であるやうに思はれる。日本人が北米に渡航せんとした心理、支那關内の避難民および朝鮮人が北滿に移動せんとする傾向の存する皆これ社會心理の原則に基くものとせねばならぬ。わが日本人を滿洲に移動せしめんとするは恰も右の背理を敢て行はんとするものであつて非常なる困難の存することは多言を要せぬ。

◇

この困難を排し滿洲の開發に努力せんとするは全く滿洲の繁榮が日本に依り日本の存在が滿洲に負ふところ甚大なるものが存するからに外ならぬ。ここにおいて吾人は日支の共存共榮を原則とし地理に、歴史に、日滿兩地の有無を相通じ複雜密接なる關係をヨリ以上に調和融合せねばならぬと信ずるものである。而して右の如き目的を達成せんがためには吾人は現在滿洲の最も缺乏しまた不得意とするところのもの…潤澤に供給することに努め以て滿洲の最も長所とするところのものを日本に仰ぐの覺悟がなくてはならぬ。これを具體的に申せば資本の如き機械力、組織力を發揮するところの學術智識の如きを提供し以て滿洲の特色なる農產資源の供給を受くるが如くせねばならぬと信ずる。かくの如き點において鮮銀、東拓を初めわが日本の金融機關の如きは未だ以て充分なる機能を發揮しつゝありといふことは出來ぬと思ふ。敢て必ずしも鮮銀、東拓等に限らぬのであるが要するに滿洲における日本の各種機關は停頓また停頓その機能を充分に發揮し得ぬものあるを痛嘆せざるを得ぬのである。宇佐美長官、小坂次官一行の來滿を機とし滿洲現狀の一端を語り考慮の資料たらんと期す。

# 結局、陸海軍の節約額二千六百萬圓程度か
## これ以上は斷じて受入れぬ模樣
## 十五日の定例閣議で決定せん

【東京特電九日發】強硬に大藏省の節約原案に反對して來た陸海軍當局も井上藏相再度の懇請により漸く折れて種々算段の揚句、陸軍は七百五十萬圓、海軍は一千八百五十萬圓を捻出することゝなつて最初の節約額兩省併せて八百五十萬圓に比すれば非常な成功で、大藏省原案たる兩省合計四千五百萬圓に比すれば漸く五割八分にしか當つてゐない、井上藏相は尚捻出策につき考慮してゐるやうであるが陸海軍當局としてはこれ以上は斷じて受け入れざるべく、一方豫算編成も次第に遷延してゐることゝて恐らくこの程度で妥協されるであらう、かくて十五日定例閣議においては本年度豫算節約案は最後の決定を見る模樣である、この結果節約總額は五千六百萬圓となるが、これのみにては漸く歳入缺陷を補ふのみで到底現在財源には及ばず、明年度豫算編成はいよいよ難關を豫想され根本的行財政整理のほかなかるべしと見られてゐる

## 一種の支拂猶豫により海軍の節約額捻出

【東京特電九日發】海軍の第二次豫算節約捻出額一千八百五十萬圓は昭和五、六兩年度に購入する艦材料等の支拂を昭和七年四月以後に支拂ひ、その間において民間會社に利子を補給せんとする一種のモラトリアム案であるが本案は

一、官廳が民間會社に對する支拂につきモラトリアムを行ふ如きことあらば國民は租税その他の滯納を誘發するに至るべく

二、もし民間會社と利子補給契約をなすとすればこれ明白に豫算外國庫負擔となるべき契約をなすものであつて當然事前に議會の協贊を得べきことであり、會計法上非常な疑義を生ずることになる

等政治上、法律上幾多の疑義が起る恐れがあり、事態によつては政界各方面に相當やかましい問題を起しはせぬかと見られてゐる

## 濱口首相參内

【東京十日發電通】天皇皇后兩陛下には十一日より葉山御用邸に御避暑遊ばされるので濱口首相は十日午前十時半參内兩陛下に拜謁仰せつけられ天機並びに御機嫌を奉仕した

# 中央と駐屯軍間の通信連絡を完備
## 短波長無電臺を增設

【東京特電十日發】陸軍では有事の場合における中央部と殖民地駐在軍司令部間並びに各軍司令部相互間の通信連絡の完璧を期するため短波長固定無電臺設備の計畫を樹て嚮に關東軍司令部所在地の旅順並びに支那駐屯軍司令部所在地たる天津に無電臺を設備したが未だ朝鮮軍司令部所在地たる京城と臺灣軍司令部所在地の臺北には何等の設備もないので今回の軍制改革を機として京城、臺北に各二キロの無電臺を設備すると共に東京の陸軍省構内に二キロ無電臺を六キロに擴張し完全に中央部並びに各軍司令部間の通信連絡計畫を完成すべく目下鋭意研究中である、而して右計畫完成後の第二期計畫として朝鮮第十九師團司令部所在の羅南にも一キロ位の無電臺を設備し國境守備隊、師團司令部、軍司令部間の通信を一層密にする意嚮である

# 製鋼所敷地問題の最後的決定延期か
## 齋藤總督の電請に

【東京特電十日發】昭和製鋼所問題について來る十四日關係閣僚參集し最後的決定の協議をなすことになつた折柄、齋藤朝鮮總督から敷地決定について不日上京まで見合はされたき旨の電報が拓務省に到達したことは可なり各關係者の注目を引くに至つた、齋藤總督の電報は鞍山設置決定説が傳はつたので關係地方の猛運動となり、それに動かされて今一應朝鮮總督府の立場より敷地に關する主張をなさんとするものであり電文の要旨には新義州設置を既定の事項として、これが鞍山に變更することの影響少なからざる旨を述べてゐるが、これに對し當局はこの齋藤總督の横槍的打電を意外に感じてゐるもの ゝ如く事業の着手及び敷地問題は既定事項の變化ではなく、國策的立場より慎重に審議の上決定せんとしてゐる折柄なればこの總督の具體案にも拘らず十四日の重要會議は勿論それに頓着なく根本方針を決定せんとする模樣である、しかし實際問題として從來の行かゝりもあるので朝鮮總督府の意嚮を全然無視して最後的決定をなすは穩當ならずといふ意見もあるので事實上においてはその打電に相當掣肘され殊に敷地の如きは例へ各閣僚及び仙石總裁の意見一致よりもこれを最後的決定となさず、齋藤總督の上京を待つてその意見を徴することゝして決定を延期するであらうと觀らる

## 滿洲を擧げ請願の依頼電
### 製鋼所設置運動の石本、小澤兩上京委員から

昭和製鋼所の設置場所に就ては新義州、鞍山、關東州内と三候補地に於てソレゾレ鎬を削つて猛運動を續けてゐるが、上京運動中の大連側石本、小澤兩委員は後援運動に關し九日午後三時恩田市會議長宛左の電報を寄せた

朝鮮總督府では多獅島築港を交換條件として製鋼所を新義州に設置するやう齋藤總督を陣頭に進め朝鮮全道の運動になり東京に於ても總ゆる方面の運動猛烈で十四日の關係大臣會議は結局新義州還元の模樣となり滿洲設置は樂觀を許さない、この際滿洲の公共機關全部（大連は各組合、各區長、商工會議所その他公共團體各々に決議して仙石總裁、大臣、次官に脅迫電を寄越してゐる

二千萬民衆を無視し鞍山に設置せんとする仙石總裁の横暴に憤慨し全鮮的に反對決議となる、本問題の推移如何に依つては將來朝鮮統治上由々しき事起る可く鮮内設置に就き更らに御盡力を願ふ

民政黨總務、幹事長宛

最後的の電請を頼む、旅順、金州にもお傳へを願ふ、長官にも御打合せを願ふ

引續き同四時半にはまた左の入電があつた

本日關東廳出張所に於て西山關東廳財務部長と打ち合せた、伍堂、神鞭兩滿鐵理事にも問合せたが十四日の巨頭會議で決める事とて少しも解つてゐない、民政黨本部では原總務に面會して好く依頼した、朝鮮側は中央朝鮮協會々頭阪谷男に宛全朝鮮商議聯合會の決議として渡邊會頭の名に於て左の如き

## 仙石總裁が閣僚を招待
### 來る十四日に

【東京特電九日發】仙石滿鐵總裁は十四日昭和製鋼所問題に關する濱口首相以下關係閣僚の重要會議終了後午後六時より理穴の滿鐵社宅に於て全閣僚を招待晩餐會を催すことゝなつた

## 太田長官に十日陳情
### 恩田市會議長ら

右に關し恩田市會議長、仙波市會議員は十日關東廳に太田長官を訪問し

一、製鋼所州内設置實現のため太

# 露支會議開幕か
## 東鐵の所謂赤大根從業員淘汰に支那側内諾説傳はる

【ハルビン特電十日發】露支事件の一周年、東支從業員中にはモスクワの正式會議は成立したと傳へ赤の國籍を一時的有する約二千の從業員は罷雇される運命にあり支那側は之に内諾を與へたと憂慮してゐる事實、正式會議は開幕した模樣である

## 國交恢復交渉承諾

【ハルビン特電十日發】露支正式會議に關する莫全權の最後的回訓に對し南京政府は東北政權と協議を遂げた結果全般的露支國交の恢復を意味する通商條約の締結、松黑航行權問題、大使館の復活、東鐵問題の範圍について莫全權が交渉に臨ずることを南京側は承認を與へた模樣であるが、主として本會議は東北政權の指令により行はるるものと見られてゐる、近く正式會議は東鐵を先決問題として開幕することに決したと

## 不逞鮮人驅逐策
### 長春鮮人大會

【長春特電十日發】在長春鮮人居留民は不逞鮮人が附屬地へ潜入し金品を強要し剩へ生命すら脅かさるるので今後善後策を講ずべく奮起し九日午後八時から普通學校講堂において百餘名が出席の上、居留民大會を開催した、先づ會長金東播氏開會の辭を述べ、續いて李承周氏議長となり協議した結果實行委員十名を選び不逞鮮人驅逐策に對する具體案を練ることゝし尚自衞策を講ずると共に當局に對しても徹底的對策を要望することを決議し零時過ぎ散會した

# 『新官制決定が主なる用件だ』
## 日下殖產課長入京す

【東京特電九日發】日下關東廳殖產課長は九日朝入京、たゞちに拓務省その他關係官廳を訪問し挨拶したが氏は語る

上京の主なる用件は本年度豫算施行に伴ふ新官制決定のためで本廳の刑事課新設、金州、貔子窩等の民政署の昇格に關する官制等はいづれも府で審議を經べきものであるが、右のほか小川殖產課長時代に努力してゐた滿洲商工會議所令の制定、競馬令、取引所令の改正等についても法制局その他の意見を聞き、殊に商工會議所令については外務省當局と充分打合せを行ひ出來ることなら早くかたづけたいと思つてゐる、五品の減資案は既に承認を與へたから近く理事總會で決定するであらうが整理期間は約三ケ月を要する筈である、限月延長に關する取引所令の改正は五品の整理完了の後に決まりをつけることになるであらう、大連取引所長の後任問題について色々の説が出てゐる様だが火の無いところに煙のあがつてゐるものも大分ある様だ、關東州水產會の正副會長を選擧する總會は自分が歸任の上すぐ開かれる豫定だが、從來の正副會長の外に兼任の副會長を設け、大連魚市場長を兼させるの議は相當必要を認められてゐる様だから右總會で何とか決るであらう

二、朝鮮總督府において多獅島築港を交換條件として新義州に設置するやう運動するなら大連に於ても陣頭に立つて運動され度き事

（一千萬圓の市債を募集し水道施設を行ふ故諒解して貰ひたい旨の陳情を爲す筈である）

# 社民黨代表者濱口首相と會見
## 勞働組合法案問題で

【東京九日發電通】社民黨代表者赤松克麿、松岡駒吉、龜井貫一郎、小池四郎、小山壽夫の諸氏は九日濱口首相を訪問し勞働組合法案について

一、社會局案は組合員たるを以つて解雇する事を禁じてゐるが、これに罰則を伴つてゐないよろしく嚴罰主義を執られ度い

二、資本家側は勞働爭議取締法の制定を主張してゐるが現行法にて完全に爭議彈壓の目的を達成せしめてゐるからこの上取締法制定の必要はあるまい

三、社會局案の軍人軍屬の組合加入を禁じてゐる規定を撤去され度い

四、社會局案は團體協約に關する規定を缺ぎ政府は別に單行法を以つて規定するとの事なるが、斯くては容易にその實現を期し得ぬからこれを組合法案中に挿入され度い

五、俸給生活者の組合加入も認めて其の規定を組合法案中に設けられたい

六、福岡縣礦工聯合會は松本知事を總裁に大竹警察部長を會長としてゐるが、この會が組合法反對決議をなした官吏の率ゆる團體が政府の法案に反對するが如き不都合は嚴に取締られ度い

七、組合法が衆議院は絕對多數で通過しても貴族院がこれを握り潰すやも知れず、斯る時は政府は兩院協議會で頑張り飽くまで通過を圖られ度い

八、組合を公認せば我國產業は破壞されると資本家は恐怖してゐるがこれは感違ひで實際は社會運動の過激化を緩和し革命の安全瓣となる

等の諸點を説明したこれに對し濱口首相は

社會局案は目下輿論に問ふてゐるのであつて未だ政府案となつたのではない、なほ諸種の關門の審議を經ねばならぬ議會までにはなほ相當の日子があるから政府は各方面の意見を聞き研究しつゝある

と答へ十一時會見を終つた

## 密かに財部海相鐵相と重要會見

【東京九日發電通】江木鐵相は九日午後三時から霞ケ關古賀高級副

## 外國船と見れば矢鱈に射撃
### 漢口筋の共產軍

【漢口九日發電通】日清汽船信丸は七日夜漢口を去る二十五哩地點の兩岸の共產軍から約百五十發の不法射擊を受けた、また同日英船大利丸は七日午後沙市上流七哩太平口附近で共產土匪軍より約三十發の不法射擊を受けた、近來共產土匪軍の外國汽船不法射擊頻發するも支那側に取締の能力なきため英米側は自國海軍をもつて抵抗し水路の維持を圖るに決した模樣である

## 人事

▲三浦碌郎氏（關東廳内務局長）見本市視察の爲め九日赴連
▲山中岩次郎氏（關東廳商工係主任）同上
▲神田純一氏（大連民政署長）事務打合の爲め九日來旅
▲伊東隆治氏（外務省事務官）九日出港の濟通丸で天津へ
▲槻内辰郎氏（五品理事長）同
▲高橋隆一氏（貴族議員）同
▲佐藤喜八郎氏（衆議院議員）同
▲早川正雄氏（前齊々哈爾公所長）
光風臺一九八に假寓を定む電話八七四五番



## 葫蘆島築港と其影響
### （七）難波生

本月三日張學良氏臨場の下に花々しく擧行された葫蘆島の…は、種々な意味に於て大きな…を内外の人心に與へました…までもなく此計畫は既に…の歴史を有し、前清時代の…十四年に端を發して居ま…の間不幸にして第一革命の…見、更に或は民國五、六年…於ける通裕鐵路煤礦公司の…たり、或は同九年度の…準備となつたりしました…も對外關係の故障や、内…並びに外國借款の不成立…て頓挫し、これ等の…

## 英内閣難關突破
### 反對黨兩案遂に否決

## 新嘉坡の根據地
### 完成時期を變更か

## 誠意を以て職責を全う

# 満日地方版

## 哈爾賓

# 歐洲歸りの人々の土産話

七日の歐亞直通連絡には大毎、大朝が本社に急送する高松宮殿下の映畫を携行した一行と世界の體育狀態を視察した日本體操學校赤間稚彥、漫然世界を一週したと稱する森田定治郞氏であつた

### ドイツの智能犯　森田氏視察談

ドイツは一番犯罪器具とこれを檢擧する警察官吏の科學的智識の發達を證明する犯罪事項の器具陳列所を參觀して來た、そのうちには二重トランクの構造、洋杖の兇器等あり、性的方面に關する各種の模型等あり、その巧妙に驚いた、又これを檢擧する警察官吏の搜査方法など實に文化の進步と人間性の犯罪傾向は一刻も停止しない點を見せられたが、日本などでは大に研究する必要はあらう、假令ば四六版式の書籍の箱中に或箇所を押すと貴金屬類を窃取した際隱匿する秘密箱が造られてあるなど實に窃盜者の頭のよさを知ることができる

### 夏に必要な發汗運動　赤間氏の土産話

體操といへばスエーデン、ノールエーが世界に發達し各國でこれを採用しないものはない程だが、昔體操は單に身體を强健にすると云ふ點に重點を置いた傾向があつた、然し現在は心身共にその正調を保つことに留意してゐる、スエーデンでは國民體操デーがありコーペンハーゲンには週に二度老幼男女が一同體操學校に押しかけて修養的運動を行ふといふ風で國民はいづれも元氣な常に潑剌たる氣分で活動してゐた、日本人などは銷夏の方法に避暑地を選ぶがそれもいゝとして發汗的運動に修養の體操を奬勵したいと考へる

菱刈關東軍司令官　八日十八時着列車で公主嶺驛に到着した（寫眞は出迎の守備隊將卒に擧手の禮をする軍司令官）

### 増税反對罷業成功

滿洲里における客馬車及び荷馬車夫が市政局の増税でストライキを成し對抗してゐたが、官憲側は交通機關の休止に困り一時増税することを見合し罷業は落着した、増一つたと市政局の面目丸潰れである税率は從來の十割に當る高率であ

## 東鐵の鐵橋改築中止に決定

### コ技師が調査の結果

ソウエート交通部鐵橋建設の權威者コローロフ技師は七日ルドウイ局長、デニソフ、其他多數技術者幹部の會合せる席上で第一松花江及ノーニン河の鐵橋改築に關する調査研究の結果について約二時間に亘つて講演を成し多大の參考資料を與へたが、改築を必要とされた同鐵橋は專門的立場から調査した處によると貨物列車を通過せしめるも全然危險ないことが證明されたのであつた、この報告によつて東鐵では鐵橋の改築は見合す方針であると、尙エスイモンド、ペカルスキー兩氏は同鐵橋の改修を絶對必要であると主張し既に某會社に下請負の密約を與へ、多額の收賄をしたこと發覺しモスクワに召喚の上監禁されてゐると

## ロシヤ國營機關人員を半減

### 不景氣が影響して

ソウエート國營機關中石油、石炭、織物の組合及び商船局等では一般財界不況のため人員を半數に減少せんとする方針であると云はれてゐるが、織布組合の如きは露チウリン商會の家屋一角を全部借受けて店頭を擴張し益々支那市場に活躍せんとする考へで其の準備中である、然し僞た利益で信用貨をなし回收不能となつては缺損を免れないので品物は約二百萬圓程度の現物を有してゐるが、賣急ぎをせず一頭手控えをしてゐることは事實で果して世上傳へられる人員を減少するかどうか疑問である、尙ダリバンクとしても既にハイラルには支店、開設し上海には二名の代表社員が派遣され開店の準備に

## 滿洲農業革命とわれ等の歩むべき道（上）

熊岳城農業實習生　佐藤政雄

**如何なる**事業も「合理的な組織」のもとに經營することの有益なることは殊更こゝに喋々するまでもないが、しかも產業の合理化運動は日本內地は勿論、米、英、獨、佛、伊等の諸國に於て盛んに示威せられ今や世界的流行ともなつてゐる。先人農法へ追從から追從、單純でそして平面的な滿洲の農業は、われ等若人の手に依つて革命の烽火を揚げねばならぬ時が來た。近時、滿蒙に於ける日本人の進展は「先づ農業から」といふ說が漸時識者間に有力となつて來た。しかも農業的開發の現況は頗る遲々として思はしからぬものがある。

**滿洲邦人**農業の不振に「母國食糧問題解決は期待し難い」との悲しげな叫びが各處に揚がるこれは一面在滿の邦人が工、商を以つて開發の基礎となして軌轍を生じた二十餘年の滿洲の過去が然らしめたのではあらうが、經營組織を根本的に「改革」しない以上は、わが民族將來の運命の轉換は勿論、今後の發展も決して望めぬと思ふ、しかして何故か（支人は兎に角）「農業科學」を無視せる邦人の農法には依然として大地主的悠長な氣脈が流れ一種の頹廢的雰圍氣に包まれてゐる、そしてそこには何等フレッシュな味と潑剌たる生命の躍動がない。

**われく**はこの平面的な滿洲の農業をわれ等靑年の手によつて「科學と合理と多角」で立體的に組直し、特異性ある新たなる滿洲の農業を「創造」せねばならぬと思ふ。換言すれば滿洲獨特の農業を「基礎」として、生產の設備を「機械」化し、主穀農業を改めて「農果畜」の混合制を採ることに依つて始めて食糧問題解決の曙光に步み寄り得ることが出來ると思ふ。設備を機械化することは說明するまでもなく「勞力の節約」と能率を「向上」させる。多角的の混合制、殊に乳牛、豚等の家畜を飼養することは

**廢物利用**に依へ利益は勿論、厩肥その他の自給肥料を生み金肥の消費を防止する一方土質の改良に果樹その他の作物をも優秀化せしめる。多角的は毎月收入を揭げて勞力の平均も意味する。機械は生產費を安くし大いに私經濟を助くる。又一面には加工々場の勃興を促し地方經濟開發に貢獻する等、所謂滿洲農業の弱點を完全に救ふ理想的な組織であると思ふ在滿の邦人が一致團結、この時代に適應した農法で戰線に起ち、尙且つ支人に打ち勝つことが出來ぬとしたならば既に彼等支人は世界の經濟を征服してゐねばならぬ筈である。遠く

**太平洋の**彼方、文化の高潮せるアメリカ洲に於ける邦人農家達が痛快にも全米の農業界を左右するといふあの偉大な白人對抗史を持つ時、一方世渡の巧いといはれた支人が白人には勿論邦人の前に手も足も出せず悲慘な賭博化した生活にあるといふこの雲泥の對照は何を物語つてゐるものであらうか、今後の世界經濟戰は文化の進むに隨ひ、智力の對戰もそれに平衡し、結局は科學智識の有能無能に依りて民族の盛衰も決せらるゝのではあるまいか

**要するに**今後の問題は「頭」であり、滿洲邦人農業の將來も「頭の使ひ所」に依りては「母國食糧問題の解決」も「國際貸借の改善」も難なくやつてのけると思ふ。われくの所長は次の如く朝な夕なわれ等を敎へる。苟もわが民族の將來の消長を背負つて滿洲の天地を開拓せんとする以上は、須く堅忍不拔の精神をもつて結合し、組織を粗笨から改めて科學的に、原始の殼を破つて合理的に經營し、趨なくとも支人が文明の利器に覺醒して農村經濟建直しに着手する頃は完全に彼等の手足を捕縛する迄にはゆかなくとも何時なりと對抗出來得るまでの基礎を

**加速度的**に築かねばならぬ。然る時は食糧問題も自然的に解決し、伸びりとした空氣のもとに晴耕雨讀の生活が出來得る

そして所長の創意になるわが校のシステムこそは指導精神の手本であり、われ等の明日をも豫約する能き見本である。

## 考古學研究　兩氏露都へ向ふ

日本考古學協會理事島村孝三郞氏は京大文科敎授羽田亨博士と共に七月十一日東京發十五日浦鹽經由アムール線によりモスクワに向ひレーニングラード大學の支那考古學の大家と會見し東洋考古學に關する研究の後九月五日滿洲里通過歸國する旨ハルピン博物館長のもとに通知があつた

### 機關車賣込

奉天政府から閉鎖を命ぜられたシコタ造船部及各種機械機具類販賣のチエックスラバックの代表會社は支那側に飛行機の賣込みを奔走中であるが、北寧、吉海、瀋海、呼海の各鐵道に三十の機關車を賣約することに成功したそのうち三機關車は既に呼海線に送附中

### グランドホテル委任解除

東鐵の附屬事業であるグランドホテルは本月四日からマヘウスキー氏の委任經營を解除し一時的に東鐵旅客科長ラブーザ氏が管理經營することになつた

### 哈大洋票交換

特別區行政長官の證明ある五〇、二十、十、五分の小額哈大洋票の印刷が出來上つたので舊紙幣と交換することになつた、引替期間は七月十五日から十月十五日まで、期限を經過した時は流通力を喪ふその交換高は東三省官銀號が百萬、邊業三十萬、廣信四十萬、合計百七十萬元である、尙哈洋の現在發行高は約八千萬元乃至一億であ

### 濱江雜俎

東鐵にては電信、電話線の修繕に着工した、本月中旬から十一、十二月まで工事を續行するが、今日までに三千二百六十本の電柱を取替へたが、各期までに終了せしめると

◇

支那の藥學校生徒の一行は東鐵沿線旅行見學のため五割引を要求して來た、東鐵は承認した

◇

七日ソウエート政府から派遣された第六區技師ゲ・ヤ・ブチヤツキー電信技師アントーノフ、メリクーモフ、ウラジミルの各氏が着任した

◇

上海の東鐵商業部支部長がルブーゾフ氏は上海に赴任した

◇

七月九日の支那祭日は東鐵は臨時休業

◇

五日午前十時半マツヘーにて汽關車の正面衝突あり列車脫線

## 本溪湖

# 果して不良か

### 『本溪湖の空氣は臭い惡るい』滿鐵が專門的の研究

本溪湖の空氣が良いか惡いか又何の程度に惡いか今日まで完全に研究されたことはなく、唯空氣が臭い、惡るいとして從來過ごされて來たものであるが、今回滿鐵では專門家を派遣して研究に着手した

本漫溪

空氣と水とは本溪湖においては公衆衞生上尤も重大なる問題であるが、空氣は煤鐵公司の熔鑛爐が出來てからコークスの露天燒其他に依つて惡くなつて居ることは事實である▲往年當地草分けの某が當時の煤鐵公司某幹部に對し「どうも空氣が惡くなりましたね」と話したら某幹部曰く「滿鐵公司の事業が出來てから皆さんが此土地に來られたのだからね、マアー內地の八幡邊りを見て貰つたらね」▲そこで某氏が「それでは以前から住んで居るものは？」と云ふたら「サアー――それは」と大笑ひしたことがあると云ふ▲先年守備隊に齋藤と云ふ軍醫が居つて空氣の研究をすると云ふて居つたけれども間もなく轉職して仕舞つたのでオヂヤン▲水は今日まで相當研究されて居るが一層進んで完璧を期して欲しいものである▲歷代の村長さんは兎角目に付くやうな仕事をしようとする嫌ひがあるから自然目先きの仕事に手が付き易くて、遠い將來の仕事には考へが及ばないやうであるが▲今度の村長さんは後でも先きでもそんな事にはお構ひなしに忠實に土地のためを考慮して居らるゝやうである

## 安東

# 近年稀な豪雨で安東市中の洪水

### 降雨量は坪當り三石二斗　被害は極めて輕微

八日午前二時過ぎから降り出した雨は三時半頃から五時頃に亘り豪雨となり安東市內一、二番通、五番通、六番通其他二三箇所を除く全部及び縣前街約八百戶餘の浸水家屋を出すに至つたが午前八時頃までには一部分の退水を見、同十一時までには全部常態に復したが安東工事區事務所では小林濶所長を始め各員總出動し、午前四時頃より市內各所に掛場を廻り

**水門を切開**き七時頃から排水ポンプを使用する等應急處置を施し大童となつて水害豫防に努めた、尙地方事務所では前田地方係長を始め係員全部出動し警察署では高山署長、大場保安主任以下各所を廻り被害狀況を視察し取締りを行つた、尙地方事務所調査に依る降雨量は三時間で百七十五ミリで坪當り三石二斗の割合、例年にない多量で、幸ひに鴨綠江が晴天續きで減水してゐたため被害は割合に少なくて濟んだが増水時ならば當然大水害は免れなかつたであらうと（寫眞は濁水大和橋通路上に溢る）

## 大和校生の活躍

### 自治會兒童が下級生を保護

別項市內一帶の出水に際し大和小學校の高等科自治會員は期せずして七時頃までに學校に集合し、各自手分けして被害箇所を分擔し其の附近の下級兒童の家庭を訪ねて背負ひ或は手を引き定刻までには全部を學校に收容し一人の遲刻者もなかつた、此の行爲は職員の全然關與せず自治會員の自發に基いたもので職員達も何れも非常に喜んでゐる、尙午後歸宅の際もそれ〴〵送り屆けたと

### 安中暑中家庭訪問

安東中學校では暑休中、敎諭をして寄宿舍生の家庭訪問をする事となり奉天以北へは伊賀敎諭、奉天以南滿鐵本線各地へは恒成敎諭、安奉線その他へは佐藤（淸）敎諭が各々手分けして訪問すると

## 開原

# 兇惡な犯行

### 逮捕された馬賊頭目　犯行を自白し支那側に引渡さる

既報去月廿七日汽車中で逮捕された原籍遼寧省本溪縣石橋子住所吉林省伊通縣沙河子炭坑賊名劉大居頭又は劉占山事劉海山（三）は開原署にて嚴重取調べの結果遂に包み切れず未檢擧者佟七、唐小六子、張積生、院寶春、高貴芝、崔鳳亭、王爾店、朱廣林等と共謀し昨年四月二十四日昌圖附屬地福順大街一番地王全有方の强盜事件、十月三日昌圖附屬地內警邏中の前田賢太郞巡査を狙擊傷害事件十一月二十九日昌圖附屬地昌圖大街四番地竹內新方の强盜傷害事件、十二月十三日滿井附屬地警第二九號何希壽方の

**强盜傷害**事件本年三月二十三日昌圖附屬地昌圖大街三十二番地鹽水兼正方强盜傷害事件五月十三日泉頭驛南方鐵橋附近において南行列車を唐小六子が拳銃を以て狙擊したる事件其他管外强盜事件の數々並びに管外に於て强盜を敢行せるは多數にして詳細記憶し居らざる旨自白したが取調べ終了と共に身柄は同人が兇行に使用せるローヤル十三連發拳銃一挺並びに同彈丸九發を證據品として八日支那官憲に引渡したりと

### 臨時競馬の優勝馬　盛況で終了

安東馬俱樂部の臨時競馬は七日を最終日として無事終了したが六日の馬券總賣上高は十二萬一千四百三十七圓にて春季競馬と殆ど同額の數字を示したが最終日の優勝次の優勝馬に夫々授與された

| 賞品 | 馬名 | 馬主 |
|---|---|---|
| 優勝牌 | 觀覺山 | 原田市松 |
| 時計 | 放駒 | 原山彌三 |
| カツプ | 丹生 | 大原清逸 |
| カツプ | 三笠 | 鈴木兼吉 |
| 優勝牌 | 明石 | 木ノ瀨長次郞 |

## 鐵嶺

# 四人組の匪賊

### ＝昌圖で邦人雜穀商を襲ふ＝

去る八日午前二時頃昌圖縣下亮中橋居住の雜穀仲買業福永淸一（五二）方の土塀を乘越え侵入した一名の匪賊は、內部から正門を開き外部に待合せた三名の同類を入れ四名一組となつて手に〳〵柳製の握り太な棍棒を携へ屋內に侵入、熟睡中の主人淸一の頭部に長さ二寸深さ骨膜に達する一擊を喰はせ淸一が抵抗するや總掛りで叩きのめし麻繩で緊縛して同人妻よし（三九）も

### 運動會支部乘馬部新設

滿鐵運動會開原支部にては乘馬部を新設し馬術の練習を爲し技術と體力の向上を圖るべく申請中であつたが此程認可となり役員を左の諸氏に委囑したと

△會長川崎亥之吉△幹事三田泰三、若木眞一△第一班長若木眞一△第二班長植木萬治△第三班長本岡秀雄△第四班長島田一八△第五班長三田泰三

### 緊縮映畫會　今夕開催

滿洲公私經濟緊縮委員會では今十一日晚當地において緊縮節約宣傳の活動寫眞を無料公開する由、上映フヰルムは「聖上御巡幸の帝都復興式典」二卷「聖上御臨幸の帝都」一卷「覺めよ國民」三卷「二つの世界」一卷、其他過般滿洲各地を御巡視遊ばされた秩父宮殿下の御動靜及關東廳で謹寫したる數卷を上映する會場は本締切りまでに決定を見なかつたが公會堂に決定するであらう

鐵嶺ホテル移轉披露　淋れ行く居留地から附屬地に移轉した鐵嶺ホテルは來る十六日午後五時半より公會堂に在鐵後援者多數を招待し移轉披露の宴を張ると

### 御眞影　けさ奉迎

新たに衞戍病院に御下賜相成りたる聖上、皇后兩陛下の御眞影は昨日奉天においての傳達され今十一日八時三十分着列車にて鐵嶺に奉迎すると

同樣亂打して縛し共に中庭に放り出して布團を被せ奉票四萬四千元現大洋九十圓、金票三圓の外指輪時計等を强奪逃走せるを程經て使傭の支那人が公安局に訴へ出たが何等の手懸りも得なかつた、急報に接し昌圖城內派出所の後藤巡査は現場に急行し實地檢證をなすと共に支那側に押收中であつた兇器の棍棒三本及び麻繩を押收目下支那側と協力犯人搜査中である

### 菱刈軍司令官　今夜萬安で歡迎會

菱刈軍司令官を迎へ鐵嶺官民有志は今晚六時から萬安樓において初度巡視を兼ね新任挨拶のため今十一日十五時半着列車にて來鐵する菱刈軍司令官の歡迎會を催す由會費三圓

## 營口

### 小坂次官一行　十日來營視察

小坂拓務次官は十日十二時三十分來營官民多數の出迎へを受け、直に遼河の視察をなし領事館に入り地方有志と會見し十五時二十五分發にて離營した

## 四平街

# 脅威は支那の鐵道

### 歷史を回顧し將來を想ふ

取引信託株式會社支配人　木藤格之氏談

**東淸**鐵道敷設の當時、ロシヤは此地に驛の站を設け西方十五支里にある小邑の名をとつて四平街と命名し茲に吾等の街は呱々の聲を擧げた、而して明治三十七八年日露干戈を交へ胡砂吹く地に腥風血雨二ケ年に亘り、皇軍連戰連捷の結果として旅大及び鐵道の利權は吾手に收められ、滿鐵會社設立と共に經營に移し植えられた、爾來幾度か春去り秋來つて正に二十五年の星霜は流れたが、春の女神の訪れに天地漸く甦へらんとする富地の郊外に立つて、漫々茫々たる過去を顧みる時、何人か乎たる發展の現狀を樂觀し、將亦桑田碧海の感なきものがあらう、當時血氣小壯の人々は既に鬢髮を遙かに過ぎた吾が街の中心である、草蘆漸々たりし寒村に今は宏壯を誇る建物が軒を並べ、間然するところなき幾多地方行政の施設と相俟つて特產物集散高の年々著るしき增加に伴ふ經濟的異數の發展は、遂に南滿沿線中屈指の市場たらしめた

◇

**殊に**大正七年四洮鐵道の開通によつて鐵路交通運輸の便は啓け、僻陬にきく蒙古馬車に搖られつゝ行くや、千里の草枕も今や昔の夢、車窓に展開しゆく廣漠無邊の原野、赤い夕陽に旅愁をそそる事となつた、斯く當地と東蒙各富源地との距離の近接は對蒙貿易の促進となり、鐵路の延長と共に天然の寶庫は年々開發せられ、交通の興衝ある當地は其仲繼地として益々重要の地步を占むに至つた今當地驛勢を一瞥するに

一ケ年發送高特產物二七六・〇〇〇噸、其他一五・〇〇〇噸到着二一〇・〇〇〇噸

四洮發連絡通過二五〇・〇〇〇噸

で其數量は到底昔日の比でない、殊に粟及雜穀の取引高にありては各地の市場を凌駕して益々當地の聲價を高からしめた

◇

**斯く**の如く日進月步異數の發達を來した當地も、その當初に遡つて見ると、其發達の一歩を特產物取引に置いて居る事は滿鐵沿線何れの都市とも同一で四平街は東に西豐、西安の豐饒なる農耕地を負ひ、西に遼河支流の沃野を抱いて其附近に八面城、曹賣伍、鄭家屯等の著名の特產物集散地を控へて居るため、其等の取引に依つて發達の礎が築かれたので、以前遼河の水運を利用して營口に河運運送された附近の特產物は、戰後邦人運送業者が當地に來往して特產物の保管、貨車積等の運送業を營むに至つて漸次此地に搬出し鐵道の利便に據るに至つた、然し砲煙未だ消え失せぬ殺伐な雰圍氣にあつた當初は、支那人は容易に鐵道運送の安全を信ぜなかつたが、運送業者の多大の努力と其後滿鐵の附屬地行政及鐵道政策と相俟つて兎も角其發達の緒につかしめたのである

◇

**其後**各地の糧棧も追々當地に支店を開設し店舖を構へ、一方他商も之に隨伴して轉住し來り漸く市街を形成するに至つたが、同時に從來輸出のみを主とした特產取引も之等糧棧又は邦人特產商相互間の取引となり、一方附近農民も此市場に穀物を搬出し、爾後斯の如き趨勢の增大するに比例して輸出入共に市況の上に一層の活躍を見、大正三年には朝鮮銀行派出所の開設、其他前後して大小幾多の機關も完備され、愈々其基礎を確立するに至つた、爾後幾多の紆餘曲折を經て今日に及んだものであるが、その間取引方法の上にも多大の變遷を重ねた、大正八年には關東廳の取引所設置に依つて當地の特產物取引の上に劃期的先物取引の賣買を見た、その後財界の恐慌、鈔票、金銀の暴落、鮮銀支店の一時的閉鎖等、當地へ多大の衝動を與へた、殊に通貨たる奉天票の暴落に起因する市況の波瀾は少なからぬ恐慌を興へたが幾多の機關に保護撫育せられた當地の特產取引は益堅實を加へ來つて、而も其洋々たる前途に邁進しつゝある

◇

**然し**ながら昨今支那側鐵道の勃興により其背後を奉海線に脅かされ前面又打通線によつて滿鐵線に對する四洮線の價値を著るしく殺がれんとしつゝあるが而も一面今年國際運輸引込線には例年に見ざる特產物の増加を示してゐるが、四平街の地は前途果して如何に展開さるゝであらう？聽けば吾等の街、益々多幸なれよ！（寫眞は木藤氏）

## 四平街

# 時事問題を懇談

### 三浦地事所長外四氏が發起で明夜有志者連と會合

近時當地方に喧囂さるゝ重大なる諸問題に關し三浦地方事務所長、宮內取引所長、宇佐美四洮局、千代野通信社、吉田奉每の五氏發起となり來る十二日午後五時から料亭鰭本店に地方主なる有志三十八名に會合を求め、時事に關する意見の交換會を催す筈であるが、會は一名五分以內にて時事問題に關する意見を隨意に發表するといふ趣旨である、因に當夜五時から七時まで意見の交換終了後、七時より晚餐會開催、會費は一名三圓五十錢なりと

### 人事

△菱刈關東軍司令官　八日當地通過北行せるが明十一日十五時三十分着列車にて來鐵の筈

▲林淸氏（新任鐵嶺憲兵分隊長）家族同伴十日午後五時特急にて着任した

## 熊岳城

### 滿鐵社員發着

滿鐵の大異動も一先づ落ち付いたらしく、其後笹岡助役旅順驛に轉後任として奉天鐵道事務所より入江育造氏來任、地方事務所主任淸久氏も八日十五列車にて出所主任として赴任、其の後任田耕氏は海城より來任、農事試驗場米山芳郎氏は十六列車にて北増一郞氏は十一列車にてそれ〴〵任地に向つたが驛頭は多數の見送り人で滿たされた

### 入湯客漸増

各地より溫泉場目がけて押し寄る入湯客は日曜毎に增すばかりであるが視察研究を兼ねた團體の態も頻繁で滿鐵衞生講習、國際輪に引つゞき去る四日農大生十二名、五日中日文化協會四十名の廿一日は拓殖大學十六名、二十日は大石橋守備隊等より續々來の筈

## 鳳凰城

### 後藤警部補　九日出發

當地官民有志は鷄冠山へ榮轉の後藤警部補を八日夜驛前豐前屋に招待して送別の宴を張つた宮城驛長の挨拶、後藤警部補の謝辭あり、乾盃盛會を極めた尙後藤氏は九日十八時三分發列車で赴任したが驛頭には姜第一隊長、佟縣知事其他日支人の見送り盛であつた

### 土地係主任更迭

金州民政支署土地係主任鬼丸末松氏は七日附にて大連民政署土地係に榮轉した、因に後任者は旅順民政支署戶松一氏が近く着任の筈

## 金州

### 川波助役轉任

金州驛助役川波幸右衞門氏は今回販賣係石炭係に榮轉し六日午前十一時半多數官民の見送りを受け出發した尙後任者として開原驛助役竹澤富久次氏七日着任した

### 見事な兒童園

金州小學校では兒童健康增進と田園趣味の涵養を目的とせる兒童園を設け各學級各個人學生をして自ら蔬菜草花等の栽培に當らしめ居た處昨今の慈雨に惠まれ可憐な美花時を笑顏に咲き亂れ蔬菜も立派なる發育を遂げ見事なる一小農園が出來あがつた

▲樺太親吉氏　京城に出張中のところ九日歸鐵

▲中川正氏　九日八時半家族同伴新任地長春に赴任した

▲牧島喜三郞氏　家族同伴本日十時三十分發列車にて四平街に赴任

▲松崎商議書記長　赴鮮中のところ九日朝歸鐵

# 外蒙の現狀（9）

YX生

## 五、呼倫貝爾の獨立運動（中）

顯々內蒙國民黨なるものは昨十四年十月馮玉祥の援助に依りて成立し本部を張家口に置き、北京、綏遠、多倫其他內蒙各地に支部を設け專ら主義の宣傳と會員の募集に努めたる結果二百五十餘名の同志を得、廣東中民黨及び外蒙國民黨とも連絡し漸く其存在を認めらるゝに至りたるもの、今や國民軍の敗退と共に其影を潛め居れるものにして、國民軍が再び其勢力を恢復せざる限り彼等の出現到底望むべからず、彼等が終局の目的は內蒙國民政府の建設にあり、將來に於て國民軍の再起不可能とすれば赤露乃至外蒙が其武力を以て積極的に援助するにあらずんば蹶起にて其目的を達成し得ざるは明かなり、左に其中堅人物及內容を示さん

**白雲梯**　國民黨・領袖內蒙國民代表大會籌備委員長兼廣東國民政府候補中央執行委員（本年一月當選）內蒙喀拉沁出身青年時より蒙古獨立運動に腐心し數年前孫文主義に共鳴し中國々民黨に加盟し最近數年孫文と行動を共にしたり本年五十二歲

**金永昌**　喀拉沁出身曾て日本に留學せしことあり現在馮玉祥の幕下にありて其諮議に任ず、內蒙國民黨中央執行委員長秘書長本年三十四、五歲

**黃道甫**　內蒙國民代表大會籌備副委員長、呼倫貝爾出身、北京城文法政專門學校を卒業し屢々勞農露國に遊び蒙古に委員制を執行すべしと主張し急進思想者本年三十一、二歲著作二、三あり

**サンボイル**　哲里木盟出身新人間に尊敬せられ同盟、專ら國民黨の主義と王公廢止とを宣傳し居れり

**モルトヒガ**　內蒙國民軍司令官の職にあり

**オングバツト**　察哈爾出身現在民黨中央執行委員たり國民黨系の左傾分子

**トリチブ**　察哈爾牧場左旗總管、管內に人民大會を開き內蒙國民黨の主張を宣傳しあり

**チチバルヒツト**　タンツン事件にて庫倫を逃れ來る、本年二十四歲、內蒙國民歌は同人の作なり內蒙國民旬刊主筆其他數名あるも略す

（一）綱領

中國を組織せる各民族の人民は各其民族自決權を有す中國人民は外國の橫暴と國內の暴虐を取消し眞正民權政府を設立すべく我等內蒙古人も民權革命政府設立に盡力すべし全人民は男女を論ぜず平等に國政に參預することを期す

一、內蒙古人民の現在の覊絆を除く爲生命を惜まず努力す
二、民權政府を設立し人民の利益を保護す
三、全蒙古民族と一致し現代の文化を輸入す
四、中華民衆と共に暴虐なる軍閥帝國主義等の行爲を取消す

（二）事業（略）

（三）文化宗教に關する件

一、國庫に依る蒙古語上、中、小三種人民學校を設立することに努む
二、貧民の子弟は費用を免除し修學せしむ
三、人民の健康を保護する爲衛生局を設け又慈善局を設く
四、國立獸醫院を設立し牛疫家畜の病害を除くことに努む
五、宗教は人民の自由とす但し宗教を營利の目的に利用することを取消す（此の項續く）

# サイモン委員會の報告書は大不評

## 英政界でも反對論が出る　反英運動更に深刻化

先般公表されたサイモン委員會の第二部報告即ちインドの自治形式に關する勸告案はインドで不評である、インドの政客は勿論、インドの各新聞紙も悉く失望の色を示してゐる、親英協調派と目される新聞紙さへ、同報告は冷淡極まるものだときめつけてゐる、インド教徒の反英的態度に共鳴してゐない回教徒にすら、不滿失望の色がある。

### 穩健派も失望

ガンヂー一派を前衛として反英運動を續けてゐる全印國民會議派はインドの獨立を目的としてゐるのである、イギリスの與へんとする自治の形式が、現在殆ど獨立的な自治領の地位を占めてゐるカナダ、濠洲などゝ同じものであるなら、同派も或は妥協的に讓步するかも知れないが、自治領の地位獲得のみを要望してゐる穩健派や、回教徒派すら失望してゐる右報告の內容に贊同する筈はない、彼等の反英運動は益々火の手を盛んにする事であらう。

### 不滿の深刻化

最近の公報によれば、サイモン委員會の報告發表と共にインド政府に對する全インドの不滿は愈々深刻化するに至つた模樣である、即ち去る二十五日パンヂヤブ州政府が、全印國民會議派の非戰事不服從抗爭委員會、勞働者訓練大學其他の機關に對し、法律及び秩序の維持を妨げ公安を紊す非合法團體であるとの理由で解散を命じたところ、同國民會議派は州政府の命令を無視し斷乎として反英抗爭を續行する旨の決議を行つた程である、此の形勢に對し、各州政府は大々的警戒を開始し、軍隊を增遣して萬一に備へてゐる、尤もインドは目下モンスーンの季節に入つてをり、沛然たる豪雨が强風と共に頻々と襲つて來るので、示威行列其他の戶外運動は兎角妨げられ勝ちである。

### 圓卓會議如何

サイモン委員會の第二部報告はインドの現狀を說明した第一部報告と共に、來る十月二十日ロンドンで開かるゝ「インドに關する圓卓會議」の協議材料となり、いづれはイギリス議會の討議にも上さるべきものであらう、是等の圓卓會議や議會に於いて同報告が如何に取扱はるゝであらうか、圓卓會議にはかねて全印國民會議派を除くほか、インドにおける各派各團體の代表者が出席する事になつてはゐるが、今日では果して是等代表中の幾人が眞に出席するか、この點が多少疑はしくなつて來た、若し一部少數の代表のみが出席するに過ぎないならば、圓卓會議の目的は達せられない事になるであらう。

### 英本國の論調

イギリス本國における各新聞の右報告に關する論調は大體において贊成に傾いてはゐるが、中には左の如き反對論もある保守黨系の新聞は斯う言つてゐる——

今後數年間引續きインドの軍隊にイギリスの將官及び兵士を勤務せしむることを絕對に必要と認めた點には滿足である、然しサイモン委員會の提案は今後嚴密な檢討を要するものである、殊に各州の法律命令に關する提案に就いては果してこれが賢明な策であるか否かを疑ふ

勞働黨及び勞働組合の機關紙デーリー・ヘラルドは斯う言つてゐる

サイモン委員會は巧に問題の核心を避けてゐる、その提案は決して自治を目的とするものではない

勞働黨の左翼はかねてより全的な自治をインドに與へるやう主張してをり、政府の微溫的な態度には不滿なのである、一報によればイギリス首相マクドナルド氏は去る二十五日勞働黨大會の席上、總選擧は今秋前に行はれる模樣だと發表したさうである、これは目下勞働黨政府が、失業問題解決の不評、炭礦法案の否決、其他の不評等で內閣の基礎が動搖し始めたので總てを建直すため國民の總意を問はんとするものらしい、若し右の總選擧が實現すれば、インドの問題も重要な政戰題目となるであらう。

# 歐洲大戰回望（8）

## 兩軍の戰術的淸算

K、O、生

### （二）塹壕戰（三）

攻擊方面に於ては、一九一五年三月ヌーベシヤペルの戰ひに於て英佛軍が準備砲擊と戰一點集中突擊法を採用したことが塹壕に對する計畫的作戰の端緖を成すものと言つて可からう。この作戰は一時多少の成功を示したが、複式塹壕線の構築と共に效力を失つた。同年九月英佛軍はルースとシヤムパニユの兩地に於て集中突擊を試みた。それは敵の豫備隊の自由な機動を掣肘する目的を以て企てられたのであつたが、その目的を達するには此兩地の間隔は餘りに離れ過ぎて居たばかりで無く、又砲兵を伴はざる步兵の突擊は完全に中途で阻止されると言ふ事實を承認させられた。併し「砲兵が掩護し步兵が勝利する」時代は既に過ぎて「砲兵が勝利し、步兵が占領すべきである」と言ふ原則が明白になるまでは尙未だ多くの苦い經驗を經ねばならなかつた。

砲火の徹底的利用はシリイフエンの遺策の一つである。フランダアスの戰の如きに於ても滅茶苦茶な砲彈の使用とその威力とは英軍などの到底想像し得なかつたほど極端なものであつた。それが爲に英政界では有名な砲彈事件が起り內閣の基礎を動搖させたほどで有つた。併し惜む所無き砲彈の浪費は永く獨軍のみの獨占では無く、聯合軍も直ちに此れに追隨した。日露戰役當時の日軍に比し一九一八年の佛軍の步兵火力は一定正面に於て三十倍し、砲兵火力は五十八倍し、日露戰役に於て步兵火力による死傷が八割五分內外を占めたに對し、一九一八年佛軍の傷害、砲彈創が五割八分に當り小銃機關銃創が二割九分に落ちたと言ふ事實が示す如く、主として破壞用として使用された砲火が、損傷用として主位を占むるに至つた

塹壕戰においてこの砲兵火力は先づ所謂準備砲擊に使用された。それは攻擊開始に先だち砲彈の猛烈なる雨注により敵軍の士氣を沮喪せしむると共に、鐵條網と塹壕とに步兵の突入し得る缺隙を穿つ事を目的とした。それは前にも述べた如く一九一五年より採用せられたものであるが、一九一七年二月ヴエルダンの攻擊に際しては獨軍は長時日の準備砲擊に代ふるに僅々數時間の狂暴なる砲擊を以てした。同年六月ソンム戰は前に述べた如く八日間に二百萬發の砲彈を送る事によつて開かれ、翌一七年四月聯合軍はその進擊に先だちて二百七十萬發の準備砲擊を行ひ、同年六月英軍の攻勢開始には先づ十九發の地雷を爆發せしめたる上、十二萬の砲兵により十九日間に四百三十萬發の砲彈を送つた。

雨注する砲彈の檻を造つて步兵の突擊を掩護する所謂彈幕は一九一七年以來採用された新戰術の一つであつた。

併しながら此の如き砲兵火力の極端な利用も、塹壕の威力の前には常に失敗した。塹壕の突破は理論的にも殆んど不可能となつたのである。例へば二哩半の間隔を置いた三重の塹壕戰を突破するには、合計七十七個師團より成る四重の突擊隊を約一哩の正面に集中して進ましめねばならぬと計算される。此の如き集中は殆んど不可能事であり而して假りに我れに可能なりとすれば敵にも亦可能であるによつて、結局夫れは無意味の企圖と爲るを免かれない。而して「砲彈による一吋ごとの破壞」は一時吾が步兵をして敵の塹壕を占領せしめ得たとするも、その砲彈によつて破壞せられたる地面は砲兵のこれに追隨して推出する事を妨害し、而して步兵の爲の糧食彈藥の供給にも邪魔を與ふるを以て、結局吾が前進步兵は一定期間で立すくみとなつて敵の砲火の犧牲と爲るか、又はその奪取せるものを捨てゝ撤退するの外は無いのである。

かくの如くにして塹壕の威力は西部戰線の彼我兩軍をして三年半に亘り立ちすくみの狀態に陷らせた。而してこの塹壕に對する最も有効なる威嚇は戰爭末期に至り漸くタンクに於て發見せられたのであつた。（此項終り）

# 探偵小說　女妖（138）

江戸川亂步作　橫溝正史　伊藤幾久造畫

## 黑い棘（三）

蟹田檢事！

彼はどうしてこの隱れ家を見附け出したのだらう。多分、木澤由良子が綾小路瀧子の邸を出るところを見て、尾行して來たのに違ひない。執念深い彼は、飽迄も成瀨子爵を罪に落さんものと、あらゆる手懸りを搜索してゐるのだ。

それには成瀨、綾小路瀧子が一番手近だつたに違ひない。彼女がこの事件で裏面で何か策動してゐる事は、蟹田檢事にもよく分つてゐた。今のところ、何の證據もないので、殘念乍ら彼女を訊問する事も出來ない。然し、彼女を見張つてさへ居れば、遲かれ早かれ、犯人は網にかゝるものと思はれるのだつた。

「どうしませう」

氣の弱い花子は早眞靑になつてゐる。彼女はこの事件以來、蟹田檢事の顏を見る事を最も恐れた。相手の自分に對する深い遺恨を知つてゐるだけに、今度彼に捕へられゝば、どんな破目になるかも知れたものぢやないとさへ思はれるのだつた。

「困りましたわ。このまゝ出て行けばきつと取押へられて了ふに違ひありませんわ」

「何とかして逃げ出すわけには行かないでせうか」

「さうです。一刻も早く此處を出て行かなければなりません。瀧子さんはあなたを待ちこがれてゐらつしやるのですから……」

暫く由良子は何事かを打案じてゐたが、ふいにハタと兩手を叩いた。

「あゝ、いゝ事がありますわ」

「え？いゝ事つて……？」

「かうなすつちやどう？」

由良子は聲を低くして、何事かを花子の耳に囁いた。

「まア、そんな事が……そんな事がうまく行くでせうか」

「大丈夫、とに角やつて見ませう」

それから半時間程してからの事である。

花子たちの隱れ家から出て來た一人の女があつた。すつぽりと黑い衣服で身を包んで、深いヴエールで面を隱してゐる。彼女はまるで人目を忍ぶかのやうに、きよろきよろと邊りを見廻してゐたが、やがて、待たせてあつた馬車に乘ると、何か合圖めいた事をしたかと思ふと、ふいにその中へ飛乘つた。と思ふと、馬車は早くも矢のやうに驅出して行く。

然し、そんな事でまかれるやうな蟹田檢事ではなかつた。豫めかうした事を豫期してゐたらしい彼はそれを見るより彼自身待たせておいた馬車に飛びのると、直ぐその後を追ひ始めた。

「おい見失はないやうに後をつけてくれ」

かくして、二つの馬車は暫くの間、見えつ隱れつ併行して走つてゐた。

蟹田檢事は然し、さうしてゐるうちに、ふとある疑念を感じてぎよつとした。あの覆面の女、たしかに木澤由良子と思はれる女がたつた一人で、あの怪しい家から出て來たのを見た瞬間、彼はおやと思つたのである。期待を裏切られたやうな苛立たしさを感じてゐたそれが、かうして走つてゐるうちに段々昂じて來たのだ。

「おい構はないから、あの馬車に追ひついてくれ！」

さう叫んだ彼の聲音には、明かにある不安が籠つてゐた。やがて二ツの馬車は摺れ〳〵のところまで進んだ。

「おい！止まれ！」

蟹田檢事は奴鳴りつけた。

馬車は止まる。

「失禮ですが、一寸ヴエールを取つて見て下さい。私は警察の者です」

静かにヴエールをとつた女、それは由良子には似ても似つかぬ女、あのお粂であつたのだ。

# 家庭

## 一九三〇年の海邊ドレス
此の尖端的なスマートさを御覽なさい

## 游泳の生理 及「衞生上の諸注意」 上

赤十字社滿洲本部診療所長　西堀新次郎

…人體の比重は體格に依…つて差異はありますが、普通成人では安靜呼吸時に於て大約一、〇三五で之に對して海水(太平洋)の比重は一、〇二六であるから人體の比重は海水より僅かに重く深く息を吸へば〇、九四五乃至〇、九八五に輕減し海水より遙かに輕くなります、從つて海水中に全身をつけて居りさへすればじつとして居ても自然に浮ぶことが出來るわけです、頭を水上に持ち上げると頭から以下の

…身體容積は比重を増加…しますから身體は沈み始めます、居やうとすれば四肢を動かして水に抵抗しなければならないことになります、之が即ち游泳です、游泳は陸上の跛足に髣髴する作業を要しますから相當激しい運動の部に入ります、跛足は速かに疲勞が現はれて來ますが游泳は直接冷水で身體が冷却しますから激しい運動に拘らず

…身體の加熱を防ぐため…疲勞を感ずることがなく、知らず過勞に陷り身體を害する場合がありますから游泳の時間については十分考慮を拂はなければなりません、游泳の人體に及ぼす作用は運動の激しいのと身體の比重を輕くするため呼吸を深くすることに依つて空氣を吸ひ込む量は安靜時の八倍にも達しますから呼吸器の鍛錬としては個人の體質を十分顧慮し善用しさへすれば極めて有効なるものであります

…又入水中は身體の表面…に水壓が加はりそれと同時に寒冷が加はるため血管が著るしく收縮しますから血壓は上昇し從つて心臟は血壓に打ち勝つて血液を手足の方に送り出さねばなりませんから心臟は數倍の働きをしなければならないこととなり心臟の鍛錬としても有力なものであります、尚游泳時は頭を擡げ上體を十分に展し

…胸廓を擴大して良姿勢…を保ち運動領域が廣く活潑で調律正しく全身の筋肉は悉く働きますから體育上極めて價値のある運動でありますがそれと同時に實施方法に誤りがあれば健康障害を招くことも少くありません

## アルミの食器と その使ひかた アルミは酸に弱い

▽…近頃は　アルミニユームの食器類が盛に使用せらるゝやうになりましたが、その取扱上注意すべき點に就いて少しくお話し致しませう、鍋類等は大抵裏底にエナメルで黒く塗つてあります、それを體裁が惡いと云ふのでわざわざ塗つてあるものを取り去つてしまふ人がありますが、然しあれはエナメルがないと熱を吸收するどころか反對に反射してしまひます從つて燃料の經濟上にも馬鹿にならぬ

▽…影響を　來し十分で煮えるものが十四五分を要するやうな結果となります、使つてゐる中にエナメルが剝げたならばエナメルを塗り換ることも自宅で結構に出來ます、ニユームの表面は直ぐに酸化しますが此酸化物は人體に害のないものでありますが穢らしいものです、これを拭ひ去るには絶えず磨砂で落して居れば大丈夫です、アルミニユームの食器類中一番傷いたみ易いのは鍋類ですが、近頃リベツトでこれを充塡することをやつて居りますが

▽…あれが　先づ穴を塞げるには一番宜しいでせう、大體ニユーム類は鑞附にすることが出來ませんからリベツトを用ふるのが經濟的です、然しこの場合小さな穴でも錐のやうなもので開けてニユームの光のあるところまで抉り取ることが肝要で、穴だけを塞るリベツトを打込むと周圍が目に見えずに腐つてゐるので、リベツトごとボツクリ拔け落ちてしまふことがありますから注意すべきです、又ニユームはビールに對して非常に弱いものでよく賣つてゐるニユームの盃をビール用に使ふことは避けなければなりません、一體

▽…金屬は　强烈な酸に弱いのですがニユームは硝酸には比較的强いと云ふ特性をもつて居ります、それから湯沸かしなどの形ですが炭火、瓦斯、電熱とでは形によつて燃料の量が大分違つて來ます、炭火の時は七輪などは平だと置きにくい關係上、底が幾分丸味をおびる必要がありますが瓦斯や電熱には丸味がついてゐるとそこから熱が逃げてしまつて損です、

▽…近頃は　底の平なものが大分作製されて來ましたから電熱器や瓦斯用としてこれ等を御選擇なさることをお勸めします、要するにアルミニユームは取扱ひや手入れが非常に大切で者物をした場合には直ぐ陶器類の器などに移してニユームは洗つて乾かして置くこと、鹽氣のものなどを長く入れた儘にして置くと酸化して耐久期間を減じますから用心しなければなりますまい、更に手入れとして磨き砂を用ひて洗つて置けば十分綺麗に長く使用することが出來ます

## テント生活【1】

撫順中學校教諭　早水巖

…夏のオアシス…　テント生活は夏の生活に於ける吾等のオアシスである。碧空の下、海岸の清澄と雄大の氣の中に遊ひ、枕頭に波のさゝやきを聞きつゝ星辰に守られてやすむ、自然を愛する生活である。俗塵をしばし離れて景勝の自然に手づから水くみ、調理し、自ら出づる感謝を以て箸をとり、日常の煩瑣焦燥を脫れて自然の懷に入り虛飾の生活を忘れ、愛と力に全身全靈を浸し、心身の健康を彌尙く増進する生活である。殖民地の未開拓、蒙の開拓者たる吾等日本人の闊達なる精神、凛冽たる意氣、頑强なる身體は吾等の天幕生活より生まるゝものである。

…テントの準備…　テント生活に要する第一の準備はテントであつて、行ふ目的―個人的と團體的とによつてテントの大小其他の準備を考へねばならぬ學校として行ふテント生活は勿論團體的共同生活を目的とするものなれば可及的大なるテントを造る方が便利である。移動のためには携帶テントか或は小型のものがよい、然し一夏季間固定するものなれば、風雨に對し抵抗を有するもので、設置に餘り他人手を要しない程度の大いさのものを用意するが理想であらう經費からいつても小型テント多數を用意するより大なるものが安い、それ故吾等はこの計畫に從つて三角テント大坪十坪のもの三張を準備することにした、大さは間口二間に奧行三間で一張の收容人員約二十五人のものである、これは例年の參加希望者數によつて七十五人收容を目標としたのである

…テントの得失…　一體テントに對しては雨の心配と住み心地に關する考慮を要するのである。

第一雨に對しては
1、屋根の急勾配なること
2、弛みなく張れたること
3、布質の上等なることで

第二風に對しては
1、支柱の少なきこと
2、高さの低きことを要する

第三居心地は
1、天井の高きこと
2、通風のよきことである

之等に對し三角テントは風雨に對しては都合がよいが居心地になると滿足でない、通風も兩側の窓が少ないため十分でなく、日中など蒸されて長時間の讀留などには不利である。然し實際使用に當つては夜分寢る場合に用ふるので日中は外で運動をする關係から餘り不便は感じない。

屋形テントは最も理想的なものであると思ふが經費がかゝる。尚この大型のものになると設備に相當骨が折れ人手を要する、小型のものは少人數で個人自炊をする場合によい。しかし團體的には分宿せなければならず監督上考へものである、以上通風居心地の點には不便が伴ふけれど雨風に相當耐へ面積は廣く多人數を收容し、經費を要さない點では都合がよい。經費が十分なれば屋形の中型にするがよい、三角テントにすれば之を寢室用にして屋根許りのテントを晝間の休み場にする樣追々設備を整へる事にするがよい、教練の野營などに利用されて居る。

## 埃箱に捨てられる 夥しい榮養分
反省しなければならぬ在來の料理法

食品の　不注意な取扱ひのため、合理的に選擇された筈の成分が臺なしになり、結局必要成分の不足を來たし又は風味を損することは少くない、例へば新鮮な蔬菜類を萎びさせて味とヴイタミンとを損じ、魚類を洗ひ過ぎて可溶性の蛋白を流し去つてしまつたり、また鳥獸肉類殊にその冷藏したものを購入して其のまゝに放置したために

養分の　損失風味の減損を來させたりする類です、食物を調理する際緑葉類を長く茹で必要な無機鹽類を解け出させヴイタミンを破壞してしまふとはよくない豆類を煮るのに重曹を用ひたり、大根おろしの汁を絞り捨てゝヴイタミンを失つたり、蔬菜類果實類の皮を厚く剝いて皮の下にある大切な養分を捨るなどは注意して避くべきである、總じて

在來の　料理店に於て捨て來たやうな部分に大切な養分が多量に含まれてゐるのである、假へば牛其の他の獸の內臟、鳥類の骨、皮、葱の緑部、人蔘、大根の端等には特に養分が多いのであるが、大概の家庭では惜氣もなく捨て顧みない、それから鰹節であるが、其の煮出汁は風味が主で養分は殆どない寧ろ煮出殼に養分が含まれてゐる、これなども何とか利用を考へて捨てないやうにしたいものである

## 男女の行衛 ……七……

一次郎

男は女のために急いで何かしてゐるらしかつた。トン吉はじつと耳をすました。

ふと見ると、トン吉がしやがんでゐる直ぐ鼻先にビールがお盆の上に乘せて置いてあつた。

「留守にお客樣があつたんだな……氣の利いた細君樣だ」

「トン吉はスピード的ラツパ飲みにその三本のビールを一氣に平げてしまつた。

いゝ氣持ちだつた、そして次の瞬間には醉ひが廻つてグラグラと臺所へ寢込んだ。」

## 白セルの 漂白法
黄色くなるのは洗濯法が惡いから

▽▽…白セル　のズボンは洗濯する度にだんだんと黄色つぽくなつてしまひます、これは洗濯法が惡いからでセルばかりではなく白のモスリン等、手織物は東角洗濯法が惡い爲めに黄色になりやすいものです。そこで次のやうな洗濯法を行ひます。先づ洗濯液として微温湯を布が充分浸せるだけ用意して、マルセル石鹸少量にアンモニア水を十滴位、リスリン四五滴混じたものゝ中に浸してよく振り出し洗ひをし、なほ洗濯板に擱げてブラシをかけて汚れを落します。

▽▽…そこで　よく水で濯いでから仕上液に浸します。仕上液は水三升に醋酸を盃半杯位、リスリン四五滴加へます。この液に十分間浸して引き上げて乾します。次に漂白の必要があるならば布が充分浸せる位の熱湯に漂白粉をコーヒー匙二杯位入れ、三十分間位布を浸します、それだけでも大概の汚れは漂白されてきれいになります、漂白する場合は仕上液に浸さない前に行はねばなりません。

▽▽…最後に　よく水洗ひをしてから乾かします。白セルなどにはすべて糊はつけず。乾いてから霧吹きをして後裏からアイロンをかけます。

◇…童話座試演會　石森延男氏等を中心とする新童話社では來る七月十二日(土曜日)午後五時より大連連鎖街常盤樂に於て第一回童話座談會を開催する由である　多數同好者の來會を歡迎すると會費五十錢(夕食費)

# お國自慢

△大　連

大連は滿洲の門戸で日本人に依つて建設された近代的都市である、東京から汽車と船で四日又は五日門司から二晝夜、航空機によれば東京から一日半で着く、滿洲物産の大宗たる大豆、高粱、石炭、鹽等の積出港四億四千萬と云ふ巨資を擁する我國第一の大會社たる滿鐵本社の所在地、滿鐵は鐵道の外各種の廣汎な事業の經營に當り滿洲の開發文化の寄與に任じてゐる寫眞は大連埠頭の光景。

△連鎖商店街

大連の新名所は連鎖商店街である昭和三年六月から翌年十二月まで一ケ年半の日子と建築費百九十萬圓を投じた、二百十數戸の商店は最新式輪奐の美を極め演藝館、子供遊園地等に到るまで完備してゐる。

△喇嘛皇寺

蒙古ラマ教奉天の本山とも見るべき皇寺は數十の末寺と數百の僧侶を有し支那佛教中においてわづかに氣を吐いてゐる、同寺の秋の跳踏祭は奉天の一名物で數萬の見物が出る、寫眞は同寺の牌樓。

△星ケ浦

大連市の西南、渺茫たる黄海の波濤を前に、白砂青松の淨境、滿洲唯一の海水浴場であり海邊遊園地である。

△露天掘

炭都撫順の世界的誇りは露天掘である、第一露天掘は既に終結し、第二露天掘が漸次擴大され、總出炭量の約半額を出してゐる。

▲娘々祭

大石橋迷鎭山の娘々廟の祭禮は滿洲名物の一、陰暦四月半の娘々祭は盛裝した男女の渦と夥しい參籠の馬車は目を瞠らせる。

御國自慢は東京丸の内日本電報通信社主催として全國各地より募集することゝなり吾社に其推薦方を依囑して來たから次の寫眞の通り推薦した。この外全國各地のものを一纏めとし壯麗なる畫帖として發行の豫定である。

滿洲日報社主催

滿洲名所　大連埠頭



滿洲名所　大連連鎖商店街



滿洲名所　喇嘛皇寺

滿洲名所　星ケ浦





滿洲自慢　露天掘

滿洲名物　娘々祭

# 街頭に狂ふ不景氣魔 家庭生活に喰込む

## 書き入れの上水道使用期に……これは大變な減り方

毎年七月盛夏の候になると淨水使用量は急激に増加するのが例であり、日支人人口二十七萬の大連市においては昨年盛夏の時の淨水使用量は三萬噸に達したものだが、本年はどうしたものか昨年に比して約五千噸少ない、昨今晴天の日で淨水使用量は二萬三千噸、雨天の日は一萬九千噸位である、この五千噸の減少は産業不振のため工業用水が激減したのと、時節柄出廻り閑散のため大連港寄港船舶が激減したためであり、なほまた不景氣のため市民が夜更かしをやめて生活を緊つたためと民政署水道係では見てゐるが、炎熱の街頭に躍り狂ふ不景氣魔が水まで節約させたとは暑苦しい話ではある

# 『總動員事務の打ち合せに』

## 宇佐美資源局長官來連

去月二十一日東京を出發し二十四五兩日に京城に於いて開かれた資源調査委員會に出席した資源局長官宇佐美勝夫氏並に總務部調査課長植村甲午郎氏、事務官堀三也氏一行三名は途中鮮滿各地を視察し九日二十時三十分來連した、神田大連民政署長は三十里堡まで

**出迎へ** 驛頭には大平滿鐵副總裁、田中市長、長沼憲兵分隊長、市内四警察署長ほか知名士が出迎へた、車中記者が卿を通ずれば長官は語る

朝鮮の委員會に出席した途中、關東州の總動員事務その他資源調査事務等の打合せのため來たのだが十四日に大連を發つ、小坂拓務次官とは湯崗子で一緒になつた、私は滿洲は始めてだから色々珍しく思つたが何分早々の素通りぢや何も判りやしない

**資源局** の仕事は範圍が廣くて各省、各官廳の仕事に關係してゐるが今度の總動員事務の打合せも本年から始めた國家總動員計畫の一部であつて關東廳と打合をやるのだ、關東州でも朝鮮の樣に資源調査委員會をやるかつて、それは打合せした上のことで關東廳がやる必要があるといへば委員會も開くが直ぐには出來ない

なほ堀事務官は語る

長官は朝鮮在官時代の馴染みが多く舊知の朝鮮人の訪問客が多いのには驚きました、資源局は出來てから恰度三年になりますが大體この仕事は

**各官廳** の仕事を取上げてするのだから手を擴めればいくらでも出來るが豫算の關係でさうもいきません、然し昨年十一月廿日に資源調査會が出來てから各種の調査事務に統一が出來て今後此種の調査事務の上に大いに便宜となりました

因みに一行は在連中ヤマトホテルに宿泊すると【寫眞は中央宇佐美長官、向つて右堀少佐、左は植村臨時課長】

# 産馬奬勵金

## 分配金額決る

今回大連競馬倶樂部より寄附の産馬奬勵金分配については關東廳内務局にて調査の結果、關東州改良産馬に交附する事と決定したので近く交附の筈なるが配附先及び金額は左の如くである

旅順農會（十二頭）金百二十圓▲大連農會（二頭）金二十圓▲金州農會（十二頭）金百二十圓▲普蘭店畜産組合（七頭）金七十圓▲貔子窩畜産組合（十七頭）金百七十圓

# 米支合併飛行機會社 新協定の調印成る

## 資本金一千萬弗で三幹線經營

【上海九日發電通】國民政府交通部とアメリカカーチス飛行機會社との間に交渉中なりし米支合辨飛行機會社の新協定は昨日午後南京にて正式調印を終へた、新協定は

一、上海より四川省成都に至る揚子江縱貫線
二、漢口より廣東に至る南北縱斷線
三、南京より天津に至る南北縱斷線

の三大幹線を資本金一千萬弗（内支那五百一萬弗）の新會社で經營するもので、社務は支那人三名、米人二名計五名の理事會で總攬し技術方面はアメリカ側で擔任し經濟主權は支那側で確保するものである

# 近海漁業船 制限の陳情

## 九日旅大同業者が太田關東長官宛に

最近異常なる趨勢で發展し來た關東州近海における發動機船底曳漁業は近時漸次飽和狀態の域に入つて船數過剩、濫獲酷漁の結果は早くも近海漁場の荒廢と漁獲減や魚價低落となつて現はれ近海漁業の將來に

**暗影を** 投ずるに至つたので、關東廳では本年五月末極力内地出漁船の許可を制限してその弊を矯めんとしたのであるが、旅大機船漁業當業者は今般更に之等微温的の禁止に滿足せず、一般的漁船の制限を希望し九日兩地當業者數名は同業者卅七名の連名を以て

一、本邦人の許可漁船は關東州置籍船に限ること
二、支那人の漁船は現在の許可數に止めること
三、内地その他外來船は絶對に許可を與へざること

以上三項の希望條項を具し關東長官宛請願書を提出陳情するところがあつた

# 演習機墜落

## 中山中尉即死す

【明ヶ野九日發電通】明野飛行學校教官中山嵯峨雄中尉は九日朝甲式戰闘機を操縱し同校上空で射擊演習を行ひ午前十一時三十分着陸せんとした際、機關故障のため機體は倒逆樣に墜落大破し中尉は無殘の即死を遂げた

# 旅順戰跡の見學者足留の策

## 五里餘の道路を一里半に短縮 理想的に見學させる

聖地旅順の戰跡を訪れる母國の見學團員は延人員にして毎年五萬人を下らず、旅順の地に落ちる金額も相當の高に上つてゐるが、これを一泊せしめ十二分に各方面の見學が出來るやうにすればこの上もない事であるとて西山民政署長、佐藤地方係主任は鋭意諸設備を完備すべく目下立案計畫中である、その一つとして既に旅順要塞司令部の許可を得目下測量中にある從來の戰跡道路余線五里餘を一里半弱に短縮せしめ、なほ大案子山砲壘のペトン内を利用し一

んとの計畫は約五千圓の豫算を關東廳に提出中で、實現の曉は東鷄冠山北堡壘より吳家房前落側面を通過し、東八里庄より水師營會見所に至り寺溝を横斷し水源地を見學のうへ二〇三高地に至ることゝなり、從來の無意義な道路を通過せずに濟み、旅順郊外を縱斷するうへ理想的な計畫とされてゐる、因に目下行ひつゝある實測は本月末終了の豫定で一方經費の認可あり次第直ちに起工の豫定であると

圓の判決言渡しを受けた

# 素晴しい景氣の滿洲見本市

## 約定高五十萬圓は下るまい 九日の最終日賑ふ

滿洲見本市最終日たる九日午後は午前中の兩會場入場者が七百名に過ぎなかつたのに比べて約二千二百餘名に上り盛況を極めた、當日の約定高は未だ計算濟まず、第一第二兩日の分も發表されないが會期三日間の約定成績につき各方面の大ざつぱな豫想高を綜合すれば當初の極端な悲觀的豫想を裏切り略六、七十萬圓見當ではないかといはれてゐる、現に大阪市のある

**金物商** が一軒にて四萬圓を賣上げ、愛知縣では一口一萬圓の約定があつた事實の如きはこの豫想の有力な一材料であつて、五十萬圓を下らないらしい、なほ同日午後は三浦關東廳内務局長初め各方面有力者の參觀が多かつた斯くて午後五時を以て閉市した滿洲見本市では同六時より第一會場たる大連取引所に於て報告會を開いたが、先づ神成見本市總務部長より見本市報告をなし「良好の成績をおさめた」旨を述べ、武部滿鐵殖産部次長は

**後援者** を代表して所感を述べた、次で被招待者側より、大連市莊國四郎、大連華商公議會々長張本政の兩氏、出品者側より大阪市關實課長鈴木通三氏がそれぞれ一場の挨拶をなして會を閉じた、それより見本市參加者一同、大日活及び常盤座に到り、夕食の饗應をうけつゝ映畫並に支那芝居を觀覽し盛況であつた



薄氣味の惡い佐藤君の蛇食ひ

# 三尺餘の縞蛇もカラ意氣地ない

## 蚯蚓はウドンのやうにツルツル 怪青年佐藤君の怪奇的試食振り

=蛇食ひ男= で人氣を呼んでゐる山形縣人佐藤富次（二七）の常食振りを見物しやうといふ譯か大連地方法院判官連の間に持ち上り、十日午後一時半から法院小使室で佐藤君が演じた蛇食ひに人間共が戰慄した――赤茶氣た髮を長く垂れ、白衣に黑袴の彼が取卷く觀衆を前に、法院側で用意した見るからに薄氣味惡い三尺餘の縞蛇を

=鷲摑みに= したかと思ふと頭からカチカチとむさぼり食ふ、動物中でも脊髓神經の強い蛇の奴、痛いと見えて胴體をヌラリクラリとくねらし佐藤君の首や手に卷きつくが、本人平氣でさもうまそうだ、居並ぶ觀衆膽をつぶし色々と質問を發するのに答へて曰く

この縞蛇は内地産ですネ、味が頗るよい、蝮も味はよいが何んといつても蛇類で一番うまいのが烏蛇、不味いのが青大將です蝮にかまれても毒蛇を食つても私の

=體や腹に= は何んの作用も起しません、蛇は非常に滋養に富んでゐて一匹食ふと目がくらむから半匹を常食にしてゐます

と今度は半分まで食つた縞蛇の生血をチユウチユウと吸ふ、食ひ殘りの縞蛇がなほドクロを卷いてゐるのを大切さうに白布に包んで懷中に納め「これが夕食ですよ」とニタリと凄い笑ひ、湯呑に入れたミミズを指で摑んで「うどん」のやうにすゝり込む、一匹、二匹、三匹……舌鼓を打つてから彼はいふ、およそ昆虫類は何んでも食ふ、そのうち一番うまいのが蜘蛛です、蠅も不味くはない、殊に

=蠅の眼は= 滋養と風味に富んでゐる、鼠、兎、トカゲ、イモリも常食にしてゐるがイモリは苦くて始末が惡いとこぼす、彼は凡そ昆蟲といふ昆蟲、植物といふ植物は口にするが穀類、獸肉、魚肉とそれに死んだもの、煮いたものは一切食はない食へば吐瀉して體に變調を來すさうだ、然らば性慾はどうか？

=彼のいふ= ところによると性慾は絶對に起らない、男を見ても女を見ても性は感じない、從つて女に接する氣持ちは曾つて起きたことがないと蛇腹で肥つた下腹を抑へてカラカラと笑ふあたり興行價値百パーセントだ。

# 九日夜日本橋で電車の大脱線

## 漸く二時間餘で復舊

九日午後七時五分二號電車二百五號（運轉手許廣金、車掌褒廣）は信濃町より日本橋へ向ふカーヴに於て小石に車輪をひつかけ車輪を折り車道へ乘り上げ大脱線事故を起したが幸ひに死傷はなかつた、電鐵ではたゞちに折返し運轉を開始し漸く二時十五分を經て同九時二十分復舊したが一時はなかなかの大混雜を演じた

# 避暑客で 北戴河に築く歐米人の都市

## 一般旅客や飲食店 福神の入來を鶴首

【山海關特電十日發】南方の雞公山、廬山等は戰爭や土匪で、また日本や大連は銀安の爲め支那各地の外國人は今年の避暑地を北戴河に求める者が多い、既に同地の家屋は數ケ月前から約束濟であつたが、七月になつて蓮花山附近は殆ど歐米の小都市のやうな觀を呈してゐる、支那人は少ないが

**北支那** の雨期上り後相當の避暑客を見るだらうが、北戴河は一昨年の時局關係から土地の賣買、家屋の手入がなかつた爲め果して滿足を與へ得るかどうか疑問だ、張學良氏は葫蘆島起工式後同地に避暑するといふので飛行機三臺、衞兵五百の駐屯所も準備されてゐたが、若し張氏が來れば軍人政客の來往も頻繁となるから北戴河は

**未曾有** の熱鬧を見るであらうとて一般旅館や飲食店は今から福の神の御入來のやうに待つてゐる、河北省公安局は近く巡警自轉車隊を派遣する筈だが取敢ず天津から水上警察が出張して外國人の保護に當つてゐる

# 旅順に新設の遊園兒童

市内昭和園前空地に新設された關東廳の兒童遊園は既に遺憾なくジヤングルヂムを初めコンビネーシヨン、椅子ブランコ等歐米に於ける最新式の兒童遊戲器具の据付け成つて早くも毎日數十人の少年少女等が集り遊んでゐるが、關東廳學務課では十三日關係有志二百餘名を招き開園式を擧行し引續き體育研究所三澤指導員が兒童等に對する各器具の使用に關し指導すると

# 税所篤秀子逝去

【東京十日發電通】貴族院議員税所篤秀子爵は九日午後十一時逝去した享年四十九歲

日活現代劇臺本より

# この母を見よ

(五八)

崎面座同人構成

歸つてきたかよ
今夜はまた
雲らしいぞ

廊下では、舟を家とする水上生活者の太い聲が、舟から舟へ響いてゐた。

夕餉の支度らしい煙が、白く縺つてきて舟の舟べりには、たくあんを河で洗ふ女房のたくましい腕が見える。その背後に立つて聞き覺えの聲に聲張り上げてゐた子供が、水上から流れて來た溫室咲きらしい白ばらの花を見付けて母に拾つて與とせがむ。たくあんを洗つたまゝのぬれ手を伸ばして花を拾ひ上げた母親は、突き出した子供の腕へ、にこにこして、花をつけながら云つた。

そうら——大將様だ

めしの出來るまで
おかであそんどいで

獵のやうに、身輕く舟から舟を縫つて陸にあがつて行く、兵隊帽におもちやの肩章をつけた子供の腕に、白ばらは大きく動いた。

陸の上では、肩をショールに深く包んだまゝ立つてゐる倭子へ、等の誘惑しやうとする甘言が繰り返されてゐる。

……それであなたのことを
乾では大變心配して居りましたよ
なんでもよい、動口があつたんださうですですからこれから一緒に行きませう

倭子は、今の場合、よい動め口と云ふ言葉に無關心ではゐられなかつた、ことに——あの優しい乾夫人の手にすがる事は、今の自身にとつて最後の最も、安全な方法であると思つた。あゝ家には、一椀の温かいごはんに餓えて、母の歸りを待ち盡す中子が居る。倭子の眼には、あの夫人のにこやかな微笑や、なつかしい顔間や、自分をしたつてくれる十志子の明るい顔などが浮んでくるのだつた。

今にもすぐ飛んで行つて、乾夫人の手にすがりたい——絶望の中に、一點の明るさを見て喜ぶ倭子だつた。

會心の笑を、あくまで隠して倭子の心の動きを見詰てゐた等は一歩——倭子に近寄つて云つた。

——それで今夜は
踊り明すんですから
あなたも踊りませんか

等のこの言葉に倭子はふと、過去のなはやかな自分達の生活を思つた、そして、しみじみと等に答へて眼を伏せた。

あー今夜は
クリスマスのお祝ひで
ございましたわね

街では白バラ會の夫人や令孃が右に左りに行き交ふては花を賣つてゐる。その中に、陸へ上つて來た水上生活者の子供が、腕の白バラをほこらしげに見せて、貴婦人の花賣る聲に和して、行人に呼かけてゐる無邪氣な姿に、等の後について歩いてゐた倭子は、思はず笑えてくるのだつた。めづらしい倭子の笑——等は、走り去るタクシーを呼び止め、倭子を押し込むやうに乘せ自分も續いた。

二人を乘せた自動車は、けたゝましい警笛と共に走り出す。等は片手を運轉手の肩に伸ばして云つた。

海岸ホテルへ

海岸ホテルへ——こう聞いて驚く倭子の身邊へ、等はことさら膝を寄せるやうに落付きはらつた態度で、倭子へ淫蕩な眼差を送つた

あなたは
私をどこへおつれにな
るのでございます

恐怖にうちふるふ倭子の顔は等へ向き直つた。だが、等の言葉は冷静だつた

いまお聞きの通り
海岸ホテルへ

蒼白に變つた倭子の顔に、等

ひきつゝたやうな微笑が投げられる、等の手は倭子の手を握つた

どこだつて
良いじゃありませんか
あなたがパンを得るこ
との出來る場所なら…

倭子は、等の手を拂ひのけると車の片隅に身をすくめて、等の顔へ反抗の全てをこめた視線を投げた。【寫眞は瀧花久子と大川仁美】

## 満日文藝

### 満日柳壇

『海岸』

海岸のお蔭で生きた一人つ子　撫順　喜良久
海岸へ添はれぬ二人夜を更し　大連　木の丸
海岸へ日課に來てる病上り
夏の海漁師村にも貸間あり
避暑便り風の海岸羨ませ　大連　佛心
海岸に來て投出す曲線美
小波に足洗つてる二人連れ　遼陽　みのる
皆すねたのばかり並ぶ磯の松
探し人下駄が殘つて海靜か
素敵なを見なと惡友濱へ出る　本溪　墨壁
海水着型を殘した人が寄り
見網へ晝飯の子も加勢に來　遼陽　花飄
海岸の風へパラソルもて餘し
釣船が慌てゝ踊る空模様　大連　子禾
絶景の覗いてる名を親不知
海岸を追ひつ追はれつ仲の好さ
一疋の鯨へ七浦さはがしい　旅順　泥船
海へ來て浦島太郎子は尋ね
眞帆片帆浮いて海岸景になり　大連　芳郎
海岸の足跡追つ手叉洗ひ　旅順　酢味坊
潮風へ子供と共に母も燒け
小波へ娘頓狂な聲をあげ
漁岸で手持無沙汰は石を投げ　大連　世外生
軍縮の苦勞となる海岸線
琵琶歌に感じて淋しい浪の音
海岸になれて髪の毛赤くなり　旅順　辰雄

佳吟

神々は與市へ應援するときめ　青島　遠山放亭
海岸の匂ひは浴衣へ凉し過ぎ　遼陽　星野花鳳
避暑に來た子に土地の子は狹く　大連　高木滿山
浴び
退院をして汐風に萎はれ　旅順　猪俣辰雄
海岸にきめて樂しい荷をくゝり　朝陽鎭　舟田本堂
ひと泳ぎすまに濱の子たのまれる
厚化粧海岸へ來て形がつき　高橋月南